

添付書類 1

PDM₀/PO₀ および PDM₁/PO₁

プロジェクトデザインマトリックス (PDM₀) 1/2

2007年9月-2010年7月

プロジェクト名: 村落給水・衛生事業実施・運営維持管理強化計画実施期間:

対象地域: ダルエスサラーム州、コースト州、リンディ州、ムトララ州の全22県

実施機関:

ターゲットグループ: 水省コミュニティ給水局及び水資源局、ワミ・ルブ流域管理事務所、ルブマ・サザンコースト流域管理事務所の職員、4州行政事務所及び22地方自治体において村落給水・衛生事業に携わる職員

Version: PDM 1

作成日: 2007年7月

プロジェクトの要約	指標	指標入手手段	外部条件
<p>【スーパージョーナル】 プロジェクトで実践された研修実施体制が水セクター開発プログラム (WSDP) の中で制度化され、実施されることによって、カザンコ本土 (ザンジバルをのぞく大陸部) の村落給水サービスが向上する。</p> <p>【上位目標】 対象県の村落給水サービスが向上する。</p> <p>【プロジェクト目標】 対象県による村落給水・衛生サービスの供給に係る能力が強化される。</p> <p>【成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 水省による村落給水・衛生に関するキャパシティディベロップメント計画の管理能力が強化される。 村落給水・衛生事業の実施について、県職員の能力向上のための研修体制のモデルが構築される。 村落給水施設の運営・維持管理と衛生普及についてコミュニティを支援するための研修体制のモデルが構築される。 県による村落給水・衛生事業の実施を支援するために必要な流域管理事務所の能力が強化される。 県による村落給水・衛生事業の実施を支援するため 	<p>2025年時点</p> <ol style="list-style-type: none"> 改善された水源を継続して利用できる人口の増加 給水施設の稼働率の向上 対象県で建設される村落給水施設の増加 <p>2015年時点</p> <ol style="list-style-type: none"> 改善された水源を継続して利用できる人口の増加 給水施設の稼働率の向上 対象県で建設される村落給水施設の増加 <ol style="list-style-type: none"> 県議会にて承認された村落給水事業計画の数の増加。 水省、流域管理事務所、州行政事務所の支援を受けて、県議会に提出された村落給水事業計画の数 プロジェクトで作成したガイドラインとマニュアルに沿って運営維持管理されている村落給水施設の数。 	<p>1.1 WSDP 報告書</p> <p>1.2 水セクター合同評価</p> <p>2.1 WSDP 報告書</p> <p>2.2 水セクター合同評価</p> <p>(各項目とも)</p> <ul style="list-style-type: none"> WSDP 報告書 水セクター合同評価 <p>1-1 対象県の年次開発計画</p> <p>1-2 プロジェクトの進捗報告書</p> <p>2-1 対象県の年次開発計画</p> <p>2-2 プロジェクトの進捗報告書</p> <p>3-1 プロジェクトの進捗報告書</p> <p>1.1 プロジェクトの進捗報告書</p> <p>1.2 プロジェクトの進捗報告書</p> <p>2.1 プロジェクトの進捗報告書</p> <p>2.2 プロジェクトの進捗報告書</p> <p>2.3 プロジェクトの進捗報告書</p> <p>3.1 プロジェクトの進捗報告書</p> <p>3.2 プロジェクトの進捗報告書</p> <p>3.3 プロジェクトの進捗報告書</p> <p>4.1 プロジェクトの進捗報告書</p> <p>4.2 プロジェクトの進捗報告書</p> <p>4.3 プロジェクトの進捗報告書</p>	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトで実践した体制が、WSDP のなかで、制度化される 全国村落給水衛生プログラム (NRWSSP) が計画通りに進行する。 研修を受けた人材が異動しない。

プロジェクトデザインマトリックス (PDM0) 2/2

<p>に必要な州水衛生委員会の能力が強化される。</p>	<p>る県の数</p>	<p>5.1. プロジェクトの進捗報告書</p>	
<p>【活動】</p> <p>1-1 対象地域の州・県職員の能力及び研修ニーズを評価する。</p> <p>1-2 州・県職員に対する人材育成体制を検討する。</p> <p>1-3 対象地域の人材育成計画案を WSDP/NRWSSP 実施体制に沿って策定する。</p> <p>1-4 上記 1-3 の人材育成計画に基づき、年間活動計画案を策定する。</p> <p>1-5 州・県職員のための既存の地方給水・衛生事業実施マニユアル及びガイドラインを整理し、改良する。</p> <p>1-6 対象県により実施される村落給水・衛生事業の進捗状況をモニタリングする。</p> <p>1-7 コミュニティによって実施されている村落給水施設の運営維持管理に対する、県の支援状況をモニタリングする。</p> <p>1-8 DWST による衛生普及活動の実施状況を見直す。</p> <p>1-9 上記 1-5 から 1-8 の結果に基づき、年間活動計画を見直す。</p> <p>2-1 対象県の DWST を対象とした地方給水・衛生事業の実施管理についての既存の研修計画を改良する。</p> <p>2-2 対象県の DWST を対象とした地方給水・衛生事業の実施管理についての研修カリキュラムと教材を作成する。</p> <p>2-3 対象県の DWST を対象とした地方給水・衛生事業の実施管理についての研修を実施する。</p> <p>3-1 対象県の DWST を対象とした地方給水施設の運営維持管理と衛生普及に関するコミュニティ支援についての研修計画を作成する。</p> <p>3-2 対象県の DWST を対象とした地方給水施設の運営維持管理と衛生普及に関するコミュニティ支援についての研修カリキュラムと教材を作成する。</p> <p>3-3 コミュニティ組織等への委託による給水施設の運営維持管理について、対象県の県水技師を対象とした技術面及び運営管理面での研修を実施する。</p> <p>3-4 コミュニティ開発官に対して、コミュニティのファシリテーションについての研修を実施する。</p> <p>3-5 保健官に対して、衛生普及についての研修を実施する。</p> <p>4-1 流域管理事務所による有効活用のため、既存の水資源データをレビューし、整理する。</p> <p>4-2 流域管理事務所に対して、水資源データを解析・加工し、水理地質予察図と水理地質断面図を作成するよう指導する。</p> <p>4-3 流域管理事務所に対して、水資源データを定期的に更新するよう指導する。</p> <p>4-4 流域管理事務所に対して、水資源データを関係機関に配布するよう指導する。</p> <p>4-5 県による村落給水事業の計画策定に際し、水資源データを活用して流域管理事務所が支援するよう指導する。</p> <p>5-1 対象県での地方給水事業の実施に対し、RWST による支援及びモニタリングの実施状況を確認する。</p> <p>5-2 水省、州行政事務所、県の間の情報伝達の仕組みを調査し、必要に応じて改善を図る。</p> <p>5-3 上記 5-1、5-2 の調査結果に基づき、RWST を対象とした研修計画を策定する。</p> <p>5-4 上記 5-3 の研修計画に基づき、RWST に対して研修を実施する。</p>	<p>【投入】</p> <p>1. 日本側</p> <p>1) 専門家 チーフアドバイザー/給水計画 水資源管理/水理地質 研修企画 住民参加/衛生啓発</p> <p>2) 資機材 活動に必要なとなる資機材 事務機器</p> <p>3) 本邦研修、第三国研修</p> <p>2. タンゴニア側</p> <p>1) カンタハートの配置 水省、流域管理事務所、 州事務所</p> <p>2) 事務所 事務所 (水省内) 作業場所 (州行政事務所、流域管 理事務所内) 研修場所</p> <p>3) 運営予算</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本プロジェクトに対する水省、対象州、対象県の予算が確保される。 <p>-----</p> <p>【前提条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修・能力開発ユニットが水省地方給水局に設立される。 水セクター開発プログラムが予定通り 2007 年 3 月に開始する。 村落給水セクターの地方分権化が進行する。 	

プロジェクト PO₀ Ver. 2007.7 月

プロジェクト名: タンザニア国「村落給水事業実施・運営維持管理能力強化計画」
 実施期間: 2007年7月—2010年7月,

活動	1st Y				2nd Y				3rd Y			
	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4
1-1 村落給水に従事する州・県職員の能力及び研修ニーズを評価する。	■	■										
1-2 州・県職員に対する人材育成体制を検討する。	■	■										
1-3 人材育成に関する戦略と年間活動計画を策定する。		■										
1-4 人材育成に関する既存のマニュアル及びガイドラインを選定し、改良する。	■	■										
1-5 人材育成計画の進捗状況をモニタリングする。					■			■	■	■		■
1-6 県によって実施されている村落給水事業の進捗状況をモニタリングする。	■	■		■	■		■	■	■	■		■
1-7 コミュニティによって実施されている村落給水施設の運営維持管理に対する、県の支援状況をモニタリングする。	■	■		■	■		■	■	■	■		■
1-8 上記モニタリング結果に基づいて年間活動計画を見直す。				■				■				
2-1 県水エンジニア、県水テクニシャンと県水衛生委員会メンバーを対象とした、村落給水事業の実施についての研修計画を改良する。			■									
2-2 県水エンジニアと県水衛生委員会メンバーを研修するための、カリキュラムと教材を作成する。				■	■	■	■	■	■			
2-3 県水エンジニアと県水衛生委員会メンバーに対して研修を実施する。				■	■		■	■				
2-4 県水テクニシャンに対する研修を、既存の研修機関を活用して実施する。				■	■	■	■	■	■	■		■
3-1 県水エンジニアと県水衛生委員会メンバー、県水テクニシャン、県コミュニティ開発官、県保健官を対象とした、村落給水施設の運営維持管理及び衛生についての研修計画を構築する。			■									
3-2 県水エンジニア、県水衛生委員会メンバー、県コミュニティ開発官、県保健官を研修するための、カリキュラムと教材を作成する。			■									
3-3 県水エンジニア、県水衛生委員会メンバー、県水テクニシャンに対して、村落給水施設の運営維持管理及び衛生についての研修を、既存の研修機関を活用して実施する。				■	■	■	■	■	■			
3-4 県コミュニティ開発官に対して、コミュニティのファシリテーションについての研修を実施する。				■	■	■	■	■	■			
3-5 県保健官に対して、水と衛生についての研修を実施する。				■	■	■	■	■	■			
4-1 既存の水資源データ(開発調査や無償資金協力によって作成されたデータベース等)が流域管理事務所にも有効活用されるために整理する。	■	■										
4-2 流域管理事務所が水資源データを解析・加工するよう指導する。			■	■	■	■						
4-3 流域管理事務所に対して、水資源データを定期的に更新するよう指導する。			■				■					■
4-4 流域管理事務所に対して、水資源データを関連機関に報告するよう指導する。			■				■					■
4-5 県水事務所による村落給水事業実施計画を、水資源データを活用して流域管理事務所が支援するよう指導する。				■	■		■					■
5-1 州が村落給水事業の実施について、県を支援及びモニタリングする体制を検討する。	■											
5-2 水省、州、県の間の適当な情報伝達の仕組みを検討し、必要に応じて改良する。	■				■				■			
5-3 州水アドバイザーと州水衛生委員会メンバーを対象とした、村落給水事業の実施についての研修計画を構築する。			■									
5-4 州水アドバイザーと州水衛生委員会メンバーに対して研修を実施する。				■	■		■					

プロジェクトデザインマトリックス (PDM 1) 1/3

プロジェクト名： 村落給水・衛生事業実施・運営維持管理強化計画
 実施期間： 2007年9月-2010年7月
 対象地域： ダルエスサラーム州、コースト州、リンディ州、ムトララ州の全22県
 実施機関： 水省
 ターゲット・ループ： 水省コミュニティ給水局及び水資源局、ワミ・ルブ流域管理事務所、ルブマ・サザンコミュニティ流域管理事務所の職員、4州行政事務所及び22地方自治体において村落給水・衛生事業に携わる職員
 Version: PDM 1 作成日: 2008年2月22日

プロジェクトの要約	指標	入手手段	外部条件
<p>【スーパーゴール】</p> <p>1. プロジェクトで構築された研修体制をWSDPの下で全国に普及させることを通じて、タンザニア本土（ザンジバルを除く大陸部）の村落給水・衛生サービスが向上する。</p>	<p>2025年までに、</p> <p>1. 改善された水源を利用できる人口がタンザニア本土の村落部で53%(2003)から90%に増加する。</p> <p>2. 給水施設の稼働率がX%からY%に向上する。</p> <p>3. 改善された衛生施設（トイレ）を利用する人々がX%からY%に増加する。</p>	<p>1. 水セクターレビューに提出されるセクター業績報告書</p> <p>2. セクター業績報告書</p> <p>3. セクター業績報告書</p>	
<p>【上位目標】</p> <p>1. 対象県の村落給水・衛生サービスが向上する。</p>	<p>2015年までに、</p> <p>1. 改善された水源を利用できる人口が対象県の村落部でX%からY%に増加する。</p> <p>2. 対象県の給水施設の稼働率がX%からY%に向上する。</p> <p>3. 法的に登録された水利用者組織（WUE）により運営・管理される給水施設の数が各対象県で現状値より増加する。</p> <p>4. 改善された衛生施設（トイレ）を利用する人々がX%からY%に増加する。</p>	<p>1. セクター業績報告書</p> <p>2. セクター業績報告書</p> <p>3. 県によるモニタリング報告書</p> <p>4. セクター業績報告書</p>	<p>プロジェクトで実践した体制が、WSDPの中で制度化される。</p>
<p>【プロジェクト目標】</p> <p>1. 対象県による村落給水・衛生サービスの供給に係る能力が強化される。</p>	<p>1. 対象県のDWSTが、事業形成段階において、基礎調査（scoping survey）候補村落の選定手続きにDemand-Responsive Approach（DRA）を採用する。</p> <p>2. 対象県のDWSTがTSP及びFSPから提出された進捗報告書、その他の成果品に対して、双方で合意された期間内に精査しコメントを返す。</p> <p>3. 対象県のDWSTが県の給水・衛生状況及び既存給水施設の維持管理状況に係る情報を毎年更新する。</p> <p>4. 家庭及び学校を対象とする衛生普及に係る戦略と活動計画が全県のDWSPと年間計画に示される。</p>	<p>1. 県による村落からの要請書の審査記録</p> <p>2. サービスプロバイダーから提出された報告書に対する県の審査・コメント記録</p> <p>3. 県によるモニタリング報告書</p> <p>4. DWSP及び年間投資計画</p>	<p>NRWSSPが計画通りに進行する。</p>
<p>【成果】</p> <p>6. 水省による村落給水・衛生に関するキャパシティ・ベネフィット計画の管理能力が強化される。</p>	<p>1-1. 地方給水・衛生事業の実施に係る県、州、流域の各レベルの人材育成戦略が、プロジェクト開始後6ヶ月以内にPMO-RAIG他関係者との調整の下で策定される。</p> <p>1-2. TCBコミュニティの年間活動計画が毎年策定される。</p>	<p>1-1 プロジェクト進捗報告書</p> <p>1-2 プロジェクト進捗報告書</p>	<p>研修を受けた人材が異動しない。</p>

プロジェクトデザインマトリックス (PDM 1) 2/3

<p>7. 村落給水・衛生事業の実施について、県給水・衛生班 (DWST) の能力向上のための研修体制のモデルが構築される。</p>	<p>2-1. プロジェクト開始後9ヶ月以内に研修計画が策定される。 2-2. 研修対象者の研修に対する満足度、技術・知識の修得状況、行動変容及び研修のインパクトを記録・分析するためのモニタリング計画がプロジェクト開始後9ヶ月以内に策定される。 2-3. 既存の研修マニュアルガイドとマニュアル類がプロジェクトを通して改訂され、2010年7月までに研修パッケージとして完成される。</p>	<p>2-1. プロジェクト進捗報告書 2-2. プロジェクト進捗報告書 2-3. 作成された研修マニュアルガイド及びマニュアル類</p>
<p>8. 県による村落給水・衛生事業の実施を支援するために必要な流域管理事務所 (BWO) の能力が強化される</p>	<p>3-1 第2研修フェーズまでに水理地質予察図が流域管理事務所から全対象県に配布される。 3-2 更新された水理地質データが流域管理事務所から全対象県に毎年配布される。</p>	<p>3-1 プロジェクト進捗報告書 3-2 プロジェクト進捗報告書</p>
<p>4. 県による村落給水・衛生事業の実施を支援するために必要な州給水・衛生班 (RWST) の能力が強化される。</p>	<p>4-1. 2010年7月までに全対象州でRWSPが策定される。 4-2. DWSTから四半期モニタリング報告書を受領後、1ヶ月以内に全対象州のRWSTが内容を確認し、県へのフィードバックを行う。</p>	<p>4-1. 作成されたRWSP 4-2. 県から提出されたモニタリング報告書に対するRWSTの審査・コメント記録</p>
<p>5. 本プロジェクトを通して見直された地方給水・衛生事業の実施プロセス及び手続きが対象県でのRWSSP実施に適用される。</p>	<p>5-1. 全対象県において、村落から要請されたサブプロジェクトがRWST及びBWOの指導・承認に基づき計画・設計される。 5-2. 地方給水・衛生事業のプロジェクトサイクルと手続きに連続し、必要な改訂についての提案が準備される。</p>	<p>5-1. 要請されたサブプロジェクトの基本設計及び詳細設計の審査記録</p>

プロジェクトデザインマトリックス (PDM 1) 3/3

<p>【活動】</p> <p>1-1 対象地域の州・県職員的能力及び研修ニーズを評価する。</p> <p>1-2 州・県職員に対する人材育成の実施状況を検証する。</p> <p>1-3 研修リソースに関する情報収集を行う。</p> <p>1-4 対象地域の人材育成計画案を WSDP/NRWSSP 実施体制に沿って策定する。</p> <p>1-5 上記 1-4 で作成した人材育成計画に基づき、年間活動計画案を作成する。</p> <p>1-6 州・県職員のための既存の地方給水・衛生事業実施マニュアル、ガイドラインを整理し、改良する。</p> <p>1-7 対象県により実施される地方給水・衛生事業の進捗状況をモニタリングする。</p> <p>1-8 上記 1-6、1-7 の結果に基づき、年間活動計画を見直す。</p> <p>1-9 本プロジェクトにより改訂された研修モジュール及び教材を、制度開発/キャパシティビルディング作業部会及び他の機会を通じてステークホルダーに紹介する。</p> <p>1-10 WSDP 事業実施マニュアル (PIM) 及び関連ガイドラインを本プロジェクトで活用する中で得た教訓を、水省による同マニュアル、ガイドラインの改訂・改良作業に反映させるべく提言を行う。</p> <p>2-1 対象県の DWST を対象とした地方給水・衛生事業の実施及び運営維持管理と衛生普及に関するコミュニティ支援についての既存の研修計画を改良する。</p> <p>2-2 上記 2-1 の研修計画に基づき、研修カリキュラムと教材を作成する。</p> <p>2-3 上記 2-1、2-2 に基づき、DWST の研修を実施する。</p> <p>2-4 モニタリング対象県への訪問を通じて、地方給水・衛生事業の実施管理に係る DWST の業務改善について指導を行う。</p> <p>2-5 研修計画の改善のため、研修対象者の技術・知識の修得状況ならびに行動変容、研修計画のインパクトをモニタリング・評価する。</p> <p>3-1 流域管理事務所による有効活用のため、既存の水資源データをレビューし、整理する。</p> <p>3-2 流域管理事務所に対して、水資源データの解析・加工について指導する。</p> <p>3-3 県の地方給水・衛生事業実施に対する流域管理事務所の支援サービス改善のため、流域管理事務所を対象とした研修計画を策定する。</p> <p>3-4 上記 3-3 に基づき流域管理事務所の研修を実施する。</p> <p>3-5 流域管理事務所による対象県での地方給水事業支援状況をモニタリングする。</p> <p>4-1 RWST による対象県での地方給水事業実施支援及びモニタリング実施状況を確認する。</p> <p>4-2 州行政事務所、水省、首相府地方自治省、流域管理事務所および対象の県の間の情報伝達の仕組みを調査する。</p> <p>4-3 上記 4-1、4-2 の調査結果に基づき、RWST を対象とした研修計画を策定する。</p> <p>4-4 上記 4-3 の研修計画に基づき、RWST の研修を実施する。</p> <p>4-5 RWST による対象県での地方給水事業支援状況をモニタリングする。</p> <p>5-1 既存の地方給水・衛生事業のプロジェクトサイクルと手続きを見直し、必要な改訂についての提案を準備する。</p> <p>5-2 プロジェクトサイクル及び手続きの改訂事項が対象県での RWSSP 実施に適用されるよう、水省コミュニティ給水局、州行政事務所、流域管理事務所、県の間の合意形成を促進する。</p> <p>5-3 プロジェクトの進捗状況を、WSDP 組織開発・組織強化作業部会にて定期的に報告する。</p>	<p>【投入】</p> <p>1. 日本側</p> <p>1) 専門家 チーフアドバイザー/地方給水計画管理 水資源管理/給水計画 地方給水施設計画/運営維持管理 住民参加/衛生普及</p> <p>2) 資機材 活動に必要なとなる資機材 事務機器</p> <p>3) 本邦研修、第三国研修</p> <p>2. カンパニー側</p> <p>1) カンパニー側の配置 水省、流域管理事務所、州事務所</p> <p>2) 事務所 事務所 (水省内) 研修場所</p> <p>3) 運営予算</p>	<p>本プロジェクトに対する水省、対象州、県の子算が確保される。</p> <p>-----</p> <p>【前提条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> TCB ユニッツが水省地方給水局に設立される。 WSDP が予定通り 2007 年 3 月に開始される。 地方給水セクターの地方分権化が進む。
---	--	--

【略語】 RWSS: 地方給水・衛生, WSDP: 水セクター-開発計画, CWSD: コミュニティ給水局, MoW: 水省, DWST: 流域管理事務所, MoW: 水省, DWST: 流域管理事務所, RWST: 州給水・衛生班, WUE: 水利用者組織, DWSP: 県給水・衛生計画, PMO-RALG: 首相府地方自治省, PMO-RALG: 首相府地方自治省, TCB Unit: 研修・能力開発ユニッツ, RWSP: 州給水・衛生計画

プロジェクト活動計画 (PO 1) 2/3

PDMにおける活動	活動のコンポーネント	2007			2008			2009			2010		
		8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
2-3 Provide training for DWSTs in target Districts based on 2-1 and 2-2 above	2-3-1 研修コンサルタントの調達 2-3-2 研修計画に基づいた研修の実施 2-3-1 対象県のDWE、DPO、DHO、DCDOに対して、給水計画策定についての研修を実施する。 2-3-2 対象県のDWE、DPO、DEOに対して、プロジェクト管理についての研修を実施する。 2-3-3 対象県のDWE、DHO、DCDO、DFO、テクニシヤンに対して、施設建設管理についての研修を実施する。 2-3-4 対象県のDWE、DPO、DHO、DCDOに対して、施設の運営維持管理についての研修を実施する。												
2-3 上記2-1、2-2に基づき、DWSTの研修を実施する。	モニタリング対象県への訪問を通じて、地方給水・衛生事業の実施管理に係るDWSTの業務改善について指導を行う。												
2-4	研修計画の改善のため、研修対象者の技術・知識の修得状況ならびに行動変容、研修計画のインパクトをモニタリング・評価する。												
2-5	流産管理事務所による有効活用のため、既存の水資源データをレビューし、整理する。												
3-1	流産管理事務所に対して、水資源データの解析、加工について指導する。												
3-2	県の地方給水・衛生事業実施に対する流産管理事務所の支援サービスの改善のため、流産管理事務所を対象とした研修計画を策定する。												
3-3	上記2-3に基づき流産管理事務所の研修を実施する。												
3-5	流産管理事務所による対象県での地方給水事業支援状況をモニタリングする。												

プロジェクト活動計画 (PO₁) 3/3

PDMにおける活動	活動のコンポーネント	2007			2008			2009			2010		
		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次		
4-1 RWSIによる対象県での地方給水事業実施支援及びモニタリング実施状況を確認する。		■											
4-2 県庁政務課、水省、首相府地方自治省、流域管理事務所による対象県の県の計画推進の進捗を確認する。		■											
4-3 上記4-1、4-2の調査結果に基づき、RWSIを対象とした研修計画を策定する。		■											
4-4 上記4-3の研修計画に基づき、RWSIの研修を実施する。		■											
4-5 RWSIによる対象県での地方給水事業支援状況をモニタリングする。		■											
5-1 既存の地方給水・衛生事業のプロジェクトサイトと手続を見直し、必要な改訂についての提案を準備する。	5-1-1 既存の地方給水・衛生事業のプロジェクトサイトと手続を見直し、必要な改訂についての提案を準備する。	■											
5-2 プロジェクトサイト及び手続の改訂事項が対象県でのRWSI実施に適用されるよう、水省コミュニケーション給水局、県政務課、流域管理事務所、県の間の合意形成を促進する。	5-1-2 提案したプロジェクトサイトと手続を見直し、その効果を評価する。	■											
5-3 プロジェクトの進捗状況を、WSIP組織開発・組織強化作業部会にて定期的に報告する。		■											

■ : 特定の時期に実施すべき活動
 ■ : 全プロジェクト期間を通して実施すべき活動
 ■ : 状況に応じて必要に応じて実施すべき活動

添付書類 2

List of Equipment Procured by the Project

(調達資機材リスト)

添付書類 2 List of Equipment Procured (調達機材リスト)

ANNEX 2 List of Equipment Procured

Table 1. Vehicle

	Date of acquisition	Items	Specification	Unit Price(TSh)
	2007.11.08	Vehicle	Nissan Patrol, JNITCSY6120564158, TD42-193285	
	2007.11.08	Vehicle	Nissan Patrol, JNITCSY6120564160, TD42-193365	

Note: The vehicle had been officially handed over to MOWI when it was procured in November 2007 in accordance with the agreement made between JICA and the United Republic of Tanzania in the Record of Discussion signed by the both parties at the onset of the project on September 2007.

Table 2. Equipment procured in connection with the project activities

Code Number	Date of acquisition	Items	Specification	Unit Price(TSh)
JICA/RUWASA/001	2007.9.25	Printer	HP Color Laser Jet 5550N	6,337,950.00
JICA/RUWASA/002	2007.9.25	UPS	APC650VA	129,485.00
JICA/RUWASA/003	2007.9.25	Projector	SONY VPL-ES4 Multimedia Projector	1,281,220.00
JICA/RUWASA/004	2007.9.25	Laptop Computer	Toshiba Satellite A135-S4527	1,403,890.00
JICA/RUWASA/005	2007.9.25	Laptop Computer	Toshiba Satellite A135-S4527	1,403,890.00
JICA/RUWASA/006	2007.9.25	Desktop Computer	DELL Optiplex 320N SMT	1,601,525.00
JICA/RUWASA/007	2007.9.25	Printer, Fax, Scan	HP Laser Jet All in one (Fax) 3050	1,294,850.00
JICA/RUWASA/008	2007.9.25	LANNETWORK	8Port Switch D-Link	40,890.00
JICA/RUWASA/009	2007.9.25	Word, Excel Software	MS OFFICE 2007*3	238,525.00
JICA/RUWASA/010	2007.9.25	Word, Excel Software	MS OFFICE 2007*3	238,525.00
JICA/RUWASA/011	2007.9.25	Word, Excel Software	MS OFFICE 2007*3	238,525.00
JICA/RUWASA/012	2007.9.25	Access Point	DWL 2100AP	109,040.00
JICA/RUWASA/012	2010.6.7	Access Point	DLINKWIRELESS ROUTER DIR-600*	149,930.00
JICA/RUWASA/013	2007.10.3	GIS Software	Arc View9.2	2,044,500.00
JICA/RUWASA/014	2007.10.3	GIS Software	Arc View9.2	2,044,500.00
JICA/RUWASA/015	2007.10.3	GIS Software	Arc View9.2	2,044,500.00
JICA/RUWASA/016	2007.10.3	GIS Software	Arc GIS Spatial Analyst	3,407,500.00
JICA/RUWASA/017	2007.10.3	GIS Software	Arc GIS Spatial Analyst	3,407,500.00
JICA/RUWASA/018	2007.10.3	GIS Software	Arc GIS Spatial Analyst	3,407,500.00
JICA/RUWASA/019	2007.11.4	UPS	APC650VA	129,485.00
JICA/RUWASA/020	2007.11.4	UPS	APC650VA	129,485.00
JICA/RUWASA/021	2007.11.4	UPS	APC650VA	129,485.00
JICA/RUWASA/022	2007.11.9	Generator	ELEMAX7000DX	1,934,160.00
JICA/RUWASA/023	2007.11.14	Stabilizer	Soltek Voltage Stabilizer 2000VA	282,141.00
JICA/RUWASA/024	2007.11.14	Copy Machine	CANON iR C3380	16,073,859.00
JICA/RUWASA/025	2009.05.14	Laptop Computer	Toshiba Laptop U400-17M	1,614,600.00
JICA/RUWASA/026	2009.05.14	Laptop Computer	Toshiba Laptop U400-17M	1,614,600.00
JICA/RUWASA/027	2009.05.14	Laptop Computer	Toshiba Laptop U400-17M	1,614,600.00
JICA/RUWASA/028	2009.05.14	Laptop Computer	Toshiba Laptop U400-17M	1,614,600.00

Annex 2 List of Equipment Procured (調達機材リスト)

Code Number	Date of acquisition	Items	Specification	Unit Price(TSh)
JICA/RUWASA/029	2009.05.14	Laptop Computer	Toshiba Laptop U400-17M	1,614,600.00
JICA/RUWASA/030	2009.05.14	Antivirus Software	Kaspersky Antivirus 2009 OEM	20,445.00
JICA/RUWASA/031	2009.05.14	Antivirus Software	Kaspersky Antivirus 2009 OEM	20,445.00
JICA/RUWASA/032	2009.05.14	Antivirus Software	Kaspersky Antivirus 2009 OEM	20,445.00
JICA/RUWASA/032	2009.05.14	Antivirus Software	Kaspersky Antivirus 2009 OEM	20,445.00
JICA/RUWASA/033	2009.05.14	Antivirus Software	Kaspersky Antivirus 2009 OEM	20,445.00
JICA/RUWASA/034	2009.05.14	Word, Excel Software	MS OFFICE XP	272,600.00
JICA/RUWASA/035	2009.05.14	Word, Excel Software	MS OFFICE XP	272,600.00
JICA/RUWASA/036	2009.05.14	Word, Excel Software	MS OFFICE XP	272,600.00
JICA/RUWASA/037	2009.05.14	Word, Excel Software	MS OFFICE XP	272,600.00
JICA/RUWASA/038	2009.05.14	Word, Excel Software	MS OFFICE XP	272,600.00
JICA/RUWASA/039	2009.05.14	Stabilizer	SAMLEX STABILIZER 1000VA	49,068.00
JICA/RUWASA/040	2009.05.14	Stabilizer	SAMLEX STABILIZER 1000VA	49,068.00
JICA/RUWASA/041	2009.05.14	Stabilizer	SAMLEX STABILIZER 1000VA	49,068.00
JICA/RUWASA/042	2009.05.14	Stabilizer	SAMLEX STABILIZER 1000VA	49,068.00
JICA/RUWASA/043	2009.05.14	Stabilizer	SAMLEX STABILIZER 1000VA	49,068.00

Note:* marked item is replacement because the former one was broken.

Table 3. Renovation of Office Building Facility

Code Number	Date of acquisition	Items	Specification	Unit Price(TSh)
N/A	2007.11.28	Internal Wall and Partition	Aluminium Framing Wall Partition (31m ²)	5,160,000.00
N/A	2007.11.28	Internal Wall and Partition	Aluminium Framing MDF Doors (11m ²)	
N/A	2007.11.28	Doors	Mild Steel Heavy Duty External Door(1)	3,950,000.00
N/A	2007.11.28	Windows	Sliding Aluminium Windows (17m ²)	
N/A	2007.11.28	Windows	Mild Steel Grilles to Windows (17m ²)	4,623,000.00
N/A	2007.11.28	Floor Finish	8mm thick granite tile in diagonal pattern (60m ²)	
N/A	2007.11.28	Floor Finish	18mm thick granite tiles fixed to blockwork(15m)	
N/A	2007.11.28	Floor Finish	8mm thick hardwood skirting 10mm high plugged to blockwork(71m)	
N/A	2007.11.28	Floor Finish	32mm thick cement and sand backing to receive floor tiles(60m ²)	
N/A	2007.11.28	Wall Finish	Finishing plastered wall before final coats(188m ²)	
N/A	2007.11.28	Wall Finish	100 x 200mm wall tiles(26m ²)	
N/A	2007.11.28	Wall Finish	12mm thick cement and sand backing to receive floor tiles(26m ²)	
N/A	2007.11.28	Ceiling Finish	Acoustic ceiling tile(60m ²)	
N/A	2007.11.28	Ceiling Finish	Ceiling cornice(90m)	
N/A	2007.11.28	Kichenette	Hardwood low level kichen cabinet(1)	619,000.00
N/A	2007.11.28	Entrance Step	Two treads size 370mm wide by 1200mm long(1)	
N/A	2007.11.28	Emulsion paint	Plastered wall(94m ²)	
N/A	2007.11.28	Emulsion paint	Rendered wall(141m ²)	
N/A	2007.11.28	Undercoat and two finishing coats	Glazed mild steel door(9m ²)	

添付書類 2 List of Equipment Procured (調達機材リスト)

Code Number	Date of acquisition	Items	Specification	Unit Price(TSh)
N/A	2007.11.28	Plumbing Installations	Low level water closet with 9 liters cistern(1)	1,430,000.00
N/A	2007.11.28	Plumbing Installations	Wash hand basin with bottle trap(1)	
N/A	2007.11.28	Plumbing Installations	Stainless kitchen sink singl bowl single drainer and connection to water supply(1)	
N/A	2007.11.28	Plumbing Installations	150 x 150mm soap tray(1)	
N/A	2007.11.28	Plumbing Installations	150 x 150mm toilet roll holder(1)	
N/A	2007.11.28	Plumbing Installations	Long towel rail(1)	
N/A	2007.11.28	Plumbing Installations	900 x 1200mm mirror fixed to blockwork(1)	
N/A	2007.11.28	Plumbing Installations	80litres hot water(1)	
N/A	2007.11.28	Plumbing Installations	Mild steel pipes for water supply,waste water and foul drainage system(1)	
N/A	2007.11.28	Electrical Installations	Connect cable extension to power	
N/A	2007.11.28	Air conditioner Installations	24000BTU AC (2)	4,220,000.00
N/A	2007.11.28	Telecommunication Installations	Install telephone cable(1)	3,800,000.00
N/A	2007.11.28	Telecommunication Installations	Install two way telephone receivers(4)	
N/A	2007.11.28	Telecommunication Installations	Telephone connection(1)	
N/A	2007.11.28	Internet Installations	UTP CAT 5 cable(1)	3,800,000.00
N/A	2007.11.28	Internet Installations	Internet service provider connection	
JICA/RUWASA/044	2007.11.28	Office Furniture	Office table:L shape	10,630,000.00
JICA/RUWASA/045	2007.11.28	Office Furniture	Office table:L shape	
JICA/RUWASA/046	2007.11.28	Office Furniture	Office table:L shape	
JICA/RUWASA/047	2007.11.28	Office Furniture	Office table:L shape	
JICA/RUWASA/048	2007.11.28	Office Furniture	Office chairs:Midium Back-Black	
JICA/RUWASA/049	2007.11.28	Office Furniture	Office chairs:Midium Back-Black	
JICA/RUWASA/050	2007.11.28	Office Furniture	Office chairs:Midium Back-Black	
JICA/RUWASA/051	2007.11.28	Office Furniture	Office chairs:Midium Back-Black	
JICA/RUWASA/052	2007.11.28	Office Furniture	Midium size conference table:Round or Oval	
JICA/RUWASA/053	2007.11.28	Office Furniture	Conference chairs	
JICA/RUWASA/054	2007.11.28	Office Furniture	Conference chairs	
JICA/RUWASA/055	2007.11.28	Office Furniture	Conference chairs	
JICA/RUWASA/056	2007.11.28	Office Furniture	Conference chairs	
JICA/RUWASA/057	2007.11.28	Office Furniture	Storage unit:open shelves	
JICA/RUWASA/058	2007.11.28	Office Furniture	Storage unit:open shelves	
JICA/RUWASA/059	2007.11.28	Office Furniture	Storage unit:open shelves	
JICA/RUWASA/060	2007.11.28	Office Furniture	Storage unit:open shelves	
JICA/RUWASA/061	2007.11.28	Office Furniture	Steel storage cabinet	
JICA/RUWASA/062	2007.11.28	Office Furniture	Steel storage cabinet	
JICA/RUWASA/063	2007.11.28	Office Furniture	Steel storage cabinet	
JICA/RUWASA/064	2007.11.28	Office Furniture	Steel storage cabinet	
JICA/RUWASA/065	2007.11.28	Office Furniture	Reception sofa with coffee table	
N/A	2007.11.28	Office Furniture	Window curtains:vertical blinds curtain(18n ²)	

Annex 2 List of Equipment Procured (調達機材リスト)

Code Number	Date of acquisition	Items	Specification
JICA/RUWASA/066	2007.11.28	Office Furniture	Office Desk
JICA/RUWASA/067	2007.11.28	Office Furniture	Office Desk
JICA/RUWASA/068	2007.11.28	Office Furniture	Office Desk
JICA/RUWASA/069	2007.11.28	Office Furniture	Office Desk
JICA/RUWASA/070	2007.11.28	Office Furniture	Office Desk
JICA/RUWASA/071	2007.11.28	Office Furniture	Swivel chair for office desk
JICA/RUWASA/072	2007.11.28	Office Furniture	Swivel chair for office desk
JICA/RUWASA/073	2007.11.28	Office Furniture	Swivel chair for office desk
JICA/RUWASA/074	2007.11.28	Office Furniture	Swivel chair for office desk
JICA/RUWASA/075	2007.11.28	Office Furniture	Swivel chair for office desk
JICA/RUWASA/076	2007.11.28	Office Furniture	Swivel chair for office desk
JICA/RUWASA/077	2007.11.28	Office Furniture	Platform for printer
JICA/RUWASA/078	2007.11.28	Office Furniture	Folding chair
JICA/RUWASA/079	2007.11.28	Office Furniture	Folding chair
JICA/RUWASA/080	2007.11.28	Office Furniture	Folding chair
JICA/RUWASA/081	2007.11.28	Office Furniture	Folding chair
JICA/RUWASA/082	2007.11.28	Office Furniture	Folding chair
			TOTAL (TSH)
			98,718,425.00

添付書類 3

**Minutes of the Meetings of JCC Meeting and
Agenda and List of Participants of Seminar
(JCC 会議議事録およびセミナー協議事項と
出席者リスト)**

1th Joint Coordination Committee Meeting

2nd Joint Coordination Committee Meeting

3rd Joint Coordination Committee Meeting

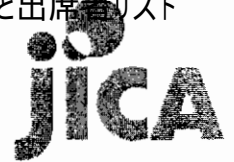
4th Joint Coordination Committee Meeting

5th Joint Coordination Committee Meeting

6th Joint Coordination Committee Meeting

1st Seminar February 2009, Agenda & List of participants

2nd Seminar July 2010, Agenda & List of participants



UNITED REPUBLIC OF TANZANIA
MINISTRY OF WATER

THE RURAL WATER SUPPLY AND SANITATION
CAPACITY DEVELOPMENT PROJECT

1ST JOINT COORDINATING COMMITTEE MEETING

MINUTES OF THE MEETING

RELATED TO THE INCEPTION REPORT
AS
AGREED UPON BETWEEN
THE MINISTRY OF WATER
AND
THE JAPANESE EXPERT TEAM


25 SEPTEMBER 2007

添付資料3: JCC会議議事録およびセミナー協議事項と出席者リスト

The Japanese Expert Team (the Team) of Japan International Cooperation Agency (JICA) for the Rural Water Supply and Sanitation Capacity Development Project in the United Republic of Tanzania (the Project) submitted fifty two (52) copies of Inception Report (the Report) to the Division of Community Water Supply (DCWS), Ministry of Water (MoW) on 10th September 2007. The report was distributed to the JCC members in advance to go through and prepare for the meeting.

The Team made a presentation and a series of discussion on contents of the Report and matters related to the Project with MoW and other concerned organizations on the 1st Joint Coordination Committee (the JCC) meeting held on 25th September 2007, chaired by Mr. Christopher N. Sayi, the Deputy Permanent Secretary of MoW. A List of attendants of the JCC meeting is shown in the Attachment 1 of these minutes.

As a result of the discussions, MoW expressed general agreement to the contents of the Report. Major items discussed were as follows:

1. Participants wanted to know how the Project would link with Thematic Working Group (TWG) of the Institutional Development and Capacity Building (IDCB) of the water sector dialogue and coordination mechanism. The Team replied that, although the Project focused on capacity development for the Districts on Rural Water Supply and Sanitation, the Chief Advisor would participate in the TWG activities of the IDCB, in order to share the information. It was confirmed that all project activities were to be carried out following the water sector strategy and dialogue.
2. The meeting asked about how the Hydrogeological Maps could be provided under the significant gap of the availability of the information. The Team explained that, although the available number of the wells largely differed across the regions, the Project would try to obtain the maximum hydrogeological information by the "Existing Well Survey", in order to prepare balanced quality hydrogeological maps.
3. A request was made to the Team to consider adding surface water in the Project, since the groundwater was not available in all areas. The Team replied that, although the main source of water for rural water supply schemes was groundwater, the team had been realizing importance of both groundwater and surface water. Therefore, although the water resources evaluation maps particularly for the surface water was not to be provided by the Project, the hydrogeological maps would be provided based on the examination of both groundwater and surface water.
4. Members asked about how the 4 pilot districts would be selected. The Team explained that, the selection would be carried out based on the results of baseline survey and selection criteria to be developed by the Team and Tanzanian Counterpart Team. The selection will be done through discussion that will be held by the Team and Tanzanian Counterpart Team. 



5. It was pointed out that the role of the Water Advisor to the Regional Secretariat was not that of formulation of the regional water supply plan over the district, but of giving advice in planning for individual projects, in the districts. The Team replied that, advice to examine the possibilities of the regional water supply plan over the district was one of the proposed components of the capacity development for the Regional Water Advisor. The Team acknowledged the importance of advising districts in planning for individual projects, as one of the roles of the Water Advisor to the Regional Secretariat.
6. Members recommended to the Team to consider the utilization of good practices of the community facilitation method from not only the project area, but also other areas of Tanzania. The Team replied that all good potential cases in Tanzania would be taken into consideration when establishing good practices applicable in the project area.
7. The meeting requested the Team to clarify the approach to hygiene and sanitation education of the community. The Team replied that dispensaries and primary schools in the project area were proposed as the entry points of hygiene education since they were available mostly in each community in Tanzania. However, this approach should be more discussed and directed more clearly, among the Team and Tanzanian counterparts. JICA proposed to get the information out of Thematic Working Group of Sanitation & Hygiene, since there was much to learn from their activities. Besides, JICA suggested considering the adaptation of the existing assessment tools for the sanitary and hygiene promotion such as PHAST (Participatory Hygiene and Sanitation Transformation) or other tools utilized by existing projects, into the Project. These ideas were agreed by the meeting.
8. The meeting recommended that the Project should incorporate the capacity development models established in other areas into the Project. The Team accepted the idea.
9. A request was made to the Team to add the 3 Water Engineers of the towns on Mtwara, Lindi, and Kibaha for the target of capacity development, since the Engineers were dealing with water supply services in the areas not covered by the urban water supply and sewerage authority. The Team promised to examine the request, with the consultation of JICA Head Quarters.
10. The meeting requested the Team to increase the number of Hydrogeologist trainees, instead of one Hydrogeologist from each BWO. The Team explained that, typically, it was difficult to control the quality and accuracy of the hydrogeological maps, if different Hydrogeologists provided different maps for the area. Consequentially, it is appropriate to assign a Hydrogeologist to provide the Hydrogeological maps in a basin. The target trainees of the Hydrogeologist in this project, therefore, are planned as one in a BWO. The Team suggested that this matter would be determined by the discussion between the Team and MoW based on the results of the related



添付資料3: JCC会議議事録およびセミナー協議事項と出席者リスト

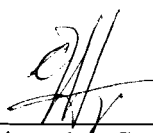
surveys.

11. The meeting emphasized that the Tanzanian side should have the ownership and responsibility of the Project, and all the Project activities were to be carried out through initiative plans prepared by Tanzanian Counterpart Team in collaboration with the Japanese expert Team.
12. Members requested the Team to consider implementation of the capacity building activity for the water user entities. The Team replied that the community will benefit from the Project indirectly through the capacity development activities for DWST and DWE.
13. Regarding the outline of the Project, the following comments were made;
 - The capacity development activity for the water user entities should also be included in the Project
 - The frequency of monitoring and evaluation of the outputs should be more often than the proposed plan.
 - The outputs 2 and 3 seem to have similar aspect.

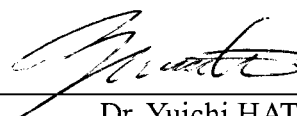
Both parties agreed that the examination for these comments was to be carried out based on the review and improvement process of the PDM in future.

14. Both parties understood clearly the function of PDM as the common assessment tool on the progress of the Project and the necessity of PDM revision with participation of JCC members based on the result of the assessment.

These Minutes of Meeting contain 5 pages, a cover sheet and the attachments included, each signed by both parties.



Eng. Christopher Sayi
Deputy Permanent Secretary,
Ministry of Water



Dr. Yuichi HATA
Chief Advisor,
Japanese Expert Team

Attachement-1 Attendants List of the 1st JCC Meeting



ATTENDANTS LIST OF THE 1ST JCC MEETING

TANZANIAN SIDE

Mr. Christopher N. Sayi	Deputy Permanent Secretary, Ministry of Water
Mr. E.C. Mziray	Assistant Director of O&M, Ministry of Water
Ms. E. Mujemula	Secretary of Community Water Supply Division, Ministry of Water
Mr. J.A. Mukumwa	Ag. Director of Community Water Supply Division, Ministry of Water
Mr. R.N.T. Kwigizile	Assistant Director of Design Supervision, Ministry of Water
Ms Prisca Henjewele	Community Development Officer of Community Water Supply Division, Ministry of Water
Mr. S.K. Fimbo	Director of Administration and Human Resources Management Division, Ministry of Water
Mr. Goyagoya J. Mbenna	Engineer of Community Water Supply Division, Ministry of Water
Ms Kirenga D.A.T.	Community Development Officer of Community Water Supply Division, Ministry of Water
Mr. Yusuke ANDO	Expert of Ministry of Water
Ms. Joyce A. Bahati	Regional Secretariat of Coast Region,
Mr. B.L. Mudwegele	Water Advisor , Regional Secretariat of Mtwara Region
Mr. Julius Dosla Sarmett	Basin Water Officer, Wami Ruvu Basin Water Office
Mr. Msaru L. Msengi	Ag. Basin Water Officer, Ruvuma River & South Coast Basin Office

JAPANESE SIDE

Mr. Makoto KASHIWAYA	Resident Representative , JICA Tanzania Office
Mr. Daigo KOGA	Assistant Resident Representative , JICA Tanzania Office
Dr. Yuichi HATA	Chief Advisor , RUWASA-CAD Project
Mr. Tomohiro KATO	Community Facilitation/Sanitary Promotion, RUWASA-CAD Project
Mr. Jun ONODERA	Training Equipment Planning/ Project Coordinator, RUWASA-CAD Project
Mr. Takanari BAN	Teacher , JOCV in Chuo Cha Maji

[Handwritten signature]



UNITED REPUBLIC OF TANZANIA
MINISTRY OF WATER

RUWASA-CAD PROJECT
(THE RURAL WATER SUPPLY AND SANITATION
CAPACITY DEVELOPMENT PROJECT)

2nd JOINT COORDINATING COMMITTEE MEETING

MINUTES OF THE MEETING

RELATED TO THE PROGRESS REPORT 1
AS
AGREED UPON BETWEEN
THE MINISTRY OF WATER
AND
THE PROJECT TEAM

11 MARCH 2008

A handwritten signature in black ink, appearing to be 'Ma'.


A handwritten signature in black ink, appearing to be 'ms'.

The RUWASA-CAD (Rural Water Supply and Sanitation Capacity Development) Project Team (the Team) submitted fifty two (52) copies of Progress Report (the Report) to the Division of Community Water Supply (DCWS), Ministry of Water (MoW) on 27th February 2008. The report was distributed to the JCC members in advance to go through and prepare for the meeting.

The Team made a presentation and a series of discussion on contents of the Report and matters related to the Project with MoW and other concerned organizations on the 2nd Joint Coordination Committee (JCC) meeting (the Meeting) held on 3rd March 2008, chaired by Mr. Christopher N. Sayi, the Deputy Permanent Secretary of MoW. A List of attendants of the JCC meeting is shown in the Attachment 1 of these minutes.

As a result of the discussions, MoW expressed general agreement to the contents of the Report. Major items discussed were as follows:

1. The Participants requested to the Team to clarify the differences of definitions of capacity development strategy, capacity development programme, training plan and training curriculum all of which are shown in PDM. The Participant also requested to share these definitions and relevant document among the stakeholders. The Team agreed to clarify the definitions and submit the relevant document to the stakeholders.
2. The Participants asked about how the sustainability of the Project would be maintained. The Team explains that, a developed training system model would be verified as an applicable model for the future use in other regions, along with repeating the phases of training and monitoring by the Project. In addition to this, the ways of training activities carried out and the outputs would be reported to the Thematic Working Group (TWG) of the Institutional Development and Capacity Building (IDCB) of the water sector dialogue and coordination mechanism. It was confirmed therefore, the sustainability of the Project would be maintained through these activities.
3. The Participants recommended that it was necessary to make further discussion and update through the project period for two indicators for the Output 1 "capacity of CWSD / MoW for managing capacity development programme on RWSS is enhanced" of PDM (Project Design Matrix), since those indicators cover only limited aspects of the capacity of the CWSD. Both the Participants and the Team agreed to make further discussion regarding the required capacity of CWSD and update the Indicators.
4. The Participants also recommended that it was necessary to make review through the project period for some of the indicators, which do not have specific figures. Both the Participants and the Team agreed to make further update of the indicators by referring to the figures presented in the relevant document such as the Medium Term Strategic Plan (2007 – 2010) and TWG of Performance and Monitoring.



5. The Participants pointed out that it is important to monitor not only the attainment of the skills and knowledge of the trainee, but also actual capacities of the districts providing the rural water & sanitation services. The Team replied that the Team has already recognized the importance of the monitoring of the district capacities, and explained that such monitoring would be made through the monitoring of the achievement of indicators for the Project Purpose of PDM, that is “capacities of the target district providing RWSS services for rural communities are enhanced.”
6. The Participants recognized the importance of supporting system for the DWSTs by BWOs through the presentation of the Hydrogeological Maps provided by the project. On the other hand, the current situation on the communication between DWSTs and BWOs was discussed by introducing many examples, and finally understood as it was inadequate. The Participants also recognized that the water rights should be allocated properly to the applicants in the district, thus the communication should basically be made in accordance with the rule. The Team explained that the Project would provide a recommendation for the practical communication exercise, and share the information among stakeholder through WSWG. Furthermore, The Participants emphasized that the MoW should promote the importance of the compliance with the water right regulation.
7. The Participants inquired the correspondence between training modules and training sessions. The Team answered the following in response to the question.
 - 1: Training modules covers rather wider area of the contents to be trained. Therefore, the each module does not correspond to one particular session.
 - 2: The table of Appendix 2 in the progress report from page A2-6 to page A2-11 shows the modules used for the preparation of each session.
8. The Participants asked the idea on how to maintain and secure the quality of trainers for the training provided by the Project. The Team answered that the utilization of training resources database established by the Project would contribute to the quality control of trainers. Besides, the selection of trainers for each training programme would be arranged carefully by assessing the background of candidates, the nature of training programme, target participants and other necessary factors. The Participants pointed out that it is also important to consider the mechanism of the training of trainers as part of the training system models, in order to achieve the Overall Goal and Super Goal of the PDM.
9. The challenges for DWST identified by the training Participants were introduced, such as unclear status of DWST and various hindering issues. The Participants confirmed the meaning of the challenges, and realized that the support from Regional Secretariat to DWST should be enhanced. It, however, was agreed that the current institutional setting for DWST as a communication mechanism over different sectors



was quite appropriate.

10. The Participants asked about the possibilities of the water technicians to participate in the training programmes. The Team replied that the technician may participate in accordance with the focus of the training programmes and tasks allocated to the technicians in DWSTs.

These Minutes of Meeting contain 3 pages, a cover sheet and the attachments included, each signed by both parties.



Eng. Christopher Sayi
Deputy Permanent Secretary,
Ministry of Water



Dr. Yuichi HATA
Chief Advisor,
Japanese Expert Team

ATTENDANTS LIST OF THE 2ND JCC MEETING

TANZANIAN SIDE

Mr Christopher N. Sayi	Deputy Permanent Secretary, Ministry of Water and Irrigation
Mr.J.A.Mkumwa	Ag. Director of Community Water Supply Division, Ministry of Water and Irrigation
Mr.R.N.T. Kwigizile	Assistant Director of Design Supervision, Ministry of Water and Irrigation
Mr.S.N.M.Humbi	Ag. Director of Administration & Human Resource Management, Ministry of Water and Irrigation
Mr. Julius M.Mihayo	Assistant Director of Water Resource Division, Ministry of Water and Irrigation
Mr.B.L.Mudwegele	Water Advisor, Regional Secretariat of Mtwara Region
Mr.Phinihas O. Mugondo	Water Advisor, Regional Secretariat of Lindi Region
Mr.Thomas Z. Pacho	Water Advisor, Regional Secretariat of Dar es Salaam Region
Mr.Charles E. Mlingi	Water Advisor, Regional Secretariat of Coast Region
Ms.Theodora N. Mollel	Prime Minister's Office-Regional Administrative & Local Government
Mr.Goyagoya J. Mbenna	Engineer of Community Water Supply Division, Ministry of Water and Irrigation
Ms.D.A.T. Kirenga	Community Development Officer of Community Water Supply Division, Ministry of Water and Irrigation
Mr.Yusuke ANDO	Expert of Ministry of Water and Irrigation
Mr.Alloice Kaponda	Basin Water Officer, Ruvuma Southern Coast Basin Water Office
Ms.Praxeda P. Ralugendo	Hydrogeologist, Wami Ruvu Basin Water Office
Mr.Enock Robert	Secretary of Institutional Development & Capacity Building Thematic Working Group, Division of Police & Planning, Ministry of Water and Irrigation

JAPANESE SIDE

Mr.Daigo KOGA	Assistant Resident Representative, JICA Tanzania Office
Dr. Yuichi HATA	Chief Advisor, RUWASA-CAD Project
Mr.Hiroyoshi YAMADA	Deputy Chief Advisor, RUWASA-CAD Project
Mr.Tomohiro KATO	Community Facilitation/ Sanitary Promotion, RUWASA-CAD Project



UNITED REPUBLIC OF TANZANIA
MINISTRY OF WATER AND IRRIGATION

THE RURAL WATER SUPPLY AND SANITATION
CAPACITY DEVELOPMENT (RUWASA-CAD) PROJECT

3rd JOINT COORDINATING COMMITTEE MEETING

MINUTES OF THE MEETING

REGARDING TO THE PROGRESS OF THE 2nd PHASE OF THE
PROJECT

AS
AGREED BETWEEN
THE MINISTRY OF WATER AND IRRIGATION
AND
THE RUWASA-CAD PROJECT TEAM

27th October 2008

A handwritten signature in black ink, appearing to be 'M' followed by a flourish.

A handwritten signature in black ink, appearing to be 'ps'.


MINUTES OF THE 3RD JOINT COORDINATING COMMITTEE (JCC)
MEETING REGARDING TO THE PROGRESS OF THE 2ND PHASE OF
THE PROJECT AS AGREED BETWEEN THE MINISTRY OF WATER
AND IRRIGATION AND THE RUWASA-CAD PROJECT TEAM.

DATE: 27TH OCTOBER 2008

VENUE: DPP CONFERENCE ROOM

ATTENDANTS LIST

Mr. Samson Fimbo	Director of Administration & Human Resource Management, Ministry of Water and Irrigation
Mr. Lister Kongola	Assistant Director of Water Resources Division, Ministry of Water and Irrigation
Mr. John Mukumwa	Ag. Director of Community Water Supply Division, Ministry of Water and Irrigation.
Mr. Phiniass Mgondo	Water Advisor, Regional Secretariat of Lindi Region
Mr. Thomas Pacho	Water Advisor, Regional Secretariat of Dar es Salaam Region
Mr. Salum Chusi	Ag. Assistant Director of Operation and Maintenance, Ministry of Water and Irrigation
Mr Peter Byarugaba	Assistant Water Officer, Wami/Ruvu Water Basin, Ministry of Water
Mrs Neema Mumghamba	Senior Engineer, Division of Commercial Water Supply and Sewerage. Ministry of Water and Irrigation
Mrs. Neena Siarra	Engineer of Community Water Supply Division, Ministry of Water and Irrigation
Ms D.A.T Kirenga	Community Development Officer of Community Water Supply Division, Ministry of Water and Irrigation
Mr. Tetsuya YAMAMOTO	Representative, JICA Tanzania Office
Dr. Yuichi HATA	Chief Advisor, RUWASA-CAD Project
Mr. Hiroyoshi YAMADA	Deputy Chief Advisor, RUWASA-CAD Project
Ms Mikiko AZUMA	Facility Planning/O&M, RUWASA-CAD Project
Mr. Tomohiro KATO	Community Facilitation/Sanitary Promotion, RUWASA-CAD Project



AGENDA:

1. Opening of the Meeting and Self introduction
2. Correction and Adoption of the 2nd JCC Meeting
3. Matter arising from 2nd JCC Meeting
4. Presentation
 - 4.1 Progress of the 2nd Phase of the Project
 - 4.2 Report on 2nd Training Phase
 - 4.3 Report on 1st Monitoring Survey
5. Discussion
6. Plan of Future Activities on 2nd Phase of the Project
7. AOB
8. Closing of Meeting

Agenda 1: Opening of Meeting

The chairman, Mr. Samson Fimbo, opened the meeting at 2:35 by welcoming the participants and asked participant to make self introduction.


Agenda 2: Correction and Adoption of Minutes of 2nd JCC Meeting

The Participants went through the minutes of the 2nd JCC meeting and there were no correction on the 2nd JCC minutes, so the minutes were adopted.

Agenda 3: Matters Arising from 2nd JCC Meeting

Responding to the matters arising from the 2nd JCC Meeting, the Team proposed a revision and update of some indicators of the Project Design Matrix (PDM) of which the previous meeting had suggested some elaboration to the Team. The Meeting agreed on the proposals made by the Team as mentioned below;

- 1) Revision of the Indicator 1-2 for [Output 1]
“Annual work plan of TCB unit is formulated every year, and activities are conducted by counterpart personnel in accordance with the annual plan.”
- 2) Setting the baseline and target values
 - Indicator No. 2 for [Super Goal]: “Percentage of functional water points increases from 82% to 100%.”
 - Indicator No. 3 for [Super Goal]: “People who have access to improved sanitation in the rural areas of the mainland increases from 55% to Y%.” The Team will obtain the target figure from the Ministry of Health and Social Welfare (MoHSW) and report the finding to the next JCC Meeting.
 - Indicator No. 1 of [Overall Goal]: The Team will set the baseline using the data from MIS section of MoWI.



- Indicator No. 2 of [Overall Goal]: “Percentage of functional water points increases from (70.5%) to 100%.” The Team will make further investigation to obtain the baseline which are not yet available for some of the target districts.
- Indicator No. 3 of [Overall Goal]: The indicator should be revised as “Number of legally registered Water Users Entities (WUEs) increases compared to the present value in each target district” with considering the information available at MoWI.
- Indicator No. 4 of [Overall Goal]: The Team will set the baseline with reference to the data from Annual Environmental Health and Sanitation Regional Implementation Report 2007, MoHSW.

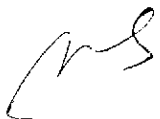
Agenda 4: Presentation

- 4.1 Progress of the 2nd Phase of the Project was presented by Ms Siarra and Mr. Hata
- 4.2 Report on 2nd Training Phase was presented by Mr. Kato
- 4.3 Report on 1st Monitoring Survey was presented by Ms Kirenga and Ms Azuma

The members of the meeting were satisfied with the information given in the presentation.

Agenda 5: Discussion

1. The Participants sought clarification from the Team if the capacity development strategy mentioned in the presentation was the same as the Strategic Framework for the Capacity Development formulated by the Institutional Development and Capacity Building Thematic Working Group and endorsed by MoWI. The Team explained that the capacity development strategy prepared in the Project is aligned with the Framework though not completely the same.
2. Commenting on the report from the Team on the transfer of the regional and district staff who were trained in the Project, the Participants pointed out that it was not avoidable in the governmental organizations. The Participants further asked the Team if the staff transfer had any negative impact to the progress of project activities. The Participants suggested that the number of trainees be increased to avoid loss of knowledge and skills through some of the staff who would be transferred. The Team explained that the transfer of trained personnel had been recognized as an important assumption in the PDM. In order to mitigate and/or minimize its negative impact, the project intended to build a sense of teamwork in the target organizations as one of the major training objectives. In addition, the Team emphasized the recommendation on the internal trainings in each organization as one of the measures to transform knowledge, skills and attitudes attained by the trainees to the common standard in their team as well as the organization.
3. The Participants asked what kind of behavior the Project expected from the trainees at individual and organizational levels. The Team explained that the target behavior consisted of various components such as basic skills of work, perception skills, planning, communication, monitoring and evaluation, leadership and coaching.
4. The Participants asked over what duration the Team measures and examines behavior change of the trainees. The Team answered that the 1st and 2nd trainings had been conducted in February



and June/July 2008, respectively. Considering that the leading time before the 1st monitoring survey was around six months, the Team further commented that it was still too early to assess the clear behavior change as a result of the trainings among the target organizations due to delay of the implementation of the first cycle of RWSSP.

5. The Participants recommended that sensitization of DWST/RWST on importance of water resources management should be addressed by involving the Community Development Officers at the Basin Water Offices.

Agenda 6: Plan of Future Activities on 2nd Phase of the Project

Mr. Yamada introduced a plan for future activities on 2nd phase of project, which include implementation of Training Phase III (November), 2nd Monitoring of pilot districts, Seminar on capacity development plan (February), Midterm Evaluation Mission from JICA HQ (February), and Submission of Interim Report (March)..

Agenda 7: Any Other Business

The Team requested MoWI to consider measures to facilitate and encourage active involvement of the counterpart personnel in the project activities as their participation is still low.

Agenda 8: Closing of the Meeting

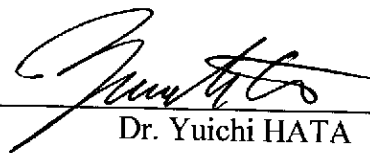
The meeting was closed at 4:45 pm, and the Team explained that the 3rd JCC Meeting would be on March 2009.



Eng. Christopher Sayi

Deputy Permanent Secretary,

Ministry of Water



Dr. Yuichi HATA

Chief Advisor,

RUWASA-CAD Project Team



UNITED REPUBLIC OF TANZANIA
MINISTRY OF WATER AND IRRIGATION

THE RURAL WATER SUPPLY AND SANITATION
CAPACITY DEVELOPMENT (RUWASA-CAD) PROJECT

4th JOINT COORDINATING COMMITTEE MEETING

MINUTES OF THE MEETING

REGARDING TO THE PROGRESS OF THE 2nd PHASE OF THE
PROJECT

AS
AGREED BETWEEN
THE MINISTRY OF WATER AND IRRIGATION
AND
THE RUWASA-CAD PROJECT TEAM

6th March 2009

A handwritten signature in the bottom left corner.

A handwritten signature in the bottom right corner.

MINUTES OF THE 4TH JOINT COORDINATING COMMITTEE (JCC)
MEETING REGARDING TO THE PROGRESS AND STATUS OF THE
ACHIEVEMENT BY THE ACTIVITIES TAKEN BY THE PREVIOUS
PHASE OF THE PROJECT AS AGREED BETWEEN THE MINISTRY OF
WATER AND IRRIGATION AND THE RUWASA-CAD PROJECT
TEAM.

DATE: 4TH MARCH 2009

VENUE: DPP CONFERENCE ROOM

ATTENDANTS LIST

Mr.Christopher N. Sayi	Deputy Permanent Secretary
Mr.Reuben Kwigizile	Ag. Director of Community Water Supply Division, Ministry of Water and Irrigation
Mr.Elisamehe C. Mziray	Assistant Director of Community Management Support Section, Ministry of Water and Irrigation
Ms.Prisca Henjewe	Community Development Officer, Community Water Supply Division, Ministry of Water and Irrigation
Ms. Dialistia Kirenga	Community Development Officer, Community Water Supply Division, Ministry of Water and Irrigation (RUWASA-CAD Project Team Member)
Ms.Diana Kimbute	Hydrogeologist, Water Resources Division, Ministry of Water and Irrigation
Mr.Julius D. Sarmett	Water Officer, Wami/Ruvu Basin, Ministry of Water and Irrigation
Ms.Praxeda P. Kalugendo	Principal Hydrogeologist, Wami/Ruvu Basin, Ministry of Water and Irrigation
Mr.Alphonse C. Mganga	Water Advisor, Regional Secretariat of Coast Region
Mr.Thomas Z. Pacho	Water Advisor, Regional Secretariat of Dar es Salaam Region
Mr.Phinihas Mugondo	Water Advisor, Regional Secretariat of Lindi Region
Mr.Kazuo SUDO	Team Leader of the Mid-term Review Team, Senior Advisor, JICA



添付資料3: JCC会議議事録およびセミナー協議事項と出席者リスト

Mr.Tsunenari SOYAMA	Mission Planning of the Mid-term Review Team, Program Officer, Water Resources Management Division II, Global Environment Department, JICA
Ms.Yuki OHASHI	Consultant for Evaluation and Analysis, Mid-Term Review Team
Mr.Tetsuya YAMAMOTO	Representative, JICA Tanzania Office
Dr.Yuichi HATA	Chief Advisor, RUWASA-CAD Project
Mr.Hiroyoshi YAMADA	Deputy Chief Advisor, RUWASA-CAD Project
Ms.Mikiko AZUMA	Facility Planning/O&M, RUWASA-CAD Project
Mr.Tomohiro KATO	Community Facilitation/Sanitary Promotion, RUWASA-CAD Project

AGENDA:

1. Opening of the Meeting
2. Self introduction
3. Matter arising from 3rd JCC Meeting
4. Activities Taken by 1st and 2nd phase of the project (Contents of Interim Report)
5. Proposal of Update of PDM₁
6. Results of Joint Evaluation
7. AOB
8. Closing of Meeting

Agenda 1: Opening of Meeting

The chairman, Mr. Christopher N Sayi, opened the meeting at 10:20 by welcoming the participants.

Agenda 2: Self Introduction

The chairman, Mr. Christopher N Sayi asked participant to make self introduction. The all participant made self introduction accordingly.

Agenda 3: Matters Arising from 3rd JCC Meeting

Responding to the matters arising from the 3rd JCC Meeting, the Team proposed that the matters be discussed in the relevant agenda of the meeting as follows;

- 1) Further investigation on both baseline and target values of indicator of “Super Goal” and “Overall Goal” in PDM is necessary.

This subject was proposed to be discussed as Agenda No. 5 “Proposal of Update of PDM.

- 2) Requested improvement of the participation of counterpart personnel in the project activities

This subject was proposed to be discussed as Agenda No. 6 “Results of Joint Evaluation.

The participants agreed with the proposals.

Agenda 4: Activities Taken in the 1st and 2nd Phase of the Project (Contents of Interim Report)

Based on the presentation by the Project Team, a series of discussion on the contents of Interim Report were made. As the result of the discussions, the participants expressed general agreement on the contents of the Report. Major items discussed were as follows;

1. The participants mentioned that the transfer of trainees would somehow affect the achievement of the Project plans. Therefore, in order to mitigate this, the participants suggested the following points:
 - To increase the number of trainees in each training course by including not only heads of departments of LGAs, but also assistant or senior staff, so that the skills and knowledge obtained by



添付資料3: JCC会議議事録およびセミナー協議事項と出席者リスト

the trainees would remind in the organizations even after some of them are transferred out of the project areas.

- To strengthen the capacity of RWST who shall support LGAs for continuous capacity development process. If training comprehension is accumulated at the Regional Secretariat, RWST could have the potential to disseminate skills and knowledge to LGAs in their regions.

The Team replied that several measures have already been introduced to mitigate a negative impact from the transfer of trainees. These measures include encouraging trainees on the information sharing between trainees and their colleagues and subordinates in each LGA. For instance, the assignments given to trainees require members of DWST and departments to spread the training attained to those who did not attend. Besides, the Project requires the LGAs, RSs and BWOs to organize their own training intervention if necessary.

2. The participants indicated the importance of joint trainings with participation of key actors such as DWSTs, RWSTs and BWOs. The Team explained that the current training plan set some of training components jointly for DWST and RWST though BWO was not included yet. However, the trained hydrogeologists and basin water officers participated in such joint trainings as either a trainer or resource person for particular sessions. The Project expected that this could enhance the linkage among them.
3. The participants introduced views of some trainees interviewed that the volume of the training contents had been overstuffed in comparison with the time frame of the training. The Team explained the approach employed to assess the quality of the training delivery based on the result of the evaluation by the trainees. The result of this assessment will be utilized in the formulation of the next training curriculum and consequently in corporate into the training package by the end of the project period.
4. The participants asked whether challenges addressed in the conclusion of the presentation would be dealt by the Project or other interventions. The Team explained that the necessary measures had already been taken and would be continued in the Project.
5. The participants raised a question if the behaviour change had occurred in other districts apart from the four pilot districts. On these points, the Team explained in the presentation that the behaviour change in other districts had also been monitored through the assignments given at the end of each training course though the depth of observations was different from the one made in the monitoring survey in the pilot districts. The Project will continue monitoring of behaviour change of all the target districts.
6. The participants pointed out that the progress of activities and achievement of the capacity development to the CWSD of MoWI was not clearly described in the Interim Report. The Team explained that the counterpart staff through the On the Job Training performed the activities of planning, implementation, monitoring and evaluation of the trainings for DWST, RWST and BWO.



The progress of planning, implementation and monitoring and evaluation through the OJT activities is explained in Chapter 3, Chapter 4, Chapter 5 and Chapter 6, respectively, of the Interim Report.

7. The participants expressed their concern about sustainability of the Project after the completion of the Project in July 2010. The participants suggested that the achievement of the Project should be sustained by incorporating the project activities into the further capacity development interventions under the normal activities of MoWI with its own budget by the end of the Project.

Agenda 5: Proposal on Update PDM₁

Responding to the matters arising from the 3rd JCC Meeting, the Team proposed a revision and update of some indicators of the Project Design Matrix (PDM) version 1 of which the previous meeting had suggested some elaboration to the Team. The participants agreed on the proposals made by the Team as mentioned below;

- 1) Revision of the Indicator
 - Indicator No.2 for [Super Goal]: “Percentage of water supply points working for more than 6 months a year increases from 82% (Dec.07) to 100% in the rural part of the mainland”
 - Indicator No.2 for [Overall Goal]: “Percentage of water supply points working for more than 6 months a year increases from 73.5% (Dec.07) to 100% in the target districts”
 - Indicator for [Project Purpose]: “DWSTs which practices the following actions in implementation of RWSS reaches to 80% (18 districts) by July 2010”
 - Indicator No.4 for [Project Purpose]: “To integrate the strategies and activity plans on water supply, sanitation and hygiene promotion for household and schools into DWSP and annual plan”
 - Indicator No.2-3 for [Outputs 2]: “Revision of training modular guides and development of course materials associated with training modular guides are finalized as the training package by July 2010.”
- 2) Setting the baseline and target values
 - Indicator No.3 for [Super Goal]: “People who have access to improved sanitation in the rural area of the mainland increases from 55% (Dec.07) to Y%.” The Team will continue to monitor the progress of the target setting. If the figure is set, it will be incorporated to this indicator.
 - Indicator No.1 for [Overall Goal]: “Coverage rate of improved water supply increases in the rural part of the target districts from 57.8% (Dec.07) to 75.6%.”
 - Indicator No.4 for [Overall Goal]: “People who have access to improved sanitation in the target districts increases from X% to Y%.” The Team will continue to monitor the progress of the baseline and target setting. If the figures are set, these will be incorporated to this indicator.
- 3) Revision of the Means of Verification
 - Means of Verification No.1-3 for [Output 1]: “Outputs of the activities indicated in the action plans, Project Progress Report”
 - Means of Verification No.2-3 for [Output 2]: “Training modular guides and course materials finalized.”
 - Means of Verification No.5-2 for [Output 5]: “Proposals submitted from the Project Team to MoWI”.

- 4) Addition of the Activities
 - Activities of 1-7: “Manage the implementation of the training courses including supervision of the training consultants.”
- 5) Addition of the Important Assumption
 - Important Assumption for [Project Purpose]: “RWSSP is implemented on schedule.”

The PDM version 2 and its supporting document explaining reasons of revision are attached in Annex 1 and Annex 2, respectively

Agenda 6: Results of Joint Evaluation

The Mid-Term Review Team (the Mission) explained the results of the joint evaluation on the RUWASA-CAD project. The Participants expressed general understanding on the contents of the presentation.

The Mission reported the involvement of the counterparts in the Project had not been satisfactory to build their capacity sufficiently. The Assistant Director of CWSD, Community Management Support Section, expressed that the MoWI would improve their participation in the Project.

Agenda 7: Any Other Business

There was no other business that arose.

Agenda 8: Closing of the Meeting

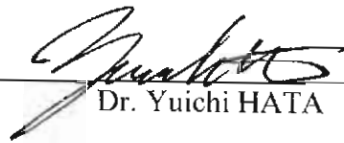
The meeting was closed at 2:15 pm.



Eng. Christopher Sayi

For Permanent Secretary,

Ministry of Water



Dr. Yuichi HATA

Chief Advisor,

RUWASA-CAD Project Team

[Attachments]

Annex 1: Project Design Matrix (PDM) version 2

Annex 2: Formulation of PDM Version 2 for the RUWASA-CAD Project

添付資料3: JCC会議議事録およびセミナー協議事項と出席者リスト
Project Design Matrix (PDM 2)

Project Title : Rural Water Supply and Sanitation Capacity Development Project (RUWASA-CAD)
Duration of the Project : September 2007 to July 2010
Project Area : 22 districts in the Regions of Dar es Salaam, Coast, Lindi and Mtwara
Implementing Agency : Ministry of Water and Irrigation
Target Group : Staff of Ministry of Water and Irrigation; Division of Community Water Supply, Division of Water Resources, Basin Water Offices of Wami Ruvu and Ruvuma & Southern Coast, Regional Secretariat (RS) in four regions and Local Government Authorities in 22 districts

Version: PDM 2 Prepared on: 2nd March 2009

Narrative Summary	Indicators	Means of Verification	Important Assumption
[Super Goal] 1. RWSS services in the mainland are improved under the WSDP by developing nationwide the training system to be established in the Technical Cooperation.	By the year of 2025, 1. Coverage rate of improved water supply increases in the rural part of the mainland from 53% (2003) to 90%. 2. Percentage of water supply points working for more than 6 months a year increases from 82% (Dec. 07) to 100% in the rural part of the mainland. 3. People who have access to improved sanitation in the rural area of the mainland increases from 55% (Dec.07) to Y%.	1. Sector performance report to be submitted to Joint Water Sector Review 2. Sector Performance Report 3. Sector Performance Report	
[Overall Goal] 1. RWSS services in the target districts are improved.	By the year of 2015, 1. Coverage rate of improved water supply increases in the rural part of the target districts from 57.8 % (Dec. 07) to 75.6%. 2. Percentage of water supply points working for more than 6 months a year increases from 73.5% (Dec. 07) to 100% in the target districts. 3. Number of legally registered Water User Entities (WUEs) increases compared to the present value in each target district. 4. People who have access to improved sanitation in the target districts increases from X% to Y%.	1. Sector Performance Report 2. Sector Performance Report 3. Monitoring records of the districts 4. Sector Performance Report	The system practiced in the Project is institutionalized in the WSDP framework
[Project Purpose] 1. Capacities of the target Districts providing RWSS services for rural communities are enhanced.	DWSTs which practices the following actions in implementation of RWSSP reaches to 80% (18 districts) by July 2010. 1. To adopt selection procedures of candidate communities for the scoping survey based on the demand-responsive approach in the promotion phase. 2. To examine and make comments to progress reports and other output reports to be submitted by the Technical and Facilitation Service Providers within the period agreed. 3. To update information on water supply and sanitation conditions as well as operation and maintenance of existing water supply facilities in the district every year. 4. To integrate the strategies and activity plans on water supply, sanitation and hygiene promotion for households and schools into DWSP and annual plan.	1. Records of the districts on appraisal of the community applications 2. Records of the districts on comments made to the reports submitted by the service providers 3. Monitoring records of the districts 4. DWSPs and annual investment plans	RWSSP is implemented on schedule.
[Outputs] 1. Capacity of CWSD/ MoWI for managing capacity development programme on RWSS is enhanced.	1-1. Capacity development strategy for district, region and basin levels in implementation of RWSS projects is formulated within 6 months from the commencement of the Project in coordination with PMO-RALG and other actors 1-2. Annual work plans of TCB Unit are formulated every year. 1-3. Activities are conducted by the counterpart personnel in accordance with the action plans attached to the annual work plan.	1-1 Project Progress Report 1-2 Project Progress Report 1-3 Outputs of the activities indicated in the action plans, Project Progress Report	• Trained staff remains in the originally assigned office. • RWSSP is implemented on schedule.
2. A training system model for District Water and Sanitation Teams (DWST) in managing RWSS projects is established.	2-1. Training plan is formulated within 9 months from the commencement of the project. 2-2. Monitoring plan is formulated within 9 months from the commencement of the project to record and analyse satisfaction, attainment of skills and knowledge, and behaviour change of trainees as well as impact of the training plan. 2-3. Revision of training modular guides and development of course materials associated with training modular guides are finalized as the training package by July 2010.	2-1. Project Progress Report 2-2. Project Progress Report 2-3 Training modular guides and course materials finalized	
3. Capacities of the target Basin Water Offices (BWOs) for supporting Districts in managing RWSS projects are enhanced.	3-1. The preliminary hydrogeological maps are distributed to all the target districts by BWO by the second training phase. 3-2. The updated hydrogeological data is distributed to all the target districts by BWO annually.	3-1 Project Progress Report 3-2 Project Progress Report	
4. Capacities of Regional Water and Sanitation Teams (RWSTs) in the target Regions for supporting Districts in managing RWSS projects are enhanced.	4-1. RWSPs are formulated in all the target regions by July 2010. 4-2. Quarterly monitoring reports submitted by the districts are reviewed and responded to the districts by RWSTs in all the target regions within one month from receipt of the reports.	4-1. RWSPs formulated 4-2. Records of RWST on comments made to the monitoring reports submitted by the districts	
5. The project cycle and procedures of the RWSS reviewed through the Project are applied to implementation of RWSSP in the target districts.	5-1. Community subprojects are formulated and designed in all the target districts based on advice and approval by RWST and BWO. 5-2. Proposals on the necessary revision for the existing RWSS project cycle and procedure are provided	5-1. Records of the districts on assessment of preliminary and detail designs of the requested subprojects 5-2. Proposals submitted from the Project Team to MoWI	
[Activities] 1-1 Assess capacities and training needs of regional and district personnel in the target areas. 1-2 Examine current practices in capacity building of regional and district personnel. 1-3 Collect information on training resources. 1-4 Draft a capacity development programme for the target areas in line with the institutional framework of the RWSS sub-programme of the WSDP. 1-5 Based on the capacity development programme of 1-4 above, draft an annual work plan for the programme. 1-6 Compile and improve the existing manuals and guidelines on RWSS services for Regional and District personnel. 1-7 Manage the implementation of the trainings courses including supervision of the training consultants. 1-8 Monitor progress of RWSS projects implemented by the target Districts. 1-9 Review the annual work plan based on the results of 1-5, 1-7 and 1-8 above. 1-10 Disseminate the training modules and materials revised through the Project to other stakeholders through the Thematic Working Group for Institutional Development and Capacity Building and other channels 1-11 Make contribution on revision and improvement of the Programme Implementation Manual (PIM) and related guides in RWSS projects based on findings from monitoring and evaluation of application of these documents in the project activities. 2-1 Improve existing training plans for DWSTs in the target districts in managing RWSS projects and supporting communities in O&M and sanitation promotion. 2-2 Develop training curriculum and materials for DWSTs based on 2-1 above 2-3 Provide training for DWSTs in the target Districts based on 2-1 and 2-2 above. 2-4 Provide mentoring for DWSTs for improvement of their performance in management of RWSS projects through field visit to the districts for monitoring. 2-5 Monitor and evaluate attainment of skills and knowledge, and behaviour change of trainees as well as impact of the training plan for improvement of the training plan. 3-1 Review and compile existing water resource data to be used effectively by the target BWOs. 3-2 Guide the target BWOs on analyzing and processing the water resources data. 3-3 Develop training plans for BWOs of the target Basin for improvement of support services for the local authorities in RWSS projects. 3-4 Provide training for BWOs based on the training plans of 3-3 above. 3-5 Monitor the implementation of support services by BWOs to the target districts. 4-1 Examine practices of the RWSTs of the target Regions pertaining to supporting and monitoring water supply services in the target Districts. 4-2 Examine the intercommunication mechanism between Regions, MoWI, PMO-RALG, BWO and Districts. 4-3 Develop training plans for RWSTs of the target Regions based on the examinations of 4-1 and 4-2 above 4-4 Provide training for RWSTs of the target Regions based on the training plans of 4-3 above. 4-5 Monitor the implementation of support services by RWSTs to the target districts. 5-1 Review the existing RWSS project cycle and procedure, and prepare proposal on the necessary revision. 5-2 Facilitate consensus building among Community Water Supply Division, regional secretariats, BWOs, and local government authorities on application of the revised project cycle and procedures in implementation of RWSSP in the target districts. 5-3 Report the progress of the project periodically to the meetings of Thematic Working Group of Institutional Development and Capacity Building.	[Input] 1. The Japanese Side 1) Experts - Chief Advisor / Community Water Supply Project Management - Deputy Chief Advisor / Water Resources Management/ Water Supply Planning - Community Water Supply Facility Planning/ Operation & Maintenance - Community Facilitation / Sanitary Promotion 2) Equipments - Equipment required for activities - Office equipment 3) Training in Japan 2. The Tanzania Side 1) Counterparts - MoWI - BWO - RAS 2) Offices Spaces - Office space(MoWI) - Spaces for training 3) Budget for operation	Budget for the Project are secured (MoWI, the target regions and districts). [Pre-condition] • Training and Capacity Building Unit in Division of Rural Water Supply, MoWI is established. • WSDP launches in March 2007 on schedule. • Decentralization policies on rural water supply sector are progressed.	

[Abbreviations]

RWSS: Rural Water Supply and Sanitation, WSDP: Water Sector Development Programme, CWSD: Community Water Supply Division, MoWI: Ministry of Water and Irrigation, DWST: District Water and Sanitation Team, BWO: Basin Water Office, RWST: Regional Water and Sanitation Team, WUE: Water User Entity, DWSP: District Water and Sanitation Plan, PMO-RALG: Prime Minister's Office – Regional Administration and Local Government, TCB Unit: Training and Capacity Building Unit, RWSP: Regional Water and Sanitation Plan

**Formulation of the Project Design Matrix (PDM) Version 2
for the Rural Water Supply and Sanitation Capacity Development Project**

The PDM is revised as explained below, as a result of the review made on PDM version 1 which was agreed with the Project Consulting Team of Japan International Cooperation Agency (JICA) in February 2008. Other parts remain unchanged from PDM 1.

1. Change of Name of the Implementing Agency

Name of the implementing agency of the Project was changed from Ministry of Water to Ministry of Water and Irrigation as a result of the reform of the organization in May 2008. Description in PDM is, therefore, revised accordingly.

2. Narrative Summary

PDM 1	PDM 2	Reason for Revision
Activity		
1-7. Monitor progress of RWSS projects implemented by the target districts.	1-7. Manage the implementation of the training courses including supervision of the training consultants.	Activity by CWSD for the training management is to be clearly stated as one of the project activities. Numbering of the Activities 1-7 to 1-10 in PDM1 is therefore to be changed to 1-8 to 1-11 accordingly.

3. Indicator of the Project Purpose

PMD 1	PDM 2	Reason for Revision
1. DWSTs in <u>all the target districts</u> adopt selection procedures of candidate communities for the scoping survey based on the demand-responsive approach in the promotion phase.	DWSTs which practices the following actions in implementation of RWSSP reaches to <u>80% (18 districts)</u> by July 2010. 1. To adopt selection procedures of candidate communities for the scoping survey based on the demand-responsive approach in the promotion phase.	(1) Revision of the target It is difficult to realize the capacity development of all the target LGAs to the same level at once with considering different level of existing capacities and experiences of DWSTs. As the WSDP sets gradual improvement scenario of rural water supply conditions up to 2025, it is expected that the project purpose will also be achieved in a different pace by the respective LGAs. With considering the project implementation period up to 2010, appropriate level of the target value is, therefore, proposed as 80% of the target districts to apply improved practice in planning and managing RWSSP by the end of the project.
2. DWSTs in <u>all the target districts</u> examine and make comments to progress reports and other output reports to be submitted by the Technical and Facilitation Service Providers within the period agreed.	2. To examine and make comments to progress reports and other output reports to be submitted by the Technical and Facilitation Service Providers within the period agreed.	
3 DWSTs in <u>all the target districts</u> update information on water supply and sanitation conditions as well as operation and maintenance of existing	3. To update information on water supply and sanitation conditions as well as operation and maintenance of existing water supply facilities in the	

添付資料3: JCC会議議事録およびセミナー協議事項と出席者リスト

PMD 1	PDM 2	Reason for Revision
water supply facilities in the district every year.	district every year.	(2) Revision of Indicator No. 4 Requirements of DWSP is clearly stated as the integrated approach refers to water supply, sanitation and hygiene promotion.
4. Strategies and activity plans on sanitation and hygiene promotion for households and schools are integrated into DWSP and annual plan in <u>all the target districts.</u>	4. To integrate the strategies and activity plans on <u>water supply, sanitation and hygiene promotion</u> for households and schools into DWSP and annual plan.	

4. Indicator of the Overall Goal

PMD 1	PDM 2	Reason for Revision
1. Coverage rate of improved water supply increases in the rural part of the target districts <u>from X % to Y%.</u>	1. Coverage rate of improved water supply increases in the rural part of the target districts <u>from 57.8 % (Dec. 07) to 75.6 %.</u>	The baseline and the target value are specified based on the data from MIS.
2. Percentage of <u>functional water supply facilities</u> increases <u>from X% to Y%</u> in the target districts.	2. Percentage of <u>water supply points working for more than 6 months a year</u> increases from <u>73.5% (Dec. 07) to 100%</u> in the target districts.	(1) Type of Data and Definition The same performance indicator as the one in RWSSP/WSDP is applied in the light of traceability of the data in the existing monitoring system in the water sector. (2) Baseline and Target The baseline and the target value are specified based on the data from MIS and the monitoring plan of MoWI, respectively. <Agreed in the 3rd JCC in Oct. 2008> The baseline does not include the data for Temeke and Kinondoni which is not available at MIS.
3. Number of water supply facilities managed by legally registered Water User Entities (WUEs) increases compared to the present value in each target district.	3. Number of legally registered Water User Entities (WUEs) increases compared to the present value in each target district.	The same indicator as the one in RWSSP/WSDP is applied. <Agreed in the 3rd JCC in Oct. 2008>

PMD 1	PDM 2	Reason for Revision
<p>4. People who have access to improved sanitation in the target districts increases from X% to Y%.</p>	<p><i>The indicator will remain unchanged from PDM1.</i></p>	<p>Currently, the baseline is not available for 11 districts out of 22. Also, the target value for 2015 is set neither in WSDP nor the sector strategy under MoHSW.</p> <p>The figures will be incorporated into the PDM when the baseline and the target are made available by MoWI or MoHSW in future.</p>

5. Indicator of the Super Goal

PMD 1	PDM 2	Reason for Revision
<p>2. Percentage of <u>functional water supply facilities</u> increases from X% to Y% by 2025.</p>	<p>2. Percentage of <u>water supply points working for more than 6 months</u> increases from <u>82% (Dec. 07)</u> to <u>100%</u> by 2025 in the rural part of the mainland.</p>	<p>(1) Type of Data and Definition The same performance indicator as the one in RWSSP/WSDP is applied in the light of traceability of the data in the existing monitoring system in the water sector.</p> <p>(2) Baseline and Target The baseline and the target value are specified based on the data from the Water Sector Performance Report for 2007/2008 and the monitoring plan of MoWI, respectively. <Agreed in the 3rd JCC in Oct. 2008></p>
<p>3. People who have access to improved sanitation in the rural are of the mainland increases from X% to Y%.</p>	<p>3. People who have access to improved sanitation in the rural are of the mainland increases from <u>55% (Dec.07)</u> to Y%.</p>	<p>(1) Baseline The baseline is set based on the record from the Water Sector Performance Report for 2007/2008. <Agreed in the 3rd JCC in Oct. 2008></p> <p>(2) Target Value The target value has been set neither in WSDP or the sector strategy under MoHSW yet. The figure will be incorporated into the indicator when the target is set by MoWI or MoHSW in future.</p>




6. Indicator of the Output

PMD 1	PDM 2	Reason for Revision
—	1-3. Activities are conducted by the counterpart personnel in accordance with the action plans attached to the annual work plan.	A new indicator is added to verify improvement of capacities of the counterpart personnel in terms of implementation and management of the trainings. <Agreed in the 3 rd JCC in Oct. 2008>
—	1-3. 【Means of Verification】 • Outputs of the activities indicated in the action plans • Project Progress Report	Means of verification of the newly added indicator is specified.
2-3. Existing training modular guides and <u>manuals</u> to be revised through the Project are finalized as the training package by July 2010.	2-3. <u>Revision of training modular guides and development of course materials</u> associated with the training modular guides are finalized as the training package by July 2010.	Outputs to be produced through the trainings in the Project are specified.
2-3. 【Means of Verification】 Training modular guides and <u>manuals</u> finalized	【Means of Verification】 Training modular guides and <u>course materials</u> finalized	Means of verification is modified according to revision of the indicator.
5-2. 【Means of Verification】 —	5-2. 【Means of Verification】 Proposals submitted from the Project Team to MoWI	Means of verification of the indicator is clearly specified.

7. Important Assumption on Achievement of the Project Purpose

PMD 1	PDM 2	Reason for Revision
Trained staff remains in the originally assigned office.	<ul style="list-style-type: none"> Trained staff remains in the originally assigned office. <u>RWSSP is implemented on schedule.</u> 	<p>A new assumption is added due to the following reason.</p> <p>The trainees are expected to practice what they learnt from the trainings in the actual implementation process of RWSSP so that the skills, knowledge and working attitudes will be firmly internalized at the individual and organizational levels. With this regard, delay of RWSSP negatively affects utilization of such opportunities by DWST/RWST/BWO to enhance their capacities. Meanwhile, the progress of RWSSP itself cannot be controlled within the framework of this Project and it is not sure if the programme is implemented on schedule. Therefore, it needs to be monitored as one of the important assumptions of this Project.</p>

8. Change in Wording

A word “training programme” is replaced with “training plan” to be in consistency with description in the capacity development strategy of the Project.





UNITED REPUBLIC OF TANZANIA
MINISTRY OF WATER AND IRRIGATION

THE RURAL WATER SUPPLY AND SANITATION
CAPACITY DEVELOPMENT (RUWASA-CAD) PROJECT

5th JOINT COORDINATING COMMITTEE MEETING

MINUTES OF THE MEETING

REGARDING TO THE PROGRESS OF THE 3rd PHASE OF THE
PROJECT

AS
AGREED BETWEEN
THE MINISTRY OF WATER AND IRRIGATION
AND
THE RUWASA-CAD PROJECT TEAM

4th March 2010

MINUTES OF THE 5TH JOINT COORDINATING COMMITTEE (JCC)
MEETING REGARDING THE PROGRESS AND STATUS OF THE
ACHIEVEMENT OF THE ACTIVITIES TAKEN BY THE PREVIOUS
PHASE OF THE PROJECT AS AGREED BETWEEN THE MINISTRY OF
WATER AND IRRIGATION AND THE RUWASA-CAD PROJECT
TEAM.

DATE: 4TH MARCH 2010

VENUE: DAHR CONFERENCE ROOM

ATTENDANTS LIST

Mr. Joseph Kakunda	Head of WSDP-PCT
Mr. Amani B. Mafuru	Assistant Director, CWSD MoWI
Mr. Reuben Kwigizile	Joint Evaluator, Engineer, CWSD MoWI
Mr. Bahati Joram	Joint Evaluator, Economist, DPP MoWI
Mr. Laurent Shauri	Joint Evaluator, Principal Administration Officer DAHR MoWI
Mr. Edward Kahema	Ag. Earth Work Manager, DDCA
Mr. Thomas Z. Pacho	Water Advisor, Regional Secretariat of Dar es Salaam Region
Mr. Phinihas Mugondo	Water Advisor, Regional Secretariat of Lindi Region
Mr. Benjamin Mudwegele	Water Advisor, Regional Secretariat of Mtwara Region
Ms. Praxeda P. Kalugendo	Ag. Basin Water Officer, Wami/Ruvu Basin, Ministry of Water and Irrigation
Ms. Neema Siarra	Engineer, CWSD MoWI (RUWASA-CAD Project Team Member)
Ms. Dialistia Kirenga	Community Development Officer, CWSD MoWI (RUWASA-CAD Project Team Member)
Ms. Diana Kimbute	Hydrologist, Water Resources Division, MoWI (RUWASA-CAD Project Team Member)
Dr. Yuji Maruo	Team Leader of the Terminal Evaluation Team, Senior Advisor, JICA
Mr. Tsunenari SOYAMA	Team Member/Mission Planning of the Terminal Evaluation Team, Program Officer, Water Resources Management Division II, Global Environment Department, JICA

添付資料3: JCC会議議事録およびセミナー協議事項と出席者リスト

Mr. Hiroshi Jigami	Team Member/Consultant for Rural Water and Sanitation, Terminal Evaluation Team
Ms Noriko Furutani	Team Member/Consultant for Evaluation Analysis, Terminal Evaluation Team
Mr. Toshihisa Hasegawa	Senior Representative, JICA Tanzania Office
Mr. Tetsuya Yamamoto	Representative, JICA Tanzania Office
Dr. Yuichi Hata	Chief Advisor, RUWASA-CAD Project
Mr. Hiroyoshi Yamada	Deputy Chief Advisor, RUWASA-CAD Project
Ms. Mikiko Azuma	Facility Planning/O&M, RUWASA-CAD Project
Mr. Tomohiro Kato	Community Facilitation/Sanitary Promotion, RUWASA-CAD Project

AGENDA:

1. Opening of the Meeting
2. Self introduction
3. Matter arising from the 4th JCC Meeting
4. Activities Taken in the 3rd phase of the project (Contents of the Progress Report (3))
5. Results of the Joint Evaluation (Terminal Evaluation) of the project
6. AOB
7. Closing of Meeting

Agenda 1: Opening of the Meeting

Mr. Josef Kakunda, the chairman, opened the meeting at 10:00 by welcoming the participants.

Agenda 2: Self Introduction

The chairman asked participants to make self introduction. The all participant made self introduction accordingly.

Agenda 3: Matters Arising from the 4th JCC Meeting

Responding to the matters arising from the 4th JCC Meeting, the Project Team proposed that the matters be discussed in the relevant agenda of the meeting as follows;

1. The achievement of the Project should be sustained by incorporating the project activities into the further capacity development interventions under the normal activities of MoWI with its own budget by the end of the Project.

MoWI agreed and committed to incorporate the project activities into the further capacity development interventions under the normal activities of MoWI with its own budget, in order to sustain the achievement of the Project.

2. Further investigation on both baseline and target value of indicators on the improved sanitation in the "Super Goal" and "Overall Goal" in PDM is necessary.

It was clarified by MoWI that the definition of the "improved sanitation" should be referred to the Memorandum of Understanding (MoU) among PMO-RALG, MoHSW, MoWI, and MoEVT for the Integrated Implementation of Sanitation and Hygiene Activities in the Mainland of the United Republic of Tanzania.

With regard to the baseline and the target value which are yet to be set, it was agreed that the Project Team would collect available data on the baseline and target value from the target LGAs to be applied as the indicator of the overall goal in accordance with the definition described in the MoU. For the super goal, MoWI will recommend MoHSW to set the target value for 2025 in terms of the coverage of the improved sanitation in the mainland of Tanzania. The participants agreed that these activities should be undertaken within March 2010.

Agenda 4: Activities Taken in the 3rd Phase of the Project (Contents of Progress Report (3))

Based on the presentation by the Project Team, a series of discussion on the contents of the Progress Report (3) was made. As a result of the discussion, the participants expressed general agreement on the contents of the Report. Major items discussed were as follows;

1. MoWI commended that the Training Modular Guide proposed by the Project Team would be important tools to help LGAs connect their training needs identified through the capacity assessment with the actual training interventions. The Project Team emphasized that the proposed Training Modular Guide was prepared based on the Project Cycle and Task Allocation previously proposed by the Project. The Project Team asked MoWI whether these proposals would be incorporated into the Project Implementation Manual (PIM) which revision is planned in 2012. MoWI expressed their willingness to discuss the proposals in the on-going Mid-Term Review of WSDP as a part of the issues related to capacity development component of the Programme.
2. A participant pointed out there was challenge in measures to facilitate behaviour change as the organization based on the attainment of the training. The participant introduced their experience that they had difficulty in gaining cooperation from staff who were not part of the trainees of the Project during collection of well data to be used for update of the hydrogeological maps.

The Project Team took note on the challenge which the trainees faced after the training. The Project Team mentioned that the management of the well data was one of the common problems technically and institutionally in water resources management in Tanzania, hence necessity of institutional strengthening in addition to capacity development of the responsible organizations.

Agenda 5: Results of Joint Evaluation (Terminal Evaluation)

The Joint Evaluation Team (the Team) explained the results of the terminal evaluation on the Project. The Team concluded that the project purpose had mostly been achieved. The participants expressed general understanding on the contents of the presentation. Major items discussed were as follows;

1. Regarding the recommended actions to be taken before the termination of the Project, a participant expressed difficulty in securing financial sustainability as LGAs under the current financing system. The Team pointed out availability of other possible sources of fund such as the one meant for capacity development of LGAs under PMO-RALG. The Team further suggested MoWI to provide consultation to LGAs on the funds which can be accessed by LGAs for their capacity development.
2. JICA asked MoWI to take appropriate actions to sustain the Project and suggested the ministry to introduce the way to secure the sustainability of the Project activities including financial arrangement. In addition, JICA expressed its willingness to continue discussion with MoWI about the measures to secure the sustainability of the Project. MoWI expressed their understanding on the suggestion.
3. JICA also asked MoWI to take the initiative of full utilization of the outputs of the Project in order to accelerate the progress of the RWSS component of WSDP. MoWI also expressed their understanding on the suggestion.

Agenda 7: Any Other Business

There was no other business that arose.

Agenda 8: Closing of the Meeting

The meeting was closed at 1:30 pm.



Mr. Joseph KAKUNDA

On behalf of
Eng. Christopher Sayi
Permanent Secretary
Ministry of Water and Irrigation (MoWI)



Dr. Yuichi HATA

Chief Advisor,
RUWASA-CAD Project Team



UNITED REPUBLIC OF TANZANIA
MINISTRY OF WATER AND IRRIGATION

THE RURAL WATER SUPPLY AND SANITATION
CAPACITY DEVELOPMENT (RUWASA-CAD) PROJECT

MINUTES OF MEETING

FOR THE

6th JOINT COORDINATING COMMITTEE

22nd July 2010

→

[Handwritten signature]

MINUTES OF MEETING FOR THE 6TH JOINT COORDINATING
COMMITTEE (JCC)

DATE: 22nd JULY 2010

VENUE: DAHR CONFERENCE ROOM

ATTENDANTS LIST

Mr. John Mukumwa	Director of CWSD MoWI
Mr. Amani B. Mafuru	Assistant Director, CWSD MoWI
Mr. Gibson Kisaka	Assistant Director, Operational and Planning
Mr. Salum Chusi	Ag. Assistant Director
Mr. Thomas Z. Pacho	Water Advisor, Regional Secretariat of Dar es Salaam Region
Mr. Phinihas Mugondo	Water Advisor, Regional Secretariat of Lindi Region
Mr. Benjamin Mudwegele	Water Advisor, Regional Secretariat of Mtwara Region
Mr. Alphonse Mganga	Water Advisor, Regional Secretariat of Coast Region
Ms. Praxeda P. Kalugendo	Ag. Basin Water Officer, Wami/Ruvu Basin, Ministry of Water and Irrigation
Mr. Beda Mapunda	Ruvuma Basin
Ms. Domina Msonge	DDCA-MoWI
Mr. Segule Segule	DWR-MoWI
Ms. Dialistia Kirenga	Community Development Officer, CWSD MoWI (RUWASA-CAD Project Team Member)
Ms. Diana Kimbute	Hydrologist, Water Resources Division, MoWI (RUWASA-CAD Project Team Member)
Mr. Mariango Msuya	In House Consultant JICA Tanzania Office
Mr. Tetsuya Yamamoto	Representative, JICA Tanzania Office
Dr. Yuichi Hata	Chief Advisor, RUWASA-CAD Project
Mr. Hiroyoshi Yamada	Deputy Chief Advisor, RUWASA-CAD Project
Ms. Mikiko Azuma	Facility Planning/O&M, RUWASA-CAD Project
Mr. Tomohiro Kato	Community Facilitation/Sanitary Promotion, RUWASA-CAD Project



AGENDA:

1. Opening of the Meeting
2. Self introduction
3. Matter arising from the 5th JCC Meeting
4. Contents of the Final Report
 - 4.1 Activities carried out during the Project Period
 - 4.2 Achievement of Project Output and Purpose
 - 4.3 Findings and Recommendation
5. AOB
6. Closing of Meeting

Agenda 1: Opening of the Meeting

Mr. John A. Mukumwa, the chairman, opened the meeting at 10:30 by welcoming the participants.

Agenda 2: Self Introduction

The chairman asked participants to make self introduction. The all participant made self introduction accordingly.

Agenda 3: Matters Arising from the 5th JCC Meeting

Responding to the matters arising from the 5th JCC meeting, the Project Team explained the action taken to the participants as follows;

During the 5th JCC meeting it was noted that the target value for “Super Goal” and “Overall Goal” on improved sanitation was not set in the PDM. Upon this circumstance, the project team was suggested in 5th JCC meeting to examine the availability of these values as well as the indicators for hygiene and sanitation.

Memorandum of Understanding (MoU) between PMO-RALG, MoHSW, MoWI, and MoEVT for the Integrated Implementation of Sanitation and Hygiene Activities in the Mainland of the United Republic of Tanzania was just signed on 15th June 2010. In the MoU, the term “improved sanitation” is clearly defined with the agreement of stakeholders.

Therefore, the survey will be conducted jointly by LGAs and MoHSW in order to examine the baseline of its indicators and set the target values as the goal of WSDP.

All participants showed their understanding and agreed to follow up this issue in future.

Agenda 4: Presentation on the Major Contents of the Final Report

Based on the presentation by the Project Team, a series of discussion on the major contents of the final report was held. As a result of the discussion, participants expressed general understanding on the contents of the final report and set the further commenting time on the final report until the end of the next week (30th of July) under the responsibility of CWSD of MoWI.

It was agreed to submit the comments, consolidate and share with the Project Team before finalizing the report.

Major items discussed on the contents were as follows;





1. Regarding the importance and perception on the effectiveness of RUWASA-CAD training, especially practicability of preparation of hydrogeological maps in RWSSP was noticed. It was also expressed the difficulties to transfer knowledge and skills to BWO subordinates and thereby improve the quality of their work related to collection of necessary information and updating of the hydrogeological maps.
2. There exist a challenge concerning on how the quality of monitoring data could be improved in the current situation of RWSSP implementation where the consultants have conducted various studies and collected information on monitoring indicators. The Project Team advised that the indicators currently monitored could be refined along with the indicators included in the water sector performance monitoring framework and systems.
3. In order to qualify the statement regarding the value of team work, it was suggested to include the names of LGA, RWST and BWO where the good practices were observed through the monitoring activities of the Project. The Project Team responded that this suggestion would be reflected in contents of the final report.
4. It was however suggested to the Project Team that in the context of the final report to differentiate and specify the impacts of RUWASA-CAD project from various training that have been undertaken by MoWI and the practices generally taken in the target organizations as some of the mentioned achievements include partially the routine activities of the members of the implementing agencies which they ought to do based on their qualification and duty post. The Project Team responded that the contents of the final report would be carefully described with focus on their difference.
5. JICA representative expressed their concern on the sustainability of outputs and measures based on lessons learnt of the Project. As a response MoWI showed their appreciation on the cooperation from JICA and promised their effort to sustain the useful outputs from the Project and take recommended actions based on the lessons learned.

Agenda 7: Any Other Business

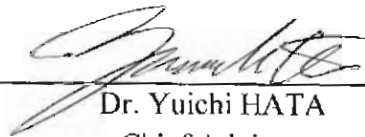
Both Japanese Expert Team and Counterpart Team of MoWI expressed their appreciation for mutual cooperation during the three years project period.

Agenda 8: Closing of the Meeting

The meeting was closed at 12:30 pm.



Eng. John Mukumwa
On behalf of
Permanent Secretary
Ministry of Water and Irrigation (MoWI)



Dr. Yuichi HATA
Chief Advisor,
RUWASA-CAD Project Team

**RURAL WATER SUPPLY AND SANITATION CAPACITY DEVELOPMENT
(RUWASA-CAD)**

**1st Seminar on RUWASA-CAD Capacity Development Plan
TIME TABLE (TENTATIVE)**

Date: 12th February 2009

Venue: Ubungo Plaza, Amani Room

Organizer: Ministry of Water and Irrigation (MoWI)

Community Water Supply Division & RUWASA-CAD Project

Time	Event	Responsible	Chairman
9:00 – 9:30	Arrival and Registration		
9:30 – 9:40	Welcome Note	Mr. Mukumwa / Director CWSD	Mr. Mukumwa Director CWSD
9:40 – 9:50	Statement from JICA	Representative, JICA Tanzania	
9:50 – 10:10	Opening Address	Permanent Secretary MoWI	
10:10 – 10:30	Introduction of Outline of RUWASA-CAD Project	Dr. Hata / Chief Advisor of RUWASA-CAD Project Team	
10:30 ~ 11:00	TEA BREAK		
11:00 – 11:40	Session I. RUWASA-CAD Training Plan	Ms. Eng. Neema Siara Project Team Member of RUWASA-CAD, Community Water Supply Division, Ministry of Water and Irrigation	Ms. Kwiluhya Ag. Director of Sector Coordination PMO-RALG
11:40 – 12:20	Session II. Proposed RWSSP Project Cycle and Procedure	Mr. Eng. Goyagoya J. Mbenna Project Team Member of RUWASA-CAD, Community Water Supply Division, Ministry of Water and Irrigation	
12:20 – 13:00	Session III. Progress of RUWASA-CAD Training		
13:00 – 13:10	Plan of Following Project Activities	Ms. Eng. Praxeda Karugendo Senior Hydrogeologist Wami & Ruvu BWO Mr. Yamada / Deputy Chief Advisor of RUWASA-CAD Project Team	
13:10 – 13:40	Open Discussion	All	
13:40 – 13:50	Closing Address	Ms. Monica P.Z. Kwiluhya Ag. Director of Sector Coordination PMO-RALG	
14:00- 15:00	Lunch		

Participants for 1st RUWASA-CAD Seminar at Ubungo Plaza DSM

12th February 2009 at Ubungo Plaza

S/N	Full Name	Position	Office	Contact
1	Ms.Alice Matontu	MPLO	ILALA MC	Phone: 0754-563113
				Fax:
				E-mail: amatontu@yahoo.com
2	Mr.Thomas.Z Pacho	RWA	RS-DSM	Phone: 0713-609875
				Fax:
				E-mail: tzpacho@yahoo.com
3	Mr.Badru Abdunuru	RCDO	RS-DSM	Phone: 0713-273546
				Fax:
				E-mail: badruabdunuru@yahoo.com
4	Mr.Richard Katiti	RHO	RS-DSM	Phone: 0715-005400
				Fax: richuelmyum@yahoo.com
				E-mail:
5	Mr.Uforo Mariki	RMO	RS-DSM	Phone: 0754-522321
				Fax:
				E-mail: ufmariki@yahoo.com
6	Mr.Lupandisha Mathias	For MD	KINONDONI	Phone: 0782-682082
				Fax:
				E-mail:
7	Mr.Gradness Macha	MCDO	KINONDONI	Phone: 0755-281515
				Fax:
				E-mail: gladymedo@yahoo.com
8	Mr.Francis Mugisha	Ag.MWE	KINONDONI	Phone: 0763-088945
				Fax:
				E-mail: musomoro@yahoo.com
9	Mr.Ramadhani Kaswa	RPLO	RS-DSM	Phone: 0754-384237
				Fax:
				E-mail: rkaswa@yahoo.com
10	Mr.Kheri.A Sulemani	Ass.MWE	ILALA MC	Phone: 0713-237348
				Fax:
				E-mail:
11	Mr.Robert Chenge	For MWE	TEMEKE MC	Phone: 0717-188956/0754-364050
				Fax:
				E-mail: robalee@yahoo.com
12	Mr.Seif M Swedi	Ag.MHO	TEMEKE MC	Phone: 0713-237832
				Fax:
				E-mail: seifswedi@yahoo.com
13	Catherine Mrosso	Ag.DPLO	RUFIFI DC	Phone: 0784518243
				Fax:
				E-mail: camross@yahoo.com
14	Mr.Aali.M Mangumwe	Ag.DED	MKURANGA DC	Phone: 0756-448080
				Fax: 023-2402706
				E-mail: aalis4tz@yahoo.com
15	Mr.Aloyce Gabriel	DPLO	BAGAMOYO DC	Phone: 0784-337037
				Fax: 023-2440338
				E-mail: agbriel54@yahoo.co.uk

添付書類 3: JCC 会議議事録およびセミナー協議事項と出席者リスト

S/N	Full Name	Position	Office	Contact
16	Ms.Asha Itelewe	RCDO	RS-COAST	Phone: 023-2402287
				Fax: 023-2402250
				E-mail: isegefundi@yahoo.com
17	Mr.Membe.D. Membe	DHO	KISARAWA DC	Phone: 0784-383770
				Fax:
				E-mail:
	Ms.Grace.A Lyimo	TWE	KIBAHA TC	Phone: 023-2402886
				Fax: 023-2402007
				E-mail: kibahatown@yahoo.com
19	Ms.Johari Masengi	DCDO	KIBAHA DC	Phone: 0754-688676
				Fax:
				E-mail: thej5masengi@yahoo.com
20	Mr.Dennis.S. Kamzola	DHO	KIBAHA DC	Phone: 0754-378907
				Fax:
				E-mail: deniskamzola@gmail.com
21	Ms.Leah.P. Lwanji	TCDO	KIBAHA TC	Phone: 0754-682524
				Fax: 023-2402007
				E-mail: hvc-jileah@yahoo.com
22	Mr.Omari.J. Mazola	DWE (Ag.DED)	KISARAWA DC	Phone: 0713-495644
				Fax:
				E-mail: omarijumam@yahoo.com
23	Ms.Margareth Nyalile	TD	KIBAHA TC	Phone: 0784-294177
				Fax: 023-2402007
				E-mail: mnyalile@yahoo.com
24	Mr.E.B.Njau	DCDO	MKURANGA DC	Phone: 0784-787149
				Fax:
				E-mail:
25	Mr.A.C.Mganga	RWA	RS-COAST	Phone: 0754-448623
				Fax:
				E-mail: mgalphonce@yahoo.com
26	Mr.Frobert Andrea	DWE	RUFIFI DC	Phone: 0714-561493
				Fax: 023-2010317
				E-mail: frobertandrea@yahoo.com
27	Mr.Lucas Mrumapili	Ag.DED	RUFIFI DC	Phone: 0754-718312
				Fax: 023-2010317
				E-mail: mrumapili@yahoo.co.uk
28	Ms.Rhoda Nsemwa	DED	BAGAMOYO DC	Phone: 023-2440338
				Fax: 023-2440338
				E-mail:
29	Mr.Jason N.Raphael	DWE	BAGAMOYO DC	Phone: 023-2440379
				Fax: 023-2440338
				E-mail: jongehula@yahoo.com
30	Ms.Anna Stephano	DWE	MKURANGA DC	Phone: 0713-481305
				Fax:
				E-mail: ambawalla@yahoo.com
31	Mr.Moses J.kinyange	DWE	MAFIA DC	Phone: 0782-465966
				Fax: 023-2010132
				E-mail: mghositz@yahoo.com
32	Mr.Lawrence	DWE	RUANGWA DC	Phone: 0784-818311

添付書類 3: JCC 会議議事録およびセミナー協議事項と出席者リスト

S/N	Full Name	Position	Office	Contact
				Fax: 0732-933113 E-mail: lawmp@yahoo.com
33	Mr.Clemence Mwakasend	For DED	RUANGWA DC	Phone: 0786-879421 Fax: 0732-933117 E-mail: clemwakasend@yahoo.com
34	Mr.Mbaraka M.Kilangai	DWE	LINDI DC	Phone: 0784-526788 Fax: 023-2202472 E-mail: muba_kilangai@yahoo.com
35	Ms.Mwanahamisi Haidari	DCDO	LINDI DC	Phone: 0787-744313 Fax: Email:mwanahamisiHaidari@yahoo
36	Mr.Shenkalwah H.N	DED	LINDI DC	Phone: 0784-340194 Fax: E-mail: hshenkalwah@yahoo.com
37	Mr.Nassoro A.Mzui	Ag.DED	LIWALE DC	Phone: 0784-617736 Fax: 0732-933118 E-mail: mzuinassoro@yahoo.com
38	Mr.Protas Gervas	Ag.DPLO	LIWALE DC	Phone: 0713463944 Fax: 0732-933118 E-mail: protas14@yahoo.com
39	Mr.Charles J.Mkama	Ag.DPLO	LIWALE DC	Phone: 0716-075082 Fax: 0732-933944 E-mail:
40	Mr.Iddi H.Mkwachu	DWE	KILWA DC	Phone: 0784-903134/0712-126066 Fax: E-mail: mkwachuidi@yahoo.com
41	Mr.Joseph M.Msuya	DCDO	KILWA DC	Phone: 0783-121291 Fax: E-mail:
42	Mr.Amiri S.Gwakirayi	DED	KILWA DC	Phone: Fax: E-mail:
43	Mr.Phinihas O.Mugondo	RWA	LINDI RS	Phone: 0787-180873 Fax: E-mail: ras_lindi@yahoo.com
44	Mr.Andrew Kilembe	DWE	LINDI TC	Phone: 0716-255952 Fax: E-mail: ndeleja@yahoo.com
45	Mr.Iddi M.Kaura	DWST	LINDI TC	Phone: 0754-498286 Fax: E-mail: linditc@gmail.com
46	Mr.Daniel Kaluse	For TD	LINDI TC	Phone: 0784-617500 Fax: E-mail:
47	Mr.Kashen J.Mtambo	Ag.DPLO	TANDAHIMBA DC	Phone: 0784-596725 Fax: 023-2410030 E-mail: kasmtambyao@yahoo.co.uk
48	Mr.Sabim L.Sirima	MD	MTWARA MC	Phone: 0787-901170 Fax:

添付書類3: JCC 会議議事録およびセミナー協議事項と出席者リスト

S/N	Full Name	Position	Office	Contact
				E-mail: mtwaramikindani@yahoo.com
49	Mr.Hemedi I.Matuwira	Ag.RAS	RS-MTWARA	Phone: Fax: 023-2333194 E-mail: rasmtwara@pmoralg.go.tz
50	Mr.Iddi Pazi	DWE	NANYUMBU DC	Phone: 0782-237163 Fax: E-mail: chouyer2003@yahoo.com
51	Ms.Salome Raimuly	DCDO	NANYUMBU DC	Phone: 0784-697526 Fax: E-mail:
52	Mr.Christopher Nicupama	TRESURER	MASASI DC	Phone: 0788-590086 Fax: 023-2523031 E-mail: mapamacac@yahoo.com
53	Mr.Mustapha W.H.Sabuni	ECONOMIST	NEWALA DC	Phone: 0755-367110/023-2410251 Fax: 023-2410211 E-mail: sabunimwh@yahoo.com
54	Mr.Juma Malilo	TECHNICIAN	NEWALA DC	Phone: 0777-714976 Fax: 023-2410211 E-mail: malilojuma@yahoo.com
55	Mr.Benjamin Mudwegele	RWA	RS-MTWARA	Phone: 0787-326256 Fax: 023-2333014 E-mail: blmudwegele@yahoo.com
56	Ms.Lyidia Joseph	RWA	MASASI DC	Phone: 023-2510144 Fax: 02302510031 E-mail: lyidia007@yahoo.co.uk
57	Mr.Azizi Bakari	Ag.RHO	RS-MTWARA	Phone: Fax: E-mail: lyidia007@yahoo.co.uk
58	Ms.Rose B.Mikambi	DPLO	MTWARA DC	Phone: 0784-740422 Fax: E-mail: rosebazalokl@yahoo.co.uk
59	Mr.Sambwe P.Sijabaje	MWE	MTWARA MC	Phone: 0754-454029 Fax: E-mail: sambwe@yahoo.com
60	Ms.Emma Nmalusi	DCDO	MTWARA MC	Phone: 0784-424824 Fax: E-mail: emmaltz2005@yahoo.com
61	Mr.Lameck M.Masembejo	DED	MASASI DC	Phone: 023-2510031 Fax: 023-2510031 E-mail: dedmasasi@gmail.com
62	Mr.Muhammad Nkya	DED	NANYUMBU DC	Phone: 0784-480778 Fax: E-mail: dednanyumbu@yahoo.com
63	Mr.Ndoroma Manace	Ag.DED	TANDAHIMBA	Phone: Fax: E-mail: machando@hotmail.com
64	Mr.Ali Manduma	Ag.DWE	TANDAHIMBA DC	Phone: 0784-816139 Fax: 023-2410030 E-mail:

添付書類 3: JCC 会議議事録およびセミナー協議事項と出席者リスト

S/N	Full Name	Position	Office	Contact
65	Ms.Monica P.Z.Kwiluhja	Ag.Director of Sector Coordination	PMO_RALG,DO DOMA	Phone: 0762-398758
				Fax: 026-2321108
				E-mail: mokwilu@yahoo.co.uk
66	Mr.Tetsuya Yamamoto	REPRESENTATI VE	JICA TANZANIA	Phone: 0754-220904
				Fax:
				E-mail: Yamamoto.Tetsuya@jica.go.jp
67	Mr.Fred Lerise	GTZ ADVISOR	GTZ WDMI office	Phone: 0754-264674
				Fax:
				E-mail: Fred.Larise@gtz.dc
68	Mr.Alhaji Hashim Katakuweba	ENGINEER	MoE	Phone:0754-264674
				Fax:
				E-mail: katakuweba@smartcaudtz.com
69	Ms.S.Marandu	ADB	ADB	Phone: 0754-025350
				Fax:
				E-mail: rglotzbach@snvworld.org
70	Mr.Batholomaye Ngaeje	PRINCIPAL HEALTH	MoHSW	Phone: 0784-877478
				Fax: 022-2136803
				E-mail: bangaeje
71	Mr.Emmanuel Zachario	STUDENT	WATER INSTITUTE	Phone: 0713-890811
				Fax:
				E-mail: abbyzb2000@yahoo.com
72	Ms.Estella Mgala	CDO	WRBWO	Phone: 0713-674769
				Fax:
				E-mail: smgalla@yahoo.com
73	Mr.Reuben Kwigizile	ADDSCM	DCWS MoWI	Phone: 022-2120287
				Fax: 022-2139847
				E-mail: adds@ruralwater.go.tz
74	Ms.Kirenga D.A.T	CDO	DCWS MoWI	Phone: 0784-388922
				Fax:
				E-mail: kirenga6@hotmail.com
75	Ms.Kimbuta Diane	HYDROLOGIST	DWR MoWI	Phone: 0786-752925
				Fax:
				E-mail: mwakedhi@yahoo.com
76	Mr.Msaru L.Msengi	BASIN HYDROLOGIST	RUVUMA SC BWO	Phone: 023-2333652
				Fax: 023-2333652
				Email:lazaromsaru59@gmail.com
77	Ms.Praxeda Paul Kalugendo	WRBWO Principal Hydrogeologist	WRBWO	Phone: 023-2613519
				Fax: 023-2613519
				E-mail: xeda@hotmail.com
78	Mr.Peter Byaru Gaba	WRBWO Principal technician	WRBWO	Phone: 0713-243869
				Fax:
				E-mail: pbbyarugaba@yahoo.com
79	Mr.John Mukumwa	Ag.DDCWS	DCWS MoWI	Phone:
				E-mail:
80	Ms.Neema Siara	CIVIL ENGINEERING	DCWS MoWI	Phone: 0784-222259
				E-mail:
81	Mr.Goyagoya Mbenna	ENGINEER	DCWS MoWI	Phone: 0782-847635
				Fax:
				E-mail:

**RURAL WATER SUPPLY AND SANITATION CAPACITY DEVELOPMENT
(RUWASA-CAD)**

**2nd Seminar on RUWASA-CAD Capacity Development Plan
TIMETABLE (TENTATIVE)**

Date: 15th July 2010

Venue: Ubungo Plaza, Amani Room

Organizer: Ministry of Water and Irrigation (MoWI)
Community Water Supply Division & RUWASA-CAD Project

Time	Event	Responsible	Chairman
9:00 – 9:30	Arrival and Registration		
9:30 – 9:40	Welcome Note	Asst. Director CWSD MoWI	Mr. A. Mafuru Assistant Director CWSD
9:40 – 10:00	Statement from JICA	Chief Representative, JICA	
10:00 – 10:15	Opening Address	Permanent Secretary MoWI	
10:15 – 10:30	Introduction of Outline of RUWASA-CAD Project	Chief Advisor, RUWASA-CAD Project Team	
10:30 ~ 11:00	TEA BREAK		
11:00 – 11:40	Session I. RUWASA-CAD Training System Model	Ms. Eng. Neema Siarra Project Team Member of RUWASA-CAD, CWSD, MoWI	Ms. A. Mtani Local Government PMO-RALG
11:40 – 12:20	Session II. Results of Pilot Trainings from 2008 to 2010	Ms. Diana Kimbute Project Team Member of RUWASA-CAD, Hydrologist of WRD, MoWI	
12:20 – 13:00	Session III. Proposal on RUWASA-CAD Training Modular Guide	Ms. Kirenga D. A. T. Project Team Member of RUWASA-CAD, Community Development Officer of CWSD MoWI	
13:00 – 13:30	Open Discussion	All	
13:30 – 13:40	Closing Address	Ms. A. Mtani Local Government PMO-RALG	
13:40- 15:00	Lunch		

*Participants for RUWASA-CAD 2nd Seminar at Ubungo Plaza DSM**15th July 2010 at Ubungo Plaza*

S/N	Full Name	Position	Office	Contact
1	Mr.Felix M.Titus	ECONOMIST	RAS-LINDI	Phone: 0754-533967
				Fax: 0232202098
				E-mail: chakadei@yahoo.com
2	Mr.Dennis Kamzola	RHO	RAS-COAST	Phone: 0754-378907
				Fax: 0232402151
				E-mail: deniskamzola@gmail.com
3	Ms.Asha Iteweale	RCDO	RS-COAST	Phone: 0784-387548
				Fax: 0232402250
				E-mail: isegefundi@yahoo.com
4	Mr.Alphonse Mganga	RWA	RS-COAST	Phone: 0754-448623
				Fax: 0232402250
				E-mail: mgalphonce@yahoo.com
5	Mr.Elly Mtilwa	ACCOUNTANT	RAS-LINDI	Phone: 0755-460962
				Fax:0232202098
				E-mail: mtitwa10@yahoo.co.uk
6	Mr.Pascal Mallya	ECONOMIST	RAS-LINDI	Phone: 0783-867744
				Fax: 0232202098
				E-mail:pchlmallya@yahoo.com
7	Mr.Benjamin Mudwegele	RWA	RAS-MTWARA	Phone: 0787-326256
				Fax: 0232333194
				E-mail: bmdwegele@yahoo.com
8	Mr.Jamal Mbava	RHO	RAS-MTWARA	Phone: 0784808081
				Fax:
				E-mail:
9	Mr.Renatus Manoga	HG	RAS-DSM	Phone: 0714593850
				Fax:
				E-mail: rmanoga@yahoo.co.uk
10	Mr.Phinias Mgondo	RWA	RAS-LINDI	Phone:
				Fax:
				E-mail: ras-lindi@yahoo.com
11	Mr.Andrew Kilembe	WATER AND SANITATION ENGINEER	RAS-LINDI	Phone: 0716-255952
				Fax:
				E-mail: ndeleja@yahoo.com
12	Mr.Rebecca Budimu	WASH SPECIALIST	UNICEF	Phone: 0754-820192
				Fax: 0222151603
				E-mail: rbudimu@unicef.org
13	Mr.Yukihinde Katsuta	CHIEF REPRESENTATIVE	JICA	Phone:
				Fax:
				E-mail:
14	Mr.Tetsuya Yamamoto	REPRESENTATIVE	JICA	Phone:
				Fax:
				E-mail:

添付書類3: JCC 会議議事録およびセミナー協議事項と出席者リスト

S/N	Full Name	Position	Office	Contact
15	Mr.Mariango Msuya	IN HOUSE CONSULTANT	JICA	Phone:
				Fax:
				E-mail:
16	Mr.Joel Kalagho	WASH MANAGER	SNV TANZANIA	Phone: 0764-106694
				Fax:
				E-mail: jkalagho@snvworld.org
17	Mr.Maulid Nkurumah	HYDROLOGIST	RUVUMA &SOUTHERN COAST	Phone: 0787-717871
				Fax: 255232333652
				E-mail: maulidkombo@yahoo.com
18	Ms.Joyce Reuben	HYDROLOGY TECH	RUFUJI BASIN-IRINGA	Phone: 0754-829579
				Fax: 0262720952
				E-mail: jomakere@yahoo.com
19	Mr.Mtoi Kanyawanah	WATER OFFICER	INTERNAL DRAINAGE BASIN	Phone: 026-2502941
				Fax: 0262502418
				E-mail: mkanyawana@yahoo.co.uk
20	Ms.Upendo Lugalla	COMMUNITY DEV OFFICER	RUFUJI BASIN IRINGA	Phone: 0786-541975
				Fax:
				E-mail: lugallau@yahoo.com
21	Ms.Praxeda Karugendo	P/HYDROLOGIST	WRBWO MOROGORO	Phone: 0784-864144
				Fax: 0232613519
				E-mail: xeda@hotmail.com
22	Ms.Mwasiti R	HYDROLOGIST II	WRBO	Phone: 0755-830066
				Fax:0232613519
				E-mail: mrashid@yahoo.com
23	Mr.Beda Mapunda	Environmental Engineer11	RUVUMA BASIN	Phone: 0769-497010
				Fax: 0232333652
				E-mail: ruvumabasin@africaonline.com
24	Mr.Henry Tesha	BWO	LAKE RUKWA BASIN	Phone: 0754-470709
				Fax: 0252500025
				E-mail:henrytesha@yahoo.com
25	Mr.Witgal Nkondola	BWO	LAKE NYASA BASIN	Phone: 0754-769622
				Fax: 0252502655
				E-mail: nkndl@yahoo.com
26	Mr.Simon Ngonyani	BWO	PBWO	Phone: 0782-908321
				Fax: 023-2010317
				E-mail:
27	Mr.Zayson Muhabula	BWO	LVBWO	Phone: 255282500657
				Fax: 255282500820
				E-mail: lvbwomza@gmail.cpm
28	Mr.Bumija Mboya	ENVIRONMENTAL HEALTH SECTION	MOHSW	Phone: 0754-309403
				Fax:
				E-mail: bumijamboya@yahoo.com
29	Ms.Neema Siara	COUNTERPART RUWASA-CAD	MOWI	Phone: 0784-222259
				Fax:
				E-mail: nsiarra@yahoo.com
30	Ms.Anna Mtani	PTP	TAMISEMI	Phone: 0754-298957
				Fax:
				E-mail: annamtan@gmail.com

添付書類 3: JCC 会議議事録およびセミナー協議事項と出席者リスト

S/N	Full Name	Position	Office	Contact
31	Mr.Amani Mafuru	ADCM	MOWI	Phone: 0784-487877
				Fax:
				E-mail: adcm@mowi.go.tz
32	Ms.Domina Msonge	PCU	DDCA	Phone: 0784-650178
				Fax:
				E-mail: dmsonge@gmail.com
33	Ms.Diana Kimbute	COUNTERPART RUWASA-CAD	MOWI	Phone:
				Fax:
				E-mail:
34	Ms.Kirenga D.I.T	COUNTERPART RUWASA-CAD	MOWI	Phone:
				Fax:
				E-mail:
35	Mr.Othman Magehema	DED	RUANGWA	Phone: 0786-359468
				Fax: 0732933259
				E-mail: magehemaoth@yahoo.com
36	Mr.Valentine Ndyano	DWE	RUANGWA	Phone: 0713335041
				Fax:
				E-mail: ndyanov@yahoo.com
37	Mr.Magai Kakuru	DWE	KILWA DC	Phone: 0788-012305
				Fax:
				E-mail: magai0222@yahoo.com
38	Mr.A.A Lyimo	DED	KILWA DC	Phone: 0713463944
				Fax: 0232013065
				E-mail: annukilasara@yahoo.com
39	Mr.Milela S.M	DCDO	RUANGWA DC	Phone: 0789-040901
				Fax: 0732933259
				E-mail:
40	Mr.Shenkalwah H.N	DED	LINDI DC	Phone: 0232202261
				Fax: 2202472
				E-mail: hshenkalwah@yahoo.com
41	Mr.Rashid Namkulala	DCDO	LINDI DC	Phone: 0232202261
				Fax: 2202472
				E-mail: namkulala@yahoo.com
42	Mr.uhura Makota	DEMO	RUANGWA DC	Phone: 0717-022547
				Fax:
				E-mail:
43	Mr.Daniel Kaluse			Phone: 0784-617800
				Fax:
				E-mail:
44	Mr.Joseph Amandus	PLANNING OFFICER	KILWA DC	Phone: 0787-027098
				Fax:
				E-mail: josephmandus@yahoo.com
45	Mr.Faraja Nakua	THGO	LINDI TC	Phone: 0784-484409
				Fax:0232202116
				E-mail:
46	Mr.Seif A Seif	THO	Lindi TC	Phone: 0714-127762
				Fax: 0232202116
				E-mail: magayu2@yahoo.com

添付書類3: JCC 会議議事録およびセミナー協議事項と出席者リスト

S/N	Full Name	Position	Office	Contact
47	Mr.Mbaraka Kilangai	DWE	LINDI DC	Phone: 0784-526788
				Fax: 0255232202472
				E-mail: muba_kilangai@yahoo.com
48	Mr.Nsajigwa Sadiki	TWE	LINDI TC	Phone: 0713-341303
				Fax:
				E-mail: nsajigwa2002@yahoo.co.uk
49	Mr.Grace Lyimo	KTC WATER ENGINEER	KIBAHA TC	Phone: 0732-158425
				Fax: 25523240
				E-mail:
50	Mr.Samwel Mangi	TREASURER	KIBAHA TC	Phone: 0755-390402
				Fax: 255232402007
				E-mail: smwlmangi@yahoo.com
51	Mr.Shimwela W.Z	DED	MAFIA	Phone: 0784-314021
				Fax:0232011338
				E-mail: shimwelawz@yahoo.com
52	Ms.Elieza Kalala	DPLO	RUFUJI	Phone: 0782-654422
				Fax: 0232010317
				E-mail:kalalaelieza
53	Mr.Moses Kivuge	DWE	MAFIA	Phone:
				Fax: 0232011338
				E-mail: mghositz@yahoo.com
54	Mr.Samwel Sarianga	DED	BAGAMOYO	Phone: 023-240164
				Fax: 02334400338
				E-mail: ssarianga@yahoo.com
55	Mr.rasto Mfugale	DCDO	BAGAMOYO	Phone: 0754-461241
				Fax: 02324400338
				E-mail:
56	Mr.Jason Raphael	DWE	BAGAMOYO	Phone:
				Fax:
				E-mail:
57	Mr.Mustapha Sabuni	DPLO	KISARAWA	Phone: 0755367110
				Fax: 0232402480
				E-mail: sabunimwh@yahoo.com
58	Mr.Frobert Andrea	DWE	RUFUJI DC	Phone: 0714-561493
				Fax:
				E-mail: frobertandrea@yahoo.com
59	Mr.Othman Masanga	DHO	MAFIA DC	Phone: 0713-273285
				Fax:
				E-mail: omasanga2002@yahoo.com
60	Mr.Christopher Mduma	DWE	KIBAHA DC	Phone: 0784-406275
				Fax:
				E-mail:cmduma@yahoo.com
61	Mr.Leti Shuma	DPLO	KIBAHA DC	Phone: 0754-27019
				Fax:
				E-mail: shumalet@hotmail.com
62	Ms.Ester Majagi	TPLO	KIBAHA TC	Phone:
				Fax:
				E-mail:

添付書類 3: JCC 会議議事録およびセミナー協議事項と出席者リスト

S/N	Full Name	Position	Office	Contact
63	Mr.Omary Matitu	DWE	MKURANGA	Phone: 0713-401779
				Fax:
				E-mail: kitulas@yahoo.com
64	Ms.Azimina Mbilinyi	DED	KIBAHA DC	Phone: 0786-091342
				Fax:
				E-mail:
65	Mr.Charles Lawisso	DED	MKURANGA DC	Phone: 0784-921154
				Fax:
				E-mail: charleslawisso@yahoo.co.uk
66	Mr.Athumani Kihamia	DT	MKURANGA DC	Phone:0756-338990
				Fax:
				E-mail:
67	Mr.Titus Sosola	DWE	RUFUJI DC	Phone: 0784-380841
				Fax:
				E-mail: titusosola@yahoo.com
68	Mr.Eng.Amos Byemerwa	RWA	IRINGA REGIONAL SECRETARIAT	Phone:0754332397
				Fax:0262702237
				E-mail: amosbyemerwa@yahoo.com
69	Mr.Eng.Mathayo Athumani	RWA	MARA REGIONAL SECRETARIAT	Phone: 0713314807/0782399739
				Fax: 028 2620081
				E-mail:mathayoathumani@hotmail.com
70	Mr.Eng.Ladislau s Modest	RWA	TANGA REGIONAL SECRETARIAT	Phone: 0715270670
				Fax:
				E-mail: Maji.RS.Tanga@gmail.com
71	Mr.Eng.Agonza Phinehas Lwakatare	ASS. RWA	KAGERA REGIONAL SECRETARIAT	Phone: 0713 897634
				Fax:
				E-mail: kifuba@yahoo.co.uk
72	Mr.Richard J.Lugomela	LAND OFFICER	TABORA REGIONAL SECRETARIAT	Phone: 0713676048
				Fax:
				E-mail:
73	Mr.Fredius Magige	RWA	MBEYA REGIONAL SECRETARIAT	Phone: 0784630900
				Fax: 02524243
				E-mail: magigefred@yahoo.co.uk
74	Mr.Kazoya Mangeteko	RWA	RUKWA REGIONAL SECRETARIAT	Phone: 0754314003
				Fax:025282163
				E-mail: emmyyenu@yahoo.com
75	Mr.Hassan M. Bendeyeko	ASS.RWA	KILIMANJARO REGIONAL SECRETARIAT	Phone: 0754314003
				Fax: 0272753248
				E-mail: hbendeyeko@yahoo.com
76	Mr.Eng.Rejea S. Ng'ondya	RWA	IRINGA REGIONAL SECRETARIAT	Phone: 0262702082/0715901990
				Fax:
				E-mail: mwandungu@yahoo.com
77	Mr.Eng.Bazil Mwisinya	RWA	DODOMA REGIONAL SECRETARIAT	Phone: 0713086959
				Fax:
				E-mail: mtokabazil@yahoo.com
78	Mr.Deogratias Ntembeleha	RWA	SHINYANGA REGIONAL SECRETARIAT	Phone: 0754966907
				Fax: 0282762310
				E-mail: deogratiasn@yahoo.co.uk

添付書類3: JCC 会議議事録およびセミナー協議事項と出席者リスト

S/N	Full Name	Position	Office	Contact
79	Mr.Eng.Robert Mgombela	RWA	MANYARA REGIONAL SECRETARIAT	Phone: 0785724566
				Fax: 02722530294
				E-mail:mgombeleha@hotmail.com
80	Mr.Yunus Rugeyam	ASS.RWA	SINGIDA REGIONAL SECRETARIAT	Phone: +255 754 334400
				Fax:
				E-mail: yrugeyam@yahoo.com
81	Mr.Yohana Monjesa	AAS&WE	REGIONAL SECRETARIAT	Phone: 0784663065
				Fax:
				E-mail:rasarusha@yahoo.com
82	Mr.Joshi K. Chumu	RWA	MOROGORO REGIONAL SECRETARIAT	Phone: 0713454265
				Fax:
				E-mail: joshchoum@yahoo.com
83	Mr.Azizi Namanga	Ag.MWE	DODOMA REGIONAL SECRETARIAT	Phone: 0713086959
				Fax:
				E-mail: mtokabazil@yahoo.com
84	Mr.ElizabethP.sisa	ACCT	TEMEKE MC	Phone: 07548853
				Fax:
				E-mail:
85	Ms.Rehhema S.Ally	EH/O	TEMEKE MC	Phone: 07543956
				Fax:
				E-mail:kysadick@yahoo.com
86	Mr.Mohamed S. Ngwalima	DED	MTWARA DC	Phone: 0784927292
				Fax:0232333598
				E-mail:
87	Mr.Mshili Idd Abdurahaman	DPLO	MTWARA DC	Phone: 0787315944
				Fax: 0232333598
				E-mail:idd_mshili@yahoo.com
88	Mr.Maganya Kilanga	DWE	NEWALA DC	Phone: 0785727124
				Fax:
				E-mail: k_maganya@yahoo.co.uk
89	Mr.Abdala H. Njovu	DED	TANDAHIMA DC	Phone: 0754313766
				Fax: 0232410030
				E-mail: njovuahf@yahoo.com
90	Ms.Anjelina Makwaya	DEO	NANYUMBU DC	Phone: 0755397893
				Fax:
				E-mail:
91	Mr.Ally Manduma	TECHNICIAN	TANDAHIMBA DC	Phone: 0784816139
				Fax:
				E-mail:
92	Mr.Dickson C. Benjamin	DWE	MTWARA DC	Phone: 0787877887
				Fax:0232333598
				E-mail: dicksonbenjamin@yahoo.co.uk
93	Mr.Francis Bwire	TECHNICIAN	MASASI DC	Phone: 0785843920
				Fax:
				E-mail:
94	Mr.JohnD. Majura	DWE	MASASI DC	Phone: 0784871441
				Fax:
				E-mail:johnmajura@yahoo.com
				E-mail:

添付書類 3: JCC 会議議事録およびセミナー協議事項と出席者リスト

S/N	Full Name	Position	Office	Contact
95	Mr.Samson Sarakikya	DCDO	NEWALA DC	Phone: 0754313766
				Fax: 0232410030
				E-mail: siyoizoob@yahoo.com
96	Ms.Salesia Mwanzalila	DPLO	TANDAHIMBA DC	Phone: 0784889760
				Fax:
				E-mail: semwnzalila@yahoo.com
97	Mr.Eddy Mbele	MEO		Phone: 0753559149
				Fax:
				E-mail:
98	Mr.Anthony Mpiluka	DEO		Phone: 0784410810
				Fax:
				E-mail: mwampiluka@yahoo.com
99	Mr.Peter J.I Malekia	DWE		Phone: 0754392140/0600881813
				Fax: 0232410030
				E-mail:p.malekia@yahoo.com
100	Mr.MwjimaG. Lipinga	Mr.MwjimaG. Lipinga	NANYUMBU	Phone: 0784663564
				Fax:
				E-mail: lmwajina@yahoo.com
101	Mr.Anderson D. Msumba	MD	MTWARA MC	Phone: 0787333322
				Fax:
				E-mail: andersonmsumba@yahoo.co
102	Mr.Fransis E. Namaumbo	DED	MASASI DC	Phone: 0787821459
				Fax: 0232510031
				E-mail:
103	Mr.Mapunda Adoh S	DWE	NANYUMBU DC	Phone: 0784350999
				Fax:
				E-mail: adoh2003@yahoo.com.uk
104	Mr.Eng.Iddi Pazi	DWE	NANYUMBU DC	Phone: 0782237163
				Fax:
				E-mail: chouyer2003@yahoo.com
105	M.Sambwe Sjabaje	MWE	MTWARA MC	Phone: 0754454029
				Fax:
				E-mail:sambwe@yahoo.com

添付書類 4

Inventory of Target Districts

(対象県のインベントリー)

添付書類 4 Inventory of the Target Districts (対象県のインベントリー)

Serial No.	A1 Name of District	Formation and Activities of District Water and Sanitation Team (DWST)					Planning and Implementation of RWSS Projects										C8 No. of On-Going Community Subjects
		B1 Year of Establishment	B2 No. of DWST Members	B3 Activities of DWST	B4 Frequency of DWST Meeting	C1 Formation of DWSP	C2 Set Up of DWSP	C3 Formulation of Annual District Investment Plan	C4 Set Up of MIS	C5 Experience in Application of WSDP Fund	C6 Amount Funded by WSDP (Tsh./Year)	C7 No. of RWSS Projects Implemented/Planned (implemented/planned)					
												2004	2005	2006			
1	Bagamoyo	2004	7	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12	Quarterly	YES	NO	YES	NO	YES	18,738,000 (2006/07)	0/0	0/0	0/18	18		
2	Kibaha	2006	9	1, 2, 3, 4, 5, 6, 8, 10, 11, 12	2/month	NO	YES	NO	NO	YES	100,000,000 (2006/07)	3/4	2/3	3/4	NIL		
3	Kibaha Town	2006	9	1, 2, 3, 4, 5, 8, 10, 11	when there is a need	YES	NO	YES	NO	YES	741,000,000 (2006/2007)	0/0	1/10	0/10	0		
4	Mkuranga	2005	8	1,2,3,4,5,6,7,8,11	No regular meetings held	YES	NO	YES	NO	YES	263,806,000 (2006/07)	NIL/NIL	3/13	1/1	8		
5	Kisarawe	2004	8	1,2,3,4,5,6,8,9,11,12	Quarterly	YES	YES	YES	NO	YES	128,000,000 (2006/2007)	NO	NO	1/1	8/9		
6	Rufiji	2002	7	1,2,3,5,6,7,8,9,10,11,12	Monthly	YES	YES	YES	YES	YES	169,600,000 (2006/07)	7/10	8/5	0/10	10		
7	Mafia	2006	8	1,2,3,4,5,6,7,8,11,12	Quarterly	NO	YES	NO	YES	YES	122,043,000 (2006/07)	4/4	3/4	2/4	10		
8	Kinondoni	2007 (To be formed soon as MWST)		1,2,3,4,6,7,8,9,10	No regular meetings held	YES	YES	YES	NO	YES	27,750,000 (2006/2007)	NIL/NIL	NIL/NIL	NIL/NIL	1		
9	Ilala	2006	7	1, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 11	No regular meetings held	YES	NO	YES	NO	YES	211,608,000 (2006/2007)	NIL/NIL	NIL/NIL	NIL/NIL	NIL		
10	Temeke	2007 (To be formed soon as MWST)		7, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12	CMT meets 3x/week	YES	YES	YES	YES	YES	27,757,000 (2006/07)	NIL/NIL	NIL/NIL	NIL/NIL	NIL		
11	Lindi	2007	7	1,2,3,4,6,7,8,9,11,12	Quarterly	YES	NO	YES	NO	YES	17,000,000 (2006/07)	7/4	4/4	4/4	10		
12	Lindi Municipal Council	2007	7	1,2,3,4,5,8,9,11,12	once	YES	NO	YES	NO	YES	4,000,000 (2006/07)	NIL/NIL	NIL/NIL	NIL/NIL	4		
13	Kilwa	2006	7	2,4,6,7,8,9,11,12	Quarterly	YES	NO	NO	NO	YES	404,634,000 (2006/2007)	12/20	3/12	18/28	13		
14	Lwate	2006	12	2,3,4,5,6,8,9,11	No regular meetings held	YES	YES	YES	NO	YES	17,000,000 (2006/07)	10/14	13/14	7/16	7		
15	Nachingwea	2004	7	1,2,3	NIL	NO	NO	NO	NO	YES	NIL	NIL/NIL	NIL/NIL	NIL/NIL	NIL		
16	Ruangwa	2005	6	1,2,4,7,11	NIL	NO	YES	NO	NO	YES	NIL	NIL/NIL	NIL/NIL	NIL/NIL	NIL		
17	Mtwara	2005	6	1,2,3,4,5,6,7,8,9	NIL	YES	YES	NO	NO	YES	NIL	NIL/NIL	NIL/NIL	NIL/NIL	NIL		
18	Mtwara/Wikindani Municipal Council	2006	7	1,2,3,4,5,6,7,8,9	NIL	YES	NO	NO	NO	YES	NIL	NIL/NIL	NIL/NIL	NIL/NIL	NIL		
19	Masasi	2006	8	1,2,3,4,5,6,8,11	NIL	YES	NO	NO	NO	YES	316,790,000 (2006/07)	0/0	0/3	0/0	24		
20	Newala	2005	7	1,3,4,5,6,7,8,9,12	NIL	YES	YES	NO	NO	YES	379,492,000 (2006/07)	NIL/NIL	NIL/NIL	NIL/NIL	NIL		
21	Tandahimba	2005	7	1,2,3,4,5,6,7,8,9	NIL	YES	NO	NO	NO	YES	Not received	0/10	0/10	1/10	4		
22	Nanyumbu	2007 (To be formed soon as MWST)		NIL	NIL	NO	NO	NO	NO	YES	Not received	NIL/NIL	NIL/NIL	NIL/NIL	NIL		

Key:
 NA = Not Applicable
 NIL = Missing Information

添付書類 4 Inventory of the Target Districts (対象県のインベントリ)

Serial No.	A1	Status of O&M of RWSS Project										Hygiene and Sanitation Promotion								E6-E8		
		D1	D2	D3	D4	D5	D6	D8	D9	E1	E2	E3	E4	E5	E6	E7	E8					
Name of District	Registered WUES	Training for WVC/CWSOs	Areas of Training for WVC/CWSO	Manuals Available in the District	Availability of Handpump Spare Parts	Availability of Dealers of WS facilities	Availability of Trainers for CD or CBOs	Involvement of Extension Workers in O&M	Extension Workers in CB Mgt	Hygiene & sanitation Programme	Activities for H&S Promotion Conducted by DWST	H&S Promotion at schools	Activities for H&S Promotion at Schools	Availability of PHAST Manual	Availability of Trainers	Involvement of Extension Workers	Health Committees	WVC	Community hygiene promoters			
1	Bagamoyo	0	YES	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	10, 11, 12	17	NO	YES	YES	NO	N/A	NO	N/A	YES	YES	YES	0	0	0			
2	Kibaha	1	YES	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	10, 11, 12, 13	17	YES	YES	YES	NO	N/A	YES	7, 9, 10	YES	YES	YES	50	15	0			
3	Kibaha Town	0	YES	1, 2, 3, 8	10, 11, 12, 13	17	YES	YES	YES	NO	N/A	YES	9, 10	NO	NO	YES	0	0	0			
4	Mkuranga	0	YES	1, 3, 4, 5, 6, 7, 8	11, 14	17	NO	YES	YES	YES	1, 2, 3, 4, 5, 6	YES	7, 8, 10	YES	YES	YES	909	808	440			
5	Kisarawe	0	YES	1, 3, 4, 5, 6, 8	10, 11, 13, 14	17	NO	YES	YES	YES	2, 3, 4, 5	YES	7	YES	YES	YES	0	0	0			
6	Rufiji	0	YES	1, 2, 3, 4, 8	10, 11, 13, 14	16, 17	YES	YES	YES	YES	1, 2, 4, 5	YES	7, 8, 9	YES	YES	YES	15	15	15			
7	Mafia	0	YES	1, 2, 3, 6, 7, 8, 9	10, 11, 12, 13, 14	17	NO	YES	YES	YES	1, 2, 3, 4, 5	YES	7, 8, 9	YES	YES	YES	1	10	1			
8	Kinondoni	0	YES	2, 3	10, 11, 12, 13, 14	15, 16	YES	YES	NO	YES	1, 2, 3, 4, 5, 6	YES	7, 8, 9	YES	YES	YES	60	762	508			
9	Ilala	4	YES	1, 2, 3, 8	10, 11, 12, 13, 14	15, 16	YES	YES	YES	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A			
10	Temeke	11	YES	1, 2, 3, 4, 5, 6, 8	10, 11, 12, 13, 14	16	YES	YES	YES	YES	1, 2, 4, 5	YES	7, 10	YES	YES	YES	0	0	0			
11	Lindi	0	YES	1, 2, 3, 4, 5, 6, 8, 9	10, 11, 12, 13, 14	17	YES	YES	YES	NO	N/A	YES	8, 10	NO	YES	NO	0	0	0			
12	Lindi Municipal Council	0	YES	1, 3, 4, 7, 8, 9	10, 11, 12, 13, 14	16	YES	YES	YES	NO	N/A	YES	7, 8, 9	NO	NO	NO	0	0	0			
13	Kilwa	1	YES	1, 2, 3, 5, 8	10, 11, 13, 14	17	YES	YES	YES	YES	1, 2, 4, 5	YES	7, 8	NO	NO	NO	0	0	0			
14	Liwale	0	YES	1, 10, 11, 12, 13, 14	11	17	NO	YES	YES	NO	N/A	NO	N/A	YES	YES	NO	4	0	0			
15	Nachingwea	0	YES	1, 2, 8	10, 12, 13	17	NO	YES	YES	NO	N/A	YES	7, 8, 9	NO	YES	YES	104	0	0			
16	Ruangwa	0	YES	1, 2, 3, 8	10, 11, 12, 13	17	NO	YES	YES	NO	N/A	NO	N/A	NO	NO	NO	0	0	0			
17	Mtwara	2	YES	1, 2, 3, 6, 7, 8	10, 11, 12, 13	17	YES	YES	YES	YES	4, 5	YES	8	YES	YES	YES	56	60	164			
18	Mtwara/Mikindani Municipal Council	0	YES	1, 3, 4, 5, 8	NIL	16	YES	YES	YES	NO	N/A	NO	N/A	NO	0	NO	0	1	0			
19	Masasi	0	YES	1, 2, 3, 4, 5, 6, 8	10, 11, 12, 13, 14	17	NO	YES	YES	YES	2, 4	YES	7	YES	NO	NO	0	0	0			
20	Nevrala	0	YES	1, 3, 4, 5, 6, 7, 8	10, 11, 12, 13, 14	17	NO	YES	YES	YES	4, 5	YES	8, 10	YES	YES	NO	0	11	0			
21	Tandahimba	0	YES	1, 3, 4, 5, 6, 7, 8	NIL	17	NO	YES	YES	NO	N/A	YES	7	NO	YES	NO	0	0	0			
22	Nanyumbu	0	YES	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10	11, 12, 13, 14, 15	18	NO	YES	YES	NO	N/A	NO	N/A	NO	YES	NO	0	0	0			

添付書類 4 Inventory of the Target Districts (対象県のインベントリー)

Serial No.	A1 Name of District	Support Services by the Central Government and Regional Office										Support Services by the Private Sector									
		G1 Availability of Policy Documents	G2 Policy Documents Disseminated to DMST	G3 Type of Technical Support by RWA	G4 Level of Satisfaction	G5 Frequency of TS by RWA	G6 Level of satisfaction	G7 Information Submitted to BWOs	H1 Involvement of FSP	H2 Type of Services by FSP	H3 Funding Source for FSP	H4 Reason of Non-Involvement of FSP	H5 Involvement of TSP	H6 Type of Services by TSP	H7 Funding Source for TSP	H8 Reason of Non-Involvement of TSP	H9 Set up of Database on FSP & TSP	H10 Set Up of Database on Contractor & Supplier			
1	Bagamoyo	YES	NO	1, 2, 3, 5		8/14		8/NIL	NO	N/A	N/A	1	NO	N/A	N/A	1	NO	NO			
2	Kibaha	YES	YES	1, 2, 3, 4, 5	7/12, 14	6/NIL		6/NIL	NO	N/A	N/A	1, 3	NO	N/A	N/A	1, 3	NO	YES			
3	Kibaha Town	YES	NO	1, 2, 3, 4	7/12, 14	6/NIL		6/NIL	NO	N/A	N/A	1, 2, 3	NO	N/A	N/A	1, 2, 3	NO	YES			
4	Mkuranga	YES	NO	1, 5	8/12	8/16		8/16	NO	N/A	N/A	1	NO	N/A	N/A	1	NO	NO			
5	Kisarawe	YES	YES	1, 2, 5	7/14	7/NIL		7/NIL	NO	N/A	N/A	1, 2	NO	N/A	N/A	1, 2	NO	NO			
6	Rufiji	YES	YES	1, 2, 3, 5	8/12	7/17		7/17	YES	1, 2, 3, 4	2/NIL	2	YES	1, 2, 3, 4, 5, 6	2	NIL	NO	NO			
7	Mafia	YES	YES	1, 2, 3, 4, 5	8/12	8/NIL		8/NIL	NO	N/A	N/A	1, 2	NO	1, 9, 9	1, 2	N/A	NO	YES			
8	Kinondoni	YES	YES	1, 2, 5	6/14	6/NIL		6/NIL	YES	1, 2, 3, 4, 5, 6	3/4	1, 2	YES	1, 7, 8, 9	1, 2	N/A	NO	NO			
9	Ijala	YES	NO	1, 2, 5	7/14	7/NIL		7/NIL	NO	N/A	N/A	1	NO	N/A	N/A	1	NO	NO			
10	Temeke	YES	NO	1, 2, 5	7/14	7/NIL		7/NIL	NO	1, 2, 3, 4, 5	2/NIA	2	YES	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9	2	N/A	NO	NO			
11	Lindi	YES	YES	1, 4, 5	7/14	7/16		7/16	NO	N/A	N/A	1, 3	NO	N/A	N/A	1, 3	NO	YES			
12	Lindi Municipal Council	YES	YES	1, 2, 5	7/14	7/17		7/17	NO	N/A	N/A	1, 3	NO	N/A	N/A	1, 3	NO	YES			
13	Kilwa	YES	YES	1, 2, 3, 5	7/12	7/NIL		7/NIL	NO	N/A	N/A	1	NO	N/A	N/A	1, 2	NO	NO			
14	Liwale	YES	YES	4, 5	7/12	7/15, 16, 17		7/15, 16, 17	NO	N/A	N/A	1, 2	NO	N/A	N/A	1, 2	NO	NO			
15	Nachingwea	YES	YES	1, 4, 5	7/12, 13, 14	7/17		7/17	NO	N/A	N/A	1, 2	NO	N/A	N/A	1, 2	NO	YES			
16	Ruangwa	YES	NO	4, 5	7/14	7/17		7/17	NO	N/A	N/A	1, 2	NO	N/A	N/A	1, 2	NO	NO			
17	Mtwara	YES	YES	1, 3	8/14	8/15, 16		8/15, 16	NO	N/A	N/A	1, 2	NO	N/A	N/A	1, 2	NO	YES			
18	Mtwara/Mkindani Municipal Council	NO	NO	2, 3	7/12	7/16		7/16	NO	N/A	N/A	1, 2	NO	N/A	N/A	1, 2	NO	YES			
19	Masasi	YES	YES	1, 2, 3, 4, 5	7/12, 14	7/17		7/17	NO	N/A	N/A	1, 2, 3	NO	N/A	N/A	1, 2, 3	NO	YES			
20	Newala	YES	YES	1, 2, 3, 4, 5	7/12, 14	7/NIL		7/NIL	NO	N/A	N/A	1, 2	NO	N/A	N/A	1, 2, 3	NO	YES			
21	Tandahimba	YES	NO	1, 2, 3, 4, 5	7/11, 14	7/15, 16		7/15, 16	NO	N/A	N/A	2, 3	NO	N/A	N/A	2, 3	NO	YES			
22	Nanyumbu	YES	NO	1, 2, 3, 4, 5	7/14	7/NIL		7/NIL	NO	N/A	N/A	1, 2	NO	N/A	N/A	2	NO	NO			

添付書類 4 Inventory of the Target Districts (対象県のインベントリー)

Serial No.	Name of District	Equipment and Transportation										Available Means of Communication															
		Vehicles		Trucks		Motorbikes		Computers		Printers		Other Facilities		Maintenance tools for		Land Telephone		Mobile Phone Network		Fax		Internet Availability					
		Owner	Condition	Owner	Condition	Owner	Condition	Owner	Condition	Owner	Condition	Owner	Condition	Owner	Condition	Owner	Condition	Owner	Condition	Owner	Condition	Owner	Condition	At office	In town		
A1	K1																										
1	Baqamoyo	1 Water	Partially (1992)	0 N/A	N/A	0 Water	NIL	1 Water	NIL	1 Water	NIL	1 Water	NIL	1 Water	NIL	1 Water	NIL	1 Water	NIL	1 Water	NIL	1 Water	NIL	YES	NO	YES	
2	Kibaha	2 Water and Planning	Good	0 N/A	N/A	2 Water	Good	4 Water, Planning, Health and education.	Good	4 Water, Planning, Health and education.	Good	4 Water, Planning, Health and education.	Good	4 Water, Planning, Health and education.	Good	4 Water, Planning, Health and education.	Good	4 Water, Planning, Health and education.	Good	4 Water, Planning, Health and education.	Good	4 Water, Planning, Health and education.	YES	NO	YES	NO	
3	Kibaha Town	2 Administration, Health	Old, New	1 Health	Old	1 Water	Old	2 Planning, Water	Old	2 Planning, Water	Old	2 Planning, Water	Old	2 Planning, Water	Old	2 Planning, Water	Old	2 Planning, Water	Old	2 Planning, Water	Old	2 Planning, Water	Old	YES	NO	YES	NO
4	Mkuranga	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	2 Water	Working	1 Water	Working	1 Water	Working	1 Water	Working	1 Water	Working	1 Water	Working	1 Water	Working	1 Water	Working	1 Water	Working	NO	YES	NO	NO
5	Kisarawe	5 Water, Education, Planning, Works, Agriculture	Working	1 Works	NIL	0 N/A	N/A	4 Planning, Water, Health	N/A	4 Planning, Water, Health	N/A	4 Planning, Water, Health	N/A	4 Planning, Water, Health	N/A	4 Planning, Water, Health	N/A	4 Planning, Water, Health	N/A	4 Planning, Water, Health	N/A	4 Planning, Water, Health	N/A	YES	YES	NO	NO
6	Rufiji	1 Water	Good	0 NIL	NIL	2 Water	Water Health	2 Water	Needs major repair	2 Water	Needs major repair	2 Water	Needs major repair	2 Water	Needs major repair	2 Water	Needs major repair	2 Water	Needs major repair	2 Water	Needs major repair	2 Water	Needs major repair	YES	YES	NO	NO
7	Mafia	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	2 Water	N/A	2 Water	N/A	2 Water	N/A	2 Water	N/A	2 Water	N/A	2 Water	N/A	2 Water	N/A	2 Water	N/A	YES	YES	NO	NO
8	Kinondoni	3 Works	Fair	1 Works	Good	2 Works	Fair	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	YES	YES	NO	NO
9	Ilala	1 Works & Water	Old	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	1 Works and Water	N/A	1 Works and Water	N/A	1 Works and Water	N/A	1 Works and Water	N/A	1 Works and Water	N/A	1 Works and Water	N/A	1 Works and Water	N/A	1 Works and Water	N/A	YES	YES	NO	NO
10	Tembe	2 Works	Good	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	3 Works	N/A	3 Works	N/A	3 Works	N/A	3 Works	N/A	3 Works	N/A	3 Works	N/A	3 Works	N/A	3 Works	N/A	YES	YES	NO	NO
11	Lindi	1 Water	Good	0 N/A	N/A	2 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	YES	YES	NO	NO
12	Lindi Municipal Council	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	YES	YES	NO	NO
13	Kilwa	1 Water	Good	0 N/A	N/A	2 Water	1 working	1 Water	1 working	1 Water	1 working	1 Water	1 working	1 Water	1 working	1 Water	1 working	1 Water	1 working	1 Water	1 working	1 Water	1 working	YES	YES	NO	NO
14	Liwale	1 Water	Good	0 N/A	N/A	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	YES	NO	NO	NO
15	Nachingwea	2 Water	Not working	0 N/A	N/A	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	YES	YES	NO	NO
16	Ruangwa	1 Water	Good	0 N/A	N/A	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	YES	YES	NO	NO
17	Mtwara	1 Water	Good	0 N/A	N/A	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	YES	NO	NO	YES
18	Mtwara/Mikindani Municipal Council	1 Works	Good	0 N/A	N/A	1 Works	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	NO	NO	NO	YES
19	Massasi	1 Water	Good	0 N/A	N/A	1 NIL	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	YES	YES	NO	YES
20	Newala	1 Water	Good	0 N/A	N/A	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	1 Water	Good	YES	YES	NO	YES
21	Tandahimba	1 Water	Not working	0 N/A	N/A	3 Water	1 working, 2 Not working	1 Water	1 working, 2 Not working	1 Water	1 working, 2 Not working	1 Water	1 working, 2 Not working	1 Water	1 working, 2 Not working	1 Water	1 working, 2 Not working	1 Water	1 working, 2 Not working	1 Water	1 working, 2 Not working	1 Water	1 working, 2 Not working	YES	YES	NO	YES
22	Natyumbu	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	0 N/A	N/A	NO	NO	NO	NO

Serial No.	Name of District	Annual Revenue and Expenditure of the District Council (Tsh)																				
		Revenue (2003)					Expenditure (2003)					Revenue (2004)					Expenditure (2004)					
		1) Tax revenue	2) From Central Govt.	3) Other source 1	4) Other source 2	Total	1) Personnel cost	2) Recurrent Cost	3) Development Cost	4) Others	Total	1) Tax revenue	2) From Central Govt.	3) Other source 1	4) Other source 2	Total	1) Personnel cost	2) Recurrent Cost	3) Development Cost	4) Others	Total	
1	Bagamoyo	NIL	NIL	NIL	NIL	2,332,930,128	NIL	NIL	NIL	NIL	2,332,930,128	NIL	NIL	NIL	NIL	2,332,930,128	59,996,000	2,413,177,548	18,720,000	NIL	NIL	3,826,184,150
2	Kitaha	NIL	NIL	N/A	N/A	N/A	NIL	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	NIL	N/A	8,180,425	2,374,193,892	NIL	NIL	N/A	
3	Kitaha Town	NIL	NIL	NIL	NIL	N/A	No information	No information	NIL	N/A	8,180,425	2,374,193,892	NIL	NIL	NIL	2,382,384,317	NIL	18,015,565,895	70,742,820	NIL	N/A	
4	Mkwanaga	No information	No information	NIL	NIL	2,623,324,816	911,885,472	318,276,772	15,707,469	438,718,488	2,623,324,816	911,885,472	318,276,772	15,707,469	438,718,488	2,623,324,816	911,885,472	318,276,772	15,707,469	438,718,488	2,623,324,816	
5	Kisarawe	214,391,591	1,870,342,718	539,591,119	NIL	4,633,785,415	1,450,843,662	1,612,928,416	NIL	4,633,785,415	1,450,843,662	1,612,928,416	NIL	4,633,785,415	1,450,843,662	1,612,928,416	1,450,843,662	1,612,928,416	NIL	1,668,054,429	5,377,705,257	
6	Rufiji	478,309,254	2,026,012,693	2,778,800,647	NIL	1,401,888,839	823,799,241	238,196,263	138,954,413	1,401,888,839	823,799,241	238,196,263	138,954,413	1,401,888,839	823,799,241	238,196,263	138,954,413	138,954,413	138,954,413	138,954,413	1,668,054,429	5,377,705,257
7	Mafia	112,810,402	1,137,205,478	151,872,565	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	1,684,193,647	5,806,059,354	NIL	No organized information	7,500,253,002	7,500,253,002	7,299,022,033	740,652,241	NIL	NIL	8,039,674,274	
8	Kinondoni	NIL	NIL	NIL	NIL	14,428,289,429	4,223,023,328	917,012,000	353,900,000	NIL	14,428,289,429	4,223,023,328	917,012,000	353,900,000	NIL	14,428,289,429	4,223,023,328	917,012,000	353,900,000	NIL	14,428,289,429	
9	Ilala	7,500,000,000	6,657,636,444	269,653,265	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	7,500,000,000	6,657,636,444	269,653,265	NIL	N/A	7,500,000,000	6,657,636,444	269,653,265	NIL	NIL	NIL	7,500,000,000	
10	Teneke	NIL	NIL	NIL	NIL	165,426,657	2,306,064,506	NIL	NIL	165,426,657	2,306,064,506	NIL	NIL	NIL	165,426,657	2,306,064,506	NIL	NIL	NIL	NIL	165,426,657	
11	Lindi	NIL	NIL	NIL	NIL	2,471,481,163	1,364,957,101	1,256,391,951	26,618,950	1,301,603,785	2,471,481,163	1,364,957,101	1,256,391,951	26,618,950	1,301,603,785	2,471,481,163	1,364,957,101	1,256,391,951	26,618,950	1,301,603,785	2,471,481,163	
12	Lindi Municipal Council	NIL	1,091,405,070	107,051,300	NIL	1,198,456,370	433,881,400	299,107,200	168,578,800	1,198,456,370	433,881,400	299,107,200	168,578,800	168,578,800	59,690,300	641,537,000	320,160,900	105,696,290	60,803,500	47,794,330	594,445,020	
13	Kilwa	250,000,000	3,165,473,522	4,372,063,345	NIL	7,791,538,847	1,042,497,733	817,392,364	441,987,198	7,791,538,847	1,042,497,733	817,392,364	441,987,198	3,132,038,293	961,238,700	2,432,516,572	554,122,699	356,665,280	175,172,868	341,628,231	1,431,588,878	
14	Awale	160,084,042	854,601,747	NIL	NIL	1,014,665,789	111,145,240	47,419,743,000	270,876,244	1,014,665,789	111,145,240	47,419,743,000	270,876,244	428,440,227	N/A	1,990,272,996	303,351,000	113,863,551	205,211,869	NIL	622,426,420	
15	Nachingwea	NIL	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	85,040,320	893,395,674	46,962,034	NIL	N/A	1,025,398,229	498,911,805	375,510,673	59,617,352	NIL	834,039,630	
16	Ruangwa	NIL	NIL	NIL	NIL	359,089,218	NIL	NIL	NIL	359,089,218	NIL	NIL	NIL	354,185,293	N/A	377,987,594	NIL	NIL	NIL	NIL	377,987,594	
17	Mtwara	135,635,713	223,452,505	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	142,774,434	235,213,160	NIL	N/A	N/A	377,987,594	NIL	NIL	NIL	NIL	377,987,594	
18	Mtwara/Mkidani Municipal Council	NIL	NIL	NIL	NIL	14,428,289,429	4,223,023,328	917,012,000	353,900,000	NIL	14,428,289,429	4,223,023,328	917,012,000	353,900,000	NIL	14,428,289,429	4,223,023,328	917,012,000	353,900,000	NIL	14,428,289,429	
19	Masasi	27,296,970	357,296,360	3,583,575	624,023,400	1,012,163,305	87,357,101	762,931,566	2,773,648,169	1,012,163,305	87,357,101	762,931,566	2,773,648,169	3,623,936,836	NIL	1,531,989,767	124,083,269	173,462,878	1,096,647,055	NIL	1,996,193,002	
20	Nevata	657,191,496	2,236,001,196	205,186,483	261,794,572	3,380,173,750	1,257,816,239	207,470,387	261,794,572	3,380,173,750	1,257,816,239	207,470,387	261,794,572	2,882,300,128	NIL	239,393,055	842,481,263	1,705,089,147	259,602,753	530,884,329	4,762,384,698	
21	Tandimba	NIL	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	351,979,000	233,557,000	2,788,668,000	NIL	N/A	351,979,000	233,557,000	2,788,668,000	NIL	NIL	3,023,225,000	
22	Nanyumbu	NIL	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	N/A	NIL	NIL	NIL	NIL	NIL	N/A	

Serial No.	Name of District	Revenue (2005)						Expenditure (2005)						Revenue (2006)						Expenditure (2006)					
		1) Tax revenue	2) From Central Govt.	3) Other source 1	4) Other source 2	Total	1) Personnel Cost	2) Recurrent Cost	Development Cost	4) Others	Total	1) Tax revenue	2) From Central Govt.	3) Other source 1	4) Other source 2	Total	1) Personnel cost	2) Recurrent Cost	Development Cost	4) Others	Total				
1	Bagamoyo	NIL	NIL	NIL	NIL	4,214,231,197	NIL	NIL	NIL	4,334,499,194	4,334,499,194	3,534,431,624	5,231,344,527	N/A	5,301,017,227	4,759,939,027	NIL	NIL	2,339,192,327	NIL	69,756,700	NIL	N/A		
2	Kibaoni	48,270,000	3,626,914,714	20,097,000	NIL	3,695,981,714	1,051,239,770	394,130,910	1,806,694,744	3,400,000,000	3,400,000,000	2,189,627,981	2,634,333,000	NIL	4,793,700,000	4,759,939,027	NIL	414,000,000	5,000,000,000	5,000,000,000	687,555,000	5,000,000,000			
3	Kibaoni town	438,400,000	2,814,000,000	2,097,000	NIL	3,254,497,000	88,346,950	2,103,256,623	1,806,694,744	3,400,000,000	3,400,000,000	2,189,627,981	2,634,333,000	NIL	4,793,700,000	4,759,939,027	NIL	414,000,000	5,000,000,000	5,000,000,000	687,555,000	5,000,000,000			
4	Mkuranga	519,533,303	2,681,436,757	NIL	NIL	3,200,969,060	86,346,950	2,103,256,623	1,806,694,744	3,400,000,000	3,400,000,000	2,189,627,981	2,634,333,000	NIL	4,793,700,000	4,759,939,027	NIL	414,000,000	5,000,000,000	5,000,000,000	687,555,000	5,000,000,000			
5	Kisarungu	198,365,416	2,322,278,359	434,279,983	NIL	2,954,923,758	1,778,496,517	399,380,078	22,683,862	4,839,038,321	4,839,038,321	2,634,333,000	4,757,062,244	NIL	6,223,373,102	6,223,373,102	1,708,161,673	358,107,841	893,617,342	691,074,428	2,775,010,140	4,002,433,485			
6	Rufiji	978,808,976	4,757,062,244	487,501,832	NIL	6,223,373,102	1,266,669,351	1,266,669,351	1,475,459,377	4,839,038,321	4,839,038,321	2,634,333,000	4,757,062,244	NIL	6,223,373,102	6,223,373,102	1,266,669,351	1,475,459,377	4,839,038,321	4,839,038,321	9,738,072,842	9,738,072,842			
7	Matia	135,616,372	1,730,537,869	24,194,911	NIL	1,890,349,152	1,067,860,462	334,638,110	157,089,219	1,776,604,276	1,776,604,276	1,890,349,152	1,754,642,771	NIL	3,645,000,000	3,645,000,000	1,619,506,057	157,089,219	4,200,590,639	4,200,590,639	31,733,518,678	31,733,518,678			
8	Kironzoni	3,778,820,309	11,553,443,922	NIL	NIL	15,332,264,231	18,039,895,473	1,195,138,000	920,111,000	20,195,377,112	20,195,377,112	13,553,443,922	13,553,443,922	NIL	26,784,688,734	26,784,688,734	10,006,181,073	1,024,963,112	27,809,651,133	27,809,651,133	11,689,650,166	11,689,650,166			
9	Iliaba	9,077,230,000	12,659,275,000	316,925,000	NIL	22,052,430,000	5,868,145,000	1,195,138,000	920,111,000	20,195,377,112	20,195,377,112	13,553,443,922	13,553,443,922	NIL	26,784,688,734	26,784,688,734	10,006,181,073	1,024,963,112	27,809,651,133	27,809,651,133	11,689,650,166	11,689,650,166			
10	Tembeke	2,961,397,872	5,709,282,103	NIL	NIL	8,670,679,975	3,636,124,963	3,636,124,963	6,241,130,200	13,917,815,163	13,917,815,163	13,917,815,163	13,917,815,163	NIL	27,809,651,133	27,809,651,133	6,028,128,259	4,028,128,259	7,705,623,770	7,705,623,770	3,174,145,020	3,174,145,020			
11	Lindi	29,474,995	2,938,220,909	NIL	NIL	3,068,215,904	5,205,599,126	2,444,659,779	139,105,534	8,648,609,265	8,648,609,265	1,901,835,655	3,593,344,966	NIL	10,801,952	10,801,952	2,035,747,666	444,264,336	11,281,967,354	11,281,967,354	6,730,772,222	6,730,772,222			
12	Lindi Municipal Council	NIL	1,356,070,883	58,641,917	NIL	1,414,712,800	610,139,105	299,035,200	404,910,117	1,352,744,489	1,352,744,489	1,940,206,225	54,223,175	NIL	1,994,429,400	1,994,429,400	708,039,059	277,329,100	2,469,768,559	2,469,768,559	366,035,706	1,792,063,900			
13	Kiwa	389,334,743	3,015,295,734	176,179,077	NIL	3,580,769,554	1,921,147,211	521,276,860	364,192,259	3,100,372,387	3,100,372,387	4,965,527,436	4,965,527,436	NIL	6,481,183,318	6,481,183,318	648,183,318	648,183,318	7,129,366,636	7,129,366,636	60,222,763	3,792,175,986			
14	Liwale	236,560,000	441,689,229	NIL	NIL	678,249,229	977,056,559	103,066,423	132,411,259	1,212,667,240	1,212,667,240	1,012,398,659	1,012,398,659	NIL	1,207,771,046	1,207,771,046	547,366,357	261,363,959	1,057,763,413	1,057,763,413	918,533,729	918,533,729			
15	Nachipwesa	NIL	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	N/A	NIL	NIL	403,361,487	403,361,487	N/A	N/A			
16	Ruvuvya	341,957,590	2,552,066,937	76,176,675	NIL	2,970,201,192	1,329,792,354	707,880,252	760,077,650	5,848,609,265	5,848,609,265	37,891,414	37,891,414	NIL	108,801,952	108,801,952	275,562,272	86,381,725	1,164,644,954	1,164,644,954	403,361,487	403,361,487			
17	Mtwara	150,298,877	247,582,800	NIL	NIL	397,881,677	NIL	NIL	NIL	392,449,077	392,449,077	260,624,000	260,624,000	NIL	418,822,817	418,822,817	NIL	NIL	418,822,817	418,822,817	413,104,291	413,104,291			
18	Mtwara/Mikindani Municipal Council	NIL	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	N/A	NIL	NIL	413,104,291	413,104,291	NIL	N/A			
19	Mtotoi	425,383,323	81,191,877	569,146,191	NIL	1,002,701,391	147,999,856	718,101,889	3,924,216,389	4,790,317,850	4,790,317,850	3,696,514,886	828,280,000	2,456,040,000	6,980,834,886	6,980,834,886	4,887,649,000	2,684,847,000	1,767,802,000	1,767,802,000	9,340,298,000	9,340,298,000			
20	Nevalesi	468,427,997	4,108,006,515	350,599,581	539,811,228	5,466,845,311	3,960,481,180	1,371,920,304	8,245,118,710	13,710,162,304	13,710,162,304	300,069,092	5,430,328,834	287,355,700	108,073,444	6,128,627,070	3,960,481,180	1,371,920,304	824,518,710	13,710,162,304	13,710,162,304	6,289,582,304			
21	Tandimba	422,800,000	NIL	NIL	NIL	422,800,000	2,153,410,000	871,196,000	1,184,156,000	4,248,784,000	4,248,784,000	506,856,000	506,856,000	NIL	506,856,000	506,856,000	1,309,986,000	1,309,986,000	2,146,156,000	2,146,156,000	6,064,393,000	6,064,393,000			
22	Nanyumbu	NIL	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	N/A	NIL	NIL	413,104,291	413,104,291	NIL	N/A			

添付書類 4 Inventory of the Target Districts (対象県のインベントリー)

Serial No.	A1 Name of District	Revenue (2007) (estimation)						Expenditure (2007) (budgeted amount)							
		1) Tax revenue	2) from Central Govt.	3) Other source 1	4) Other source 2	Total	1) Personnel cost	2) Recurrent Cost	Development Cost	4) Others	Total				
1	Bagamoyo	NIL	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	N/A	5,031,252,403
2	Kibaha	111,849,364	5,205,724,891	27,370,584	NIL	5,344,944,839	2,192,899,890	520,897,000	2,178,235,567	139,219,947	5,031,252,403	5,400,000,000	NIL	5,400,000,000	5,400,000,000
3	Kibaha Town	476,700,000	3,398,000,000	NIL	NIL	3,874,700,000	NIL	NIL	NIL	NIL	5,400,000,000	NIL	NIL	NIL	5,400,000,000
4	Mkuranga	21,753,118	6,144,179,425	NIL	NIL	6,165,932,543	4,243,941,988	3,878,881,626	3,878,881,626	1,200,000,000	8,122,823,614	8,122,823,614	NIL	8,122,823,614	8,122,823,614
5	Kisarawe	247,933,000	3,423,736,900	1,200,000,000	NIL	4,871,669,900	2,930,112,300	571,000,000	18,350,000	1,200,000,000	4,719,462,300	4,719,462,300	NIL	4,719,462,300	4,719,462,300
6	Rufiji	1,117,047,500	4,341,378,191	170,257,176	NIL	5,628,682,867	3,190,000,000	233,502,406	2,201,549,004	NIL	5,625,051,410	5,625,051,410	NIL	5,625,051,410	5,625,051,410
7	Mafia	172,975,729	3,253,568,255	NIL	NIL	3,426,533,984	2,240,841,286	872,542,479	872,542,479	NIL	3,113,383,765	3,113,383,765	NIL	3,113,383,765	3,113,383,765
8	Kinondoni	7,925,456,551	24,287,306,111	NIL	NIL	32,212,762,662	1,075,589,701	NIL	NIL	NIL	1,075,589,701	1,075,589,701	NIL	1,075,589,701	1,075,589,701
9	Ilala	8,830,000,000	941,496,000	18,548,681,332	NIL	28,320,177,332	12,451,116,900	1,365,438,000	1,140,243,000	NIL	14,956,797,900	14,956,797,900	NIL	14,956,797,900	14,956,797,900
10	Temeke	2,857,315,094	19,683,011,580	NIL	NIL	22,640,326,674	124,728,402	5,296,985,139	7,820,733,178	4,097,292,371	17,339,739,090	17,339,739,090	NIL	17,339,739,090	17,339,739,090
11	Lindi	NIL	NIL	NIL	NIL	NIL	NIL	NIL	NIL	NIL	NIL	NIL	NIL	NIL	NIL
12	Lindi Municipal Council	NIL	2,022,127,894	81,219,480	NIL	2,103,347,374.00	927,601,683	330,375,569	294,611,734	360,424,619	1,913,013,605	1,913,013,605	NIL	1,913,013,605	1,913,013,605
13	Kiwa	638,160,930	4,639,630,930	1,253,808,000	NIL	6,531,599,860	NIL	NIL	NIL	NIL	N/A	N/A	NIL	N/A	N/A
14	Liwale	279,384,545	1,590,914,817	NIL	NIL	1,870,299,362	1,484,427,786	224,849,727	665,946,973	NIL	2,375,024,486	2,375,024,486	NIL	2,375,024,486	2,375,024,486
15	Nachingwea	NIL	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	NIL	N/A	N/A	NIL	N/A	N/A
16	Ruangwa	338,187,380	25,050,000	37,409,453	NIL	400,646,833	364,913,856	53,048,316	38,325,418	NIL	456,287,590	456,287,590	NIL	456,287,590	456,287,590
17	Mtwara	NIL	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	NIL	N/A	N/A	NIL	N/A	N/A
18	Mtwara/Mikindani Municipal Council	NIL	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	NIL	N/A	N/A	NIL	N/A	N/A
19	Masasi	NIL	12,202,580,408	828,280,000	24,560,400	13,055,420,808	4,887,649,000	268,484,700	1,767,802,000	NIL	6,923,935,700	6,923,935,700	NIL	6,923,935,700	6,923,935,700
20	Newala	45,132,000	5,712,839,455	386,357,000	506,255,700	6,650,584,155	5,291,827,944	1,506,305,975	2,895,127,520	1,665,645,437	11,298,906,876	11,298,906,876	NIL	11,298,906,876	11,298,906,876
21	Tandahimba	870,377,000	NIL	NIL	NIL	870,377,000	3,480,398,000	650,450,000	4,345,651,000	NIL	8,476,499,000	8,476,499,000	NIL	8,476,499,000	8,476,499,000
22	Nanyumbu	NIL	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	NIL	N/A	N/A	NIL	N/A	N/A

添付書類 4 Inventory of the Target Districts (対象県のインベントリー)

Serial No.	Name of District	Budget and Expenditure for RWSS Sector in the District (Tsh)						RWSS (2003)						RWSS (2004)						Expenditure for RWSS (2004)					
		Budget for RWSS (2003)		Expenditure for RWSS (2003)		Budget for RWSS (2004)		Expenditure for RWSS (2004)		Budget for RWSS (2004)		Expenditure for RWSS (2004)		Budget for RWSS (2004)		Expenditure for RWSS (2004)		Budget for RWSS (2004)		Expenditure for RWSS (2004)					
		1) Investment cost	2) Capacity development	3) O&M	Total	1) Investment cost	2) Capacity development	3) O&M	Total	1) Investment cost	2) Capacity development	3) O&M	Total	1) Investment cost	2) Capacity development	3) O&M	Total	1) Investment cost	2) Capacity development	3) O&M	Total				
1	Bagamoyo	NIL	NIL	NIL	480,728,000	NIL	NIL	NIL	480,728,000	NIL	NIL	NIL	782,865,000	NIL	NIL	NIL	782,865,000	NIL	NIL	NIL	NIL				
2	Kibaha	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A				
3	Kibaha Town	0	0	0	0	0	0	0	0	31,000,000	0	0	31,000,000	0	0	0	31,000,000	0	0	0	31,000,000				
4	Mkuranga	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A				
5	Kisarawe	5,000,000	3,000,000	112,000,000	120,000,000	5,000,000	3,000,000	112,000,000	120,000,000	5,000,000	3,000,000	112,000,000	120,000,000	5,000,000	3,000,000	112,000,000	120,807,100	5,000,000	3,000,000	112,000,000	125,807,100				
6	Rufiji	215,703,215	NIL	89,403,000	305,106,215	212,986,440	NIL	89,403,000	302,389,440	162,829,572	NIL	89,403,000	297,958,984	135,129,412	297,958,984	135,129,412	297,958,984	135,129,412	297,958,984	135,129,412	270,885,772				
7	Maia	13,006,500	7,120,000	28,855,000	48,981,500	NIL	NIL	NIL	N/A	20,206,500	1,227,000	42,870,000	64,303,500	42,870,000	1,227,000	42,870,000	64,303,500	42,870,000	1,227,000	42,870,000	N/A				
8	Kinondoni	45,582,379	500,000	272,629,951	318,712,330	45,582,379	500,000	272,629,951	318,712,330	71,866,379	NIL	95,628,875	167,495,254	71,866,379	NIL	95,628,875	167,495,254	71,866,379	NIL	95,628,875	167,495,254				
9	Ilala	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	188,395,000	3,850,000	192,245,000	192,245,000	188,395,000	3,850,000	192,245,000	192,245,000	188,395,000	3,850,000	192,245,000	192,245,000				
10	Teneke	28,000,000	NIL	16,000,000	44,000,000	28,000,000	NIL	16,000,000	44,000,000	35,861,000	NIL	28,424,400	64,285,400	35,861,000	NIL	28,424,400	64,285,400	35,861,000	NIL	28,424,400	48,500,000				
11	Lindi	50,406,462	NIL	117,000,000	167,406,462	50,406,462	NIL	117,000,000	167,406,462	282,280,944	NIL	117,000,000	399,280,944	282,280,944	NIL	117,000,000	399,280,944	282,280,944	NIL	117,000,000	399,280,944				
12	Lindi Municipal Council	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A				
13	Kiwa	18,000,000	24,000,000	8,000,000	50,000,000	18,000,000	24,000,000	8,000,000	50,000,000	19,000,000	24,000,000	10,000,000	53,000,000	19,000,000	24,000,000	10,000,000	53,000,000	19,000,000	24,000,000	10,000,000	29,000,000				
14	Luale	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A				
15	Nachingwea	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A				
16	Ruangwa	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	8,430,234	8,430,234	16,860,469	16,860,469	8,430,234	8,430,234	16,860,469	16,860,469	8,430,234	8,430,234	16,860,469	19,780,339				
17	Mtwara	2,113,740	80,373,890	NIL	82,487,630	2,113,740	80,373,890	NIL	82,487,630	76,564,631	23,724,717	100,289,408	100,289,408	76,564,631	23,724,717	100,289,408	100,289,408	76,564,631	23,724,717	100,289,408	83,092,077				
18	Mtwara/Wikindani Municipal Council	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A				
19	Masasi	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A				
20	Newala	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A				
21	Tandahimba	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A				
22	Nanyumbu	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A				

添付書類 4 Inventory of the Target Districts (対象県のインベントリー)

Serial No.	Name of District	Budget for RWSS (2005)						Budget for RWSS (2006)						Expenditure for RWSS (2006)					
		1) Investment cost	2) Capacity development	3) O&M	Total	1) Investment cost	2) Capacity development	3) O&M	Total	1) Investment cost	2) Capacity development	3) O&M	Total	1) Investment cost	2) Capacity development	3) O&M	Total		
1	Bagamoyo	NIL	NIL	NIL	187,380,000	NIL	NIL	NIL	187,380,000	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A		
2	Kibaha	NIL	NIL	N/A	N/A	NIL	NIL	N/A	N/A	NIL	NIL	N/A	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A		
3	Kibaha Town	0	0	0	0	0	0	0	0	538,000,000	0	538,000,000	0	0	0	0			
4	Mkuranga	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	N/A	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A		
5	Kisarawe	194,000,000	3,000,000	127,712,800	324,712,800	112,000,000	3,000,000	127,712,800	242,712,800	313,000,000	1,500,000	142,500,000	457,000,000	215,000,000	1,500,000	142,500,000	359,000,000		
6	Rufiji	430,956,808	NIL	138,885,900	567,842,706	430,711,452	NIL	567,842,706	111,767,410	111,767,410	142,000,000	142,000,000	253,767,410	110,008,410	NIL	142,000,000	252,008,410		
7	Maia	38,420,670	12,436,000	29,961,780	80,818,450	NIL	NIL	80,818,450	40,341,704	13,057,800	31,459,888	84,859,373	31,459,888	NIL	NIL	NIL	N/A		
8	Kirondoni	21,175,200	3,800,000	310,250,000	335,225,200	0	3,800,000	314,025,000	314,800,000	12,000,000	7,800,000	329,109,400	348,908,400	12,000,000	7,800,000	329,109,400	348,909,400		
9	Ilala	197,815,000	3,300,000	3,300,000	201,115,000	192,245,000	3,300,000	195,545,000	195,545,000	201,583,000	3,650,000	205,233,000	205,233,000	201,583,000	3,650,000	205,233,000	205,233,000		
10	Temeke	18,000,000	NIL	NIL	18,000,000	18,800,000	NIL	18,800,000	18,800,000	13,000,000	4,000,000	6,000,000	23,000,000	11,576,000	3,300,000	6,000,000	20,876,000		
11	Lindi	22,000,000	NIL	117,000,000	139,000,000	22,000,000	NIL	139,000,000	139,000,000	46,800,000	NIL	117,000,000	163,800,000	46,800,000	NIL	117,000,000	163,800,000		
12	Lindi Municipal Council	47,270,500	NIL	NIL	47,270,500	36,611,615	NIL	36,611,615	36,611,615	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A		
13	Kiwa	32,500,000	3,000,000	154,000,000	189,500,000	32,500,000	3,000,000	189,500,000	189,500,000	6,400,000	300,000,000	401,634,000	408,334,000	6,400,000	2,000,000	383,636,000	392,036,000		
14	Luale	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	N/A	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A		
15	Nachingwea	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	N/A	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A		
16	Ruangwa	NIL	123,303,566	123,303,567	246,607,133	123,385,465	123,385,465	246,770,931	246,770,931	NIL	95,120,988	95,120,989	190,241,977	NIL	90,415,796	90,415,797	180,831,593		
17	Mtwara	NIL	584,015	84,843,455	85,427,470	80,188,037	NIL	106,485,424	106,485,424	26,297,387	6,169,490	893,089,000	899,259,490	84,408,462	NIL	27,881,460	112,089,922		
18	Mtwara/Wikindani Municipal Council	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	N/A	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A		
19	Masasi	NIL	NIL	53,422,800	53,422,800	NIL	NIL	53,422,800	53,422,800	NIL	NIL	54,000,000	54,000,000	NIL	NIL	54,000,000	54,000,000		
20	Newala	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	N/A	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A		
21	Tandahimba	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	N/A	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A		
22	Nanyumbu	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	N/A	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A		

添付書類 4 Inventory of the Target Districts (対象県のインベントリ)

Serial No.	A1	Name of District	Budget for RWSS (2007)				Expenditure for RWSS (2007)			
			1) Investment cost	2) Capacity development	3) O&M	Total	1) Investment cost	2) Capacity development	3) O&M	Total
1		Bagamoyo	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A
2		Kibaha	309,000,000	157,280,579	30,400,000	496,680,579	309,000,000	157,280,579	30,400,000	496,680,579
3		Kibaha Town	951,300,000	23,800,000	0	975,100,000	236,500,000	0	0	236,500,000
4		Mkuranga	NIL	263,806,000	NIL	263,806,000	NIL	NIL	NIL	N/A
5		Kisarawe	182,000,000	39,240,000	144,649,800	365,889,800	NIL	NIL	NIL	N/A
6		Rufiji	537,270,579	23,840,000	142,000,000	703,110,579	NIL	NIL	NIL	NIL
7		Mafia	42,358,789	13,710,690	33,032,862	89,102,341	NIL	NIL	NIL	N/A
8		Kinondoni	NIL	NIL	NIL	NIL	NIL	NIL	NIL	N/A
9		Ilala	33,601,000	NIL	211,608,000	245,209,000	33,601,000	NIL	211,608,000	245,209,000
10		Temeke	424,326,579	1,000,000	7,500,000	432,826,579	NIL	NIL	NIL	0
11		Lindi	37,000,000	1,000,000	117,000,000	155,000,000	37,000,000	1,000,000	117,000,000	155,000,000
12		Lindi Municipal Council	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	NIL
13		Kilwa	22,773,500	16,450,000	3,250,000	42,473,500	2,400,000	3,000,000	350,000	5,750,000
14		Liwale	12,846,500	4,460,000	70,693,500	88,000,000	NIL	NIL	NIL	N/A
15		Nachingwea	NIL	152,200,000	NIL	152,200,000	NIL	NIL	NIL	N/A
16		Ruangwa	NIL	74,413,091	74,413,092	148,826,183	NIL	67,780,010	67,780,011	135,560,021
17		Mtwara	NIL	NIL	89,488,000	89,488,000	NIL	NIL	NIL	N/A
18		Mtwara/Mikindani Municipal Council	NIL	4,000,000	NIL	4,000,000	NIL	NIL	NIL	N/A
19		Masasi	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A
20		Newala	NIL	628,570,579	75,840,000	704,410,579	NIL	NIL	NIL	N/A
21		Tandahimba	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A
22		Nanyumbu	NIL	NIL	NIL	N/A	NIL	NIL	NIL	N/A

Coding Sheet

B3 Activities of DWST

- 1 Disseminate policies and procedures of NRWSSP to communities.
- 2 Appraisal of the community subprojects applied for improvement of water and sanitation at the village level
- 3 Support of District Council for formulation and implementation of the district water and sanitation plan/ annual investment plan
- 4 Facilitation of establishment of Village Water Committee (VWC) or Community Owned Water Supply Organization (COWSO)
- 5 Implementation of community sensitization and training of VWC/ COWSO in operation and maintenance of water supply facilities
- 6 Hygiene promotion at the village level
- 7 Monitoring visit of water points at the village level
- 8 Repair of water supply facilities
- 9 Audit of the Village Water Fund
- 10 Hiring and supervision of Technical Service Provider (TSP) and/or Facilitation Service Provider (FSP)
- 11 Report to the council standing committee and council management team.
- 12 Holding regular meetings as the team

D3 Areas of Training for VWC/COWSO Provided by DWST

- 1 Formation of VWC
- 2 Formation of COWSO (such as WUA, WUG, which are legal entity)
- 3 Financial management of village water fund
- 4 Leadership skill / Conflict management
- 5 Participatory analysis and planning
- 6 Participatory monitoring and evaluation
- 7 Interaction with other stakeholders
- 8 Daily maintenance of water supply facilities
- 9 Management of contract with maintenance service providers

D4 Guidelines and Manuals Available in the District

- 10 10. Facilitating community planning of water and sanitation projects
- 11 11. Training of WATSAN committees and water user entities
- 12 12. Planning and operating District Water and Sanitation Grants
- 13 13. Management models for water user entities
- 14 14. Participatory planning process for community water and sanitation projects
- 15 15. At the District Council/ DWEO
- 16 16. At the agent of the hand pump or private hardware shop in the district
- 17 17 In other district/ region

E2 Activities for Hygiene and Sanitation Promotion Conducted by DWST

- 1 Construction of latrines for demonstration to introduce the technologies of the improved sanitation facilities
- 2 Training of latrine builder in the community
- 3 Subsidizing materials such as cement for construction of sanitation facilities
- 4 Monitoring visit by the staff from rural health centers
- 5 Training of community hygiene promoters/ health committees in facilitation of participatory hygiene promotion
- 6 Radio program for hygiene promotion

E4 Activities for Hygiene and Sanitation Promotion at Schools

- 7 Construction or improvement of latrines at schools
- 8 Monitoring visit by the staff from rural health centers
- 9 Formation of school water and sanitation committee
- 10 Training of focal point teachers for facilitation of school sanitation program

G3 Type of Technical Support Provided by RWA

- 1 Advice on formulation of water supply plan/ designing water supply facilities
- 2 Advice on budgeting project costs
- 3 Advice on procedures for application of WSDP fund
- 4 Training program related with RWSS
- 5 Monitoring visits to the district

G4, G6 Level of Satisfaction on Support Services Provided by RWA (G4) and BWO (G6)

- 6 Very satisfied
- 7 Satisfied
- 8 Fair
- 9 Unsatisfied
- 10 Very unsatisfied

G5 Frequency of Technical Support by RWA

- 11 Monthly
- 12 Quarterly
- 13 Annually
- 14 As per request from the district

G7 Information Submitted to BWO

- 15 Water point inventory
- 16 Details on conditions of boreholes in the district
- 17 Details on application of Water Rights in the district

H2 Type of Support Services Provided by FSP

- 1 Field assessment of socio-economic conditions of the target communities at the planning stage
- 2 Facilitation of participatory planning of the community sub-projects
- 3 Provision of training of VWC or COWSO in operation, management and maintenance of water facilities
- 4 Provision of training of community hygiene promoters
- 5 Regular monitoring visit to the communities to check operation and maintenance and hygiene conditions

H3 Type of Funding Source to Hire FSP

- 1 Budgeted in the district annual water and sanitation plan
- 2 Budgeted in a particular project funded by external donor
- 3 Others

H4 Reason of Non-Involvement of FSP

- 1 No fund is available.
- 2 No service provider is available in the district.
- 3 We are not aware the concept of FSP.

H6 Type of Support Services Provided by TSP

- 1 Hydrogeological survey
- 2 Field survey for water supply planning
- 3 Preparation of tender documents and estimation of project cost
- 4 Supervision of construction works
- 5 Provision of training of VWC or COWSO in operation and maintenance of handpump
- 6 Provision of training of VWC or COWSO in operation and maintenance of piped water scheme
- 7 Maintenance and repair of handpump
- 8 Maintenance and repair of piped water scheme
- 9 Management of supply chain of spare parts of water supply facilities

H7 Type of Funding Source to Hire TSP

- 1 Budgeted in the district annual water and sanitation plan
- 2 Budgeted in a particular project funded by external donor
- 3 Others

H8 Reason of Non-Involvement of TSP

- 1 No fund is available.
- 2 No service provider is available in the district.
- 3 We are not aware the concept of TSP.

添付書類 5

Training Resources Inventory
(研修リソース・インベントリー)

Training Resource on Water and Sanitation

P/N 00 000001

Date 29/01/2008

Name of Company/ Institute/ NGO	Water Aid Tanzania		
Representative	Ben Taylor		
Year of Establishment	-		
Total Number of Staff	30 (only Tanzania office)		
Address	P.O. Box 33759, Dar es Salaam		
TEL	+255-(0)22-270-1609		
FAX	+255-(0)22-277-5306		
WEB	www.wateraid.org.uk		
Email(Contact)	btaylor@wateraidtanzania.org		
Availability of Staff for Capacity Development (Training)			
Social	Community Facilitation/ Sensitization	Water Sector	8
		Health Sector	8
	Economic Analysis/ Facilitation	-	0
Engineering	Geologist/ Hydro-geologist		0
	Civil Engineer	Water	5
		Sanitation	2
	Mechanical Engineer	Motor/ Engine	0
		Electricity	0
Availability of Training Course*			
Community Facilitation/ Sensitization	Water	NIL (Tailor made course could be ok)	
	Health	NIL (Tailor made course could be ok)	
Economic Analysis/ Facilitation	-	NIL (Tailor made course could be ok)	
Geologist/ Hydro-geologist	-	NIL (Tailor made course could be ok)	
Civil Engineer	Water	NIL (Tailor made course could be ok)	
	Sanitation	NIL (Tailor made course could be ok)	
Mechanical Engineer	Motor/ Engine	NIL (Tailor made course could be ok)	
	Electricity	NIL (Tailor made course could be ok)	
Remarkable Project Experiences in Water and Health Sectors (directly from the ministries)			
Water	1:Water point mapping in Dodoma (GIS application): (http://www.waterpointmapping.info/) 2:Construction of water facilities (boreholes with hand pumps) 3:Maintenance of water facilities		
Health	1:Hand wash promotion on radio 2:Child to child hygiene education 3:		
Other experiences to be described in the attached company profiles*			
Remarks 1: There is no regular training course available but would be prepared on request basis. 2: Water Aid has partnership with several other organizations. 3: Water Aid has been a pioneer NGO in the water sector of Tanzania for a long time. Written by Kirenga D.A.T Date 26 th September, 2007			

*: The description of raining courses, official company profile and other necessary documents should be attached after this profile

Training Resource on Water and Sanitation

P/N 00 000002

Date 29/01/2008

Name of Company/ Institute/ NGO	Drilling and Dam Construction Agency (DDCA)		
Representative	Dr. Eng. Mohamed A.H.		
Year of Establishment	1997		
Total Number of Staff	268 (72 women/ 268 total)		
Address	University of Dar es Salaam Rd., near Rwegaruliia Water Resources Institute, Ubungo, P.O. Box 55658, Dar es Salaam		
TEL	+255-(0)22-241-0299		
FAX	+255-(0)22-241-0384		
WEB	www.ddca.tz.com		
Email(Contact)	1: ddca@maji.go.tz 2: akbar25449@yahoo.com		
Availability of Staff for Capacity Development (Training)			
Social	Community Facilitation/ Sensitization	Water Sector	NIL
		Health Sector	NIL
	Economic Analysis/ Facilitation	-	NIL
Engineering	Geologist/ Hydro-geologist	-	N/A (inquiry needed)
		Civil Engineer	Water
	Mechanical Engineer	Sanitation	N/A (inquiry needed)
		Motor/ Engine	N/A (inquiry needed)
		Electricity	N/A (inquiry needed)
Availability of Training Course*			
Community Facilitation/ Sensitization	Water	NIL	
	Health	NIL	
Economic Analysis/ Facilitation	-	NIL	
Geologist/ Hydro-geologist	-	NIL	
Civil Engineer	Water	NIL	
	Sanitation	NIL	
Mechanical Engineer	Motor/ Engine	NIL	
	Electricity	NIL	
Remarkable Project Experiences in Water and Health Sectors (directly from the ministries)			
Water	1: DDCA is the only agency which can deal with drilling works in Tanzania. 2: DDCA had been contracted for drilling works in many JICA projects 3:		
Health	1: DDCA supports health project substantially from constructing water facilities. 2: 3:		
Other experiences to be described in the attached company profiles*			
Remarks 1: There is clear possibility that DDCA would provide their staff as a trainer as requested. Written by Kirenga D.A.T Date 27 th September, 2007			

*: The description of raining courses, official company profile and other necessary documents should be attached after this profile

Training Resource on Water and Sanitation

P/N 00 000003
Date 29/01/2008

Name of Company/ Institute/ NGO	Rwegarulila Water Resources Institute (RWRI)		
Representative	Benedict P. Michael, principle of WRI		
Year of Establishment	1974		
Total Number of Staff	50		
Address	University of Dar es Salaam Rd., Ubungo, P.O. Box 35059, Dar es Salaam		
TEL	+255-(0)22-241-0259		
FAX	+255-(0)22-241-0404		
WEB	www.wri.ac.tz		
Email(Contact)	principal@wri.ac.tz		
Availability of Staff for Capacity Development (Training)			
Social	Community Facilitation/ Sensitization	Water Sector	N/A (inquiry needed)
		Health Sector	N/A (inquiry needed)
	Economic Analysis/ Facilitation	-	N/A (inquiry needed)
Engineering	Geologist/ Hydro-geologist	-	N/A (inquiry needed)
		Civil Engineer	Water
	Mechanical Engineer	Sanitation	N/A (inquiry needed)
		Motor/ Engine	N/A (inquiry needed)
		Electricity	N/A (inquiry needed)
Availability of Training Course*			
Community Facilitation/ Sensitization	Water	Water supply and sanitation course	
	Health		
Economic Analysis/ Facilitation	-	Financial management of water supply course	
Geologist/ Hydro-geologist	-	Hydrology course Hydrogeology course	
Civil Engineer	Water	Water supply engineering course Water well drilling course Water resources management course	
	Sanitation	Water laboratory technology course	
Mechanical Engineer	Motor/ Engine	Refresher and upgrading course for technicians and artisans	
	Electricity		
Remarkable Project Experiences in Water and Health Sectors (directly from the ministries)			
Water	1: WRI accepts district technicians with financial support of various projects. 2: Districts send their technicians under their capacity development plans. 3:		
Health	1: 2: 3:		
Other experiences to be described in the attached company profiles*			
Remarks 1: <p style="text-align: right;">Written by Kirenga D.A.T Date 1st October, 2007</p>			

*: The description of raining courses, official company profile and other necessary documents should be attached after this profile

Training Resource on Water and Sanitation

P/N 00 000004

Date 29/01/2008

Name of Company/ Institute/ NGO	ARDHI University		
Representative	Prof. M.E. Kaseva, Ag. Principle		
Year of Establishment	1974		
Total Number of Staff	135 academic staff		
Address	University of Dar es Salaam Rd., Ubungo, P.O. Box 35176, Dar es Salaam		
TEL	+255-(0)22-277-5004		
FAX	+255-(0)22-277-5391		
WEB	www.aru.ac.tz		
Email(Contact)	kaseva@uclas.ac.tz		
Availability of Staff for Capacity Development (Training)			
Social	Community Facilitation/ Sensitization	Water Sector	N/A (inquiry needed)
		Health Sector	N/A (inquiry needed)
	Economic Analysis/ Facilitation	-	N/A (inquiry needed)
Engineering	Geologist/ Hydro-geologist	-	N/A (inquiry needed)
		Civil Engineer	Water Sanitation
	Mechanical Engineer	Motor/ Engine	N/A (inquiry needed)
		Electricity	N/A (inquiry needed)
Availability of Training Course*			
Community Facilitation/ Sensitization	Water	All regular courses are for undergraduate and graduate programs. However, tailor made courses covering all areas of water and sanitation training shall be formulated according to the request of clients. Lecturers/ resource persons are available not only in this institute but also in other universities/ institutes.	
	Health		
Economic Analysis/ Facilitation	-		
Geologist/ Hydro-geologist	-		
Civil Engineer	Water		
	Sanitation		
Mechanical Engineer	Motor/ Engine		
	Electricity		
Remarkable Project Experiences in Water and Health Sectors (directly from the ministries)			
Water	1: Water quality analysis in drinking water standards 2: Topographical survey for designing water facilities 3: Customized GIS trainings for hydrogeologist of basin offices		
Health	1: 2: 3:		
Other experiences to be described in the attached company profiles*			
Remarks 1: Consultation unit could provide contract-based services in which the resources such their faculties and facilities are utilized are customized for the objectives of clients. 2: Training courses potentially provided by this institute may be suitable for those who are equivalent to manager, supervisor and decision makers but not for technicians. Written by Kirenga D.A.T Date 2 nd October, 2007			

*: The description of raining courses, official company profile and other necessary documents should be attached after this profile

Training Resource on Water and Sanitation

P/N 00 000005

Date 30/01/2008

Name of Company/ Institute/ NGO	Dar es Salaam Institute of Technology			
Representative	Dr. Richard J. Masika, vice principle and director of studies			
Year of Establishment				
Total Number of Staff				
Address	Bibi Titi Mohamed Rd., Morogoro Rd. Junction, P.O. Box 2958, Dar es Salaam			
TEL	+255-(0)22-215-0174			
FAX	+255-(0)22-215-2504			
WEB	www.dit.ac.tz			
Email(Contact)	dos@dit.ac.tz			
Availability of Staff for Capacity Development (Training)				
Social	Community Facilitation/ Sensitization	Water Sector	N/A (inquiry needed)	
		Health Sector	N/A (inquiry needed)	
	Economic Analysis/ Facilitation	-	N/A (inquiry needed)	
Engineering	Geologist/ Hydro-geologist	-	N/A (inquiry needed)	
	Civil Engineer	Water	N/A (inquiry needed)	
		Sanitation	N/A (inquiry needed)	
	Mechanical Engineer	Motor/ Engine	N/A (inquiry needed)	
		Electricity	N/A (inquiry needed)	
Availability of Training Course*				
Community Facilitation/ Sensitization	Water	All regular courses are for undergraduate program such as technician certificate, diploma and bachelor. However, tailor made courses on engineering training shall be formulated according to the request of clients. Lecturers/ resource persons may be available not only from this institute but also from other universities/ institutes.		
	Health			
Economic Analysis/ Facilitation	-			
Geologist/ Hydro-geologist	-			
Civil Engineer	Water			
	Sanitation			
Mechanical Engineer	Motor/ Engine			
	Electricity			
Remarkable Project Experiences in Water and Health Sectors (directly from the ministries)				
Water	1: Customized GIS trainings for hydrogeologist of basin offices 2: 3:			
Health	1: 2: 3:			
Other experiences to be described in the attached company profiles*				
Remarks 1: Academic departments could provide contract-based services in which the resources such their faculties and facilities are utilized are customized for the objectives of clients. 2: Training courses potentially provided by this institute may be suitable for those who are equivalent to manager, supervisor and decision makers but not for technicians. Written by Kirenga D.A.T Date 3 rd October, 2007				

*: The description of raining courses, official company profile and other necessary documents should be attached after this profile

Training Resource on Water and Sanitation

P/N 00 000006

Date 30/01/2008

Name of Company/ Institute/ NGO	Water and Environmental Development Company (WEDECO) Ltd.		
Representative	Mwanasha Ally		
Year of Establishment			
Total Number of Staff	Key personnel: 5 Associated consultants: 22		
Address	P.O. Box 125, Shinyanga		
TEL	+255-(0)28-275-2767		
FAX	+255-(0)28-275-2767		
WEB			
Email(Contact)	wedeco@africaonline.co.tz mwanashaally@yahoo.com		
Availability of Staff for Capacity Development (Training)			
Social	Community Facilitation/ Sensitization	Water Sector	5
		Health Sector	4
	Economic Analysis/ Facilitation	-	6
Engineering	Geologist/ Hydro-geologist	-	2
	Civil Engineer	Water	5
		Sanitation	3
	Mechanical Engineer	Motor/ Engine	1
Electricity		1	
Availability of Training Course*			
Community Facilitation/ Sensitization	Water	They do not have regular training course. However, they have conducted various training programs according to the request of clients. Therefore, they are quite capable to formulate necessary training courses by utilizing their resources.	
	Health		
Economic Analysis/ Facilitation	-		
Geologist/ Hydro-geologist	-		
Civil Engineer	Water		
	Sanitation		
Mechanical Engineer	Motor/ Engine		
	Electricity		
Remarkable Project Experiences in Water and Health Sectors (directly from the ministries)			
Water	1: Construction of shallow wells in Kahama district (district council) 2: Establishment of active WUGs Ngeza and Urambo districts (Water Aid) 3: Socio-economic survey (OYO/JICA)		
Health	1: Training of health works in animation principles (municipal council) 2: 3:		
Other experiences to be described in the attached company profiles*			
Remarks 1: This consultant has been leading in local consultant firms of water and sanitation. 2: Their works satisfied JICA project teams. 3: They have significant network among local consultants. <p style="text-align: right;">Written by Kirenga D.A.T Date 31st October, 2007</p>			

*: The description of raining courses, official company profile and other necessary documents should be attached after this profile

Training Resource on Water and Sanitation

P/N 00 000007

Date 30/01/2008

Name of Company/ Institute/ NGO	Network for Water and Sanitation (NETWAS) Tanzania Limited		
Representative	Ryubha Magesa		
Year of Establishment	1986		
Total Number of Staff	Professional: 20 Sub-professional and support staff: 6		
Address	University Road, 4488, ESAURP Bldg. 1 st Floor, P.O. Box 54068, Dar es Salaam		
TEL	+255-(0)22-277-1614		
FAX	+255-(0)22-277-1614		
WEB	www.netwas.org		
Email(Contact)	netwastz@bol.co.tz		
Availability of Staff for Capacity Development (Training)			
Social	Community Facilitation/ Sensitization	Water Sector Health Sector	They hold variety of human resources for water and sanitation trainings of both engineering and social aspects in Kenya, Uganda and Tanzania.
	Economic Analysis/ Facilitation	-	
Engineering	Geologist/ Hydro-geologist	-	
	Civil Engineer	Water Sanitation	
		Mechanical Engineer	
Availability of Training Course*			
Community Facilitation/ Sensitization	Water	They have formulated and conducted various training courses for years. Course catalogue is attached herewith.	
	Health		
Economic Analysis/ Facilitation	-		
Geologist/ Hydro-geologist	-		
Civil Engineer	Water Sanitation		
	Mechanical Engineer		Motor/ Engine Electricity
Remarkable Project Experiences in Water and Health Sectors (directly from the ministries)			
Water	1: 2: 3:		
Health	1: 2: 3:		
Other experiences to be described in the attached company profiles*			
Remarks 1: Most of training courses are conducted in Kenya. 2: It is very meaningful if training courses conducted in Kenya are also organized 3: Written by Kirenga D.A.T Date 28 th September, 2007			

*: The description of raining courses, official company profile and other necessary documents should be attached after this profile

Training Resource on Water and Sanitation

P/N 00 000008

Date 30/01/2008

Name of Company/ Institute/ NGO	ACHRID Limited		
Representative	Deo Binamungu		
Year of Establishment			
Total Number of Staff			
Address	P.O. Box 72446, Kambarage Road, Plot No. 442 Mikocheni B Area Dar es Salaam		
TEL	+255-(0)22-277-4974		
FAX	+255-(0)22-277-4976		
WEB			
Email(Contact)	achridcb@yahoo.com deobinam@yahoo.com		
Availability of Staff for Capacity Development (Training)			
Social	Community Facilitation/ Sensitization	Water Sector Health Sector	They do not hold much human resources but maintain the strong network with other consultants so that they can form rather easily the trainer group.
	Economic Analysis/ Facilitation	-	
Engineering	Geologist/ Hydro-geologist	-	
	Civil Engineer	Water Sanitation	
		Mechanical Engineer	
Availability of Training Course*			
Community Facilitation/ Sensitization	Water	They have formulated and conducted various training courses for years. Those trainings were customized based on the client's request.	
	Health		
Economic Analysis/ Facilitation	-		
Geologist/ Hydro-geologist	-		
Civil Engineer	Water Sanitation		
	Mechanical Engineer		Motor/ Engine Electricity
Remarkable Project Experiences in Water and Health Sectors (directly from the ministries)			
Water	1: 2: 3:		
Health	1: 2: 3:		
Other experiences to be described in the attached company profiles*			
Remarks			
1: Several manuals and guidelines prepared by them are currently used by MoW.			
2: The baseline survey conducted in RUWASA-CAD was conducted by them.			
3:			
Written by Kirenga D.A.T Date 21 st September, 2007			

*: The description of raining courses, official company profile and other necessary documents should be attached after this profile

Training Resource on Water and Sanitation

P/N 00 000009

Date 25/03/2008

Name of Company/ Institute/ NGO	Water and Sanitation Network in Tanzania (WATSANET) <NGO>		
Representative	Mr. Michael Msalani		
Year of Establishment	December, 1999		
Total Number of Staff	44 (42 Individual, 2 Institutional)		
Address	Water Resource Institute, University Road, P.O. Box 35586		
TEL	+255-22-2410076		
FAX	+255-22-2410564		
WEB	-		
Email(Contact)	watsanet@wri.ac.tz		
Availability of Staff for Capacity Development (Training)			
Social	Community Facilitation/ Sensitization	Water Sector Health Sector	17 (from WATSANET staff list)
	Economic Analysis/ Facilitation	-	
Engineering	Geologist/ Hydro-geologist	-	15 (from WATSANET staff list)
	Civil Engineer	Water	
		Sanitation	
	Mechanical Engineer	Motor/ Engine Electricity	
Availability of Training Course*			
Community Facilitation/ Sensitization	Water	Training courses are available on both regular and request basis. Regular training courses are aligned with WRI courses while request based courses could cover a rather bigger area of WRI expertise because the associate trainers from other institutions are available.	
	Health		
Economic Analysis/ Facilitation	-		
Geologist/ Hydro-geologist	-		
Civil Engineer	Water		
	Sanitation		
Mechanical Engineer	Motor/ Engine		
	Electricity		
Remarkable Project Experiences in Water and Health Sectors (directly from the ministries)			
Water	1:Assessment of Human Resource Development and Other Capacity Needs of the Water and Sanitation Sector in Four Districts of Mainland of Tanzania 2:Facilitation of National Workshop on Hand Pump Technology 3:New Water Supply Innovation Policy		
Health	1:Impact Assessment of Water Supply and Hygiene and Sanitation Promotion on Women and Children in Tunduru and Magu Districts for UNICEF 2:A study on training needs assessment and training strategy for three pilot districts 3:Tanzania water and environmental sanitation association to develop a management system for Igunga town water supply		
Other experiences to be described in the attached company profiles*			
Remarks This organization is regarded as the extension or consultation unit of WRI. Therefore, the training resource of WRI would be utilized fully when WATSANET needs. From this point of view, this organization is quite significant in terms of technology and expertise among the water sector. <p style="text-align: right;">Written by Goyagoya Date 24/03/2008</p>			

*: The description of raining courses, official company profile and other necessary documents should be attached after this profile

Training Resource on Water and Sanitation

P/N 00 000010

Date 26/03/2008

Name of Company/ Institute/ NGO	Multiwater Limited <Private Consultant>		
Representative	Mr. Modhakkiru Katakweba		
Year of Establishment	2005		
Total Number of Staff	7		
Address	Magomeni-Kagera, 3 rd Floor 4-storey building, Opposite Oil Com Filling station, P.O.Box 70432, Dar es Salaam, Tanzania		
TEL	+255-713242777		
FAX	+255-222460301		
WEB	-		
Email(Contact)	multiwaterltd@yahoo.co.uk		
Availability of Staff for Capacity Development (Training)			
Social	Community Facilitation/ Sensitization	Water Sector Health Sector	1 (Sociologist)
	Economic Analysis/ Facilitation	-	
Engineering	Geologist/ Hydro-geologist	-	6
	Civil Engineer	Water	
		Sanitation	
	Mechanical Engineer	Motor/ Engine Electricity	
Availability of Training Course*			
Community Facilitation/ Sensitization	Water	They do not have any training course in their firm but the staff available has the certain area of expertise enough to be a trainer.	
	Health		
Economic Analysis/ Facilitation	-		
Geologist/ Hydro-geologist	-		
Civil Engineer	Water		
	Sanitation		
Mechanical Engineer	Motor/ Engine		
	Electricity		
Remarkable Project Experiences in Water and Health Sectors (directly from the ministries)			
Water	1:Rural Water and Sanitation Project (RWSSP) 2:Water Supply and Environmental Sanitation Project in Refugee and Refugee Affected Communities 3:Shinyanga Urban Water and Environmental Sanitation Project		
Health	1:Community Water Supply and Sanitation Project in Dar es Salaam peri-urban areas 2:Water Supply, Sanitation and Hygiene Promotion for internally displaced people and community rehabilitation in war torn countries 3:		
Other experiences to be described in the attached company profiles*			
Remarks This organization is rather new and holds fewer staff than others. It, however, should be noted that their area of expertise, particularly, in water engineering and designing is significant. They could provide very qualified staff as a trainer to the training program. <p style="text-align: right;">Written by Goyagoya Date 25/03/2008</p>			

*: The description of raining courses, official company profile and other necessary documents should be attached after this profile

Training Resource on Water and Sanitation

P/N 00 000012

Date 08/09/08'

Name of Company/ Institute/ NGO	TAWASANET		
Representative	Nyanzobe Malimi		
Year of Establishment	2007		
Total Number of Staff	25 local NGO's		
Address	P.O Box 80099 Dar es Salaam		
TEL	+255 -022 2460301		
FAX	+255 022 2460301		
WEB	www.tawasenet.org		
Email(Contact)	nyanzobe@yahoo.co.uk		
Availability of Staff for Capacity Development (Training)			
Social	Community Facilitation/ Sensitization	Water Sector	22
		Health Sector	14
	Economic Analysis/ Facilitation	-	6
Engineering	Geologist/ Hydro-geologist		-
	Civil Engineer	Water	11
		Sanitation	7
	Mechanical Engineer	Motor/ Engine	2
		Electricity	0
Availability of Training Course*			
Community Facilitation/ Sensitization	Water	Available (Preferable Tailor Made)	
	Health	Available (Preferable Tailor Made)	
Economic Analysis/ Facilitation	-	Nil- (Preferable Tailor Made)	
Geologist/ Hydro-geologist	-	Available (Preferable Tailor Made)	
Civil Engineer	Water	Nil- (Preferable Tailor Made)	
	Sanitation	Nil-(Preferable Tailor Made)	
Mechanical Engineer	Motor/ Engine	Nil- (Preferable Tailor Made)	
	Electricity	Nil- (Preferable Tailor Made)	
Remarkable Project Experiences in Water and Health Sectors (directly from the ministries)			
Water	1:NRWSSP- Igunga and Kondo District by EEP 2:Management of water supply- Handeni Tanga by PEVODE 3:cwsp Dar es salaam –TWESA through Plan International and Water Aid IN Ilala and Temeke Municipal council respectively		
Health	1:ECOSAN Promotion – Mbeya Rural, Morogoro (Miseke) by WEPMO 2: 3:		
Other experiences to be described in the attached company profiles*			
Remarks			
<ul style="list-style-type: none"> ❖ There are few training courses available but others can be prepared up on request. ❖ The number of staffs indicated is from NGOs Members, there are no contracted staffs yet. 			
Written by Nyanzobe Malimi Date 08/September 2008			

*: The description of raining courses, official company profile and other necessary documents should be attached after this profile

Training Resource on Water and Sanitation

P/N 00 000013

Date 08/09/09'

Name of Company/ Institute/ NGO	TWESA		
Representative	Nyanzobe Malimi		
Year of Establishment	1997		
Total Number of Staff	83		
Address	P.O.Box 80099 Dar es Salaam		
TEL	+22 – 022 2460301		
FAX	+22 – 022 2460301		
WEB	www.twesa.org		
Email(Contact)	nyanzobem@yahoo.co.uk , twesa@twesa.rg		
Availability of Staff for Capacity Development (Training)			
Social	Community Facilitation/ Sensitization	Water Sector	5
		Health Sector	5
	Economic Analysis/ Facilitation	-	0
Engineering	Geologist/ Hydro-geologist	-	2
	Civil Engineer	Water	3
		Sanitation	5
	Mechanical Engineer	Motor/ Engine	0
		Electricity	0
Availability of Training Course*			
Community Facilitation/ Sensitization	Water	Available (Preferable Tailor Made)	
	Health	Available (Preferable Tailor Made)	
Economic Analysis/ Facilitation	-	Nil- (Preferable Tailor Made)	
Geologist/ Hydro-geologist	-	Nil- (Preferable Tailor Made)	
Civil Engineer	Water	Nil- (Preferable Tailor Made)	
	Sanitation	Nil-(Preferable Tailor Made)	
Mechanical Engineer	Motor/ Engine	Nil- (Preferable Tailor Made)	
	Electricity	Nil- (Preferable Tailor Made)	
Remarkable Project Experiences in Water and Health Sectors (directly from the ministries)			
Water			
Health	1:ECOSAN Promotion – Mbeya Rural, Morogoro (Miseke) by WEPMO 2: 3:		
Other experiences to be described in the attached company profiles*			
Remarks			
<ul style="list-style-type: none"> ❖ The Website is not updated due to some technical problems. ❖ Many projects in water and health sector have been implemented under donor support like UNICEF,OXFAM,GB,Embassy of JAPAN, Foundation FOR CIVIL SOCIETY, CONCERN WATERFINNS, and TACAIDS through CARE. ❖ TWESA is working in 6 Districts Mtwara Rural, Shinyanga (Municipal and Rural) Ngara, Biharamulo, Kibondo and Kasulu. 			
Written by Nyanzobe Malimi Date 08/September 2008			

*: The description of raining courses, official company profile and other necessary documents should be attached after this profile

Training Resource on Water and Sanitation

P/N 00 000013

Date 20/11/08'

Name of Company/ Institute/ NGO	Peoples Voice for Development (PEVODE) NGO		
Representative	Ms. Ruth Simba		
Year of Establishment	2001		
Total Number of Staff	2 full time, 3 part time		
Address	P.O. Box 15969, Dar es Salaam, Tanzania		
TEL	0732-927718		
FAX			
WEB			
Email(Contact)	pevode@hotmail.com		
Availability of Staff for Capacity Development (Training)			
Social	Community Facilitation/ Sensitization	Water Sector	1
		Health Sector	1
	Economic Analysis/ Facilitation	-	
Engineering	Geologist/ Hydro-geologist	-	
	Civil Engineer	Water	1
		Sanitation	1
	Mechanical Engineer	Motor/ Engine	1
Electricity			
Availability of Training Course*			
Community Facilitation/ Sensitization	Water	Conducting the awareness and sensitization work shop to community on WATSAN	
	Health	Conducting PHAST training	
Economic Analysis/ Facilitation	-		
Geologist/ Hydro-geologist	-		
Civil Engineer	Water	Management of water projects and basic O&M tool kit	
	Sanitation	Training of local artisans on new technology of latrines construction	
Mechanical Engineer	Motor/ Engine	Basis Hand Pump, submersible pump maintenance	
	Electricity		
Remarkable Project Experiences in Water and Health Sectors (directly from the ministries)			
Water	1:Capacity building meeting with water users groups 2:Capacity building to women water users groups in Handeni district 3:Assistance on water user's groups/associations in the issue of registration and licensing of their water schemes		
Health	1:Hygiene promotion trainings 2:Community health cleaning campaign at Sandali (CHCC) 3:Formation of Kingugi hygiene promotion team		
Other experiences to be described in the attached company profiles*			
Remarks PEVODE has been commencing their activities close to the grass root level since their establishment. Especially the assistance on establishment of WUGs and Women WUGs is rather significant. <p style="text-align: right;">Written by Mathias Muluwanda Date 20/November/08'</p>			

*: The description of raining courses, official company profile and other necessary documents should be attached after this profile

Training Resource on Water and Sanitation

P/N 00 000014

Date 20/11/08'

Name of Company/ Institute/ NGO	Environmental Engineering and Pollution Control Organization (EEPCO)		
Representative	Ngeme John Ntalabile		
Year of Establishment	1993		
Total Number of Staff	More than 20 people		
Address	P.O. Box 7018 Dar es Salaam, Tanzania		
TEL	0222866221 mobiles 0754-268446 or 0754-316328, or 0754-298870 (Maleko or Shayo or John Ngeme respectively)		
FAX	0222866221		
WEB	Eepcotz.com		
Email(Contact)	eepco@lycos.com		
Availability of Staff for Capacity Development (Training)			
Social	Community Facilitation/ Sensitization	Water Sector	4
		Health Sector	4
	Economic Analysis/ Facilitation	-	2
Engineering	Geologist/ Hydro-geologist	-	-
	Civil Engineer	Water	4
		Sanitation	4
	Mechanical Engineer	Motor/ Engine	-
Electricity		-	
Availability of Training Course*			
Community Facilitation/ Sensitization	Water	Water options training, costing of water options, choice of water option and service level, community capital cost contribution for construction of water facilities, operation and maintenance (O&M) of water facilities training on management skills (managing money, managing personnel and managing water sources) facilities management planning (FMP) etc.	
	Health	Sanitation options training for sanitation trainers and artisans, cost of sanitation options, choice of sanitation options, sanitation socio marketing, hand washing, with soap, PHAST (participatory hygiene and sanitation transformation) training of trainers & facilitation etc.	
Economic Analysis/ Facilitation	-		
Geologist/ Hydro-geologist	-		
Civil Engineer	Water	Design and supervise construction of water facilities.	
	Sanitation	Design and Construction of various sanitation facilities including latrine options (ECOSAN, SANPLAT, POUR FLUSH-OFFSET PIT AND DIRECT PIT, VIP etc) for house holds, communal/public and institutions (e.g schools) incinerator for medical waste, solid waste transfer stations etc.	
Mechanical Engineer	Motor/ Engine		
	Electricity		
Remarkable Project Experiences in Water and Health Sectors (directly from the ministries)			

添付書類 5 Training Resources Inventory (研修リソース・インベントリー)

Water	<p>1:Igunga and Kondoa Districts Nov 2005 provision of facilitation services in community planning and management of water supply and sanitation facilities in Rural Water Supply and sanitation Projects (RWSSP)- direct from ministry of water</p> <p>2: Dar es salaam (Temeke, Ilala, and Kinondoni municipalities) 2008: Training of water user groups on operation and maintenance of community water supply and sanitation projects. –direct from ministry of water through DAWASA (Dar es salaam Water Sewerage Authority)</p> <p>3:</p>
Health	<p>1:Babati District 2002: Training of local artisans on sanitary latrine construction in Magugu Ward- Babati- directly from ministry of health</p> <p>2:Scaling up Sanitation services in the 12 Districts: September 2007 to January 2008: The organization provided Consultancy services for scalling up of sanitation seVICES in 12 Districts of Mpwapwa, Kongwa, Kilindi, Handeni, Rufiji,Mvumelo Kilosa, Mnyoni, Kiteto, Iramba, Morogroro, rural, and Singida rural- directly from Ministry of Water</p> <p>3:Iringa 14th November to 23rd November, 2007: Facilitate world Toilet day commemoration and Artisans Training in Ifunda- Iringa Region- Direct from the ministry of water</p>
Other experiences to be described in the attached company profiles*	
<p>Remarks</p> <p style="text-align: right;">Written by Ms. Siara Neema Date 20/November/08'</p>	

*: The description of raining courses, official company profile and other necessary documents should be attached after this profile

Training Resource on Water and Sanitation

P/N 00 000015

Date 20/11/08'

Name of Company/ Institute/ NGO	Water and Environmental Sanitation Projects Maintenance Organization (WEPMO)		
Representative	Imani Kasisi		
Year of Establishment	24 th November, 1999		
Total Number of Staff	7		
Address	38340 DSM		
TEL	0713 114548 (Pius) 0716 099959 (Kasisi)		
FAX	-		
WEB	www.wepmotz.org		
Email(Contact)	Wepmo_org@yahoo.com		
Availability of Staff for Capacity Development (Training)			
Social	Community Facilitation/ Sensitization	Water Sector	3
		Health Sector	1
	Economic Analysis/ Facilitation	-	-
Engineering	Geologist/ Hydro-geologist	-	2
	Civil Engineer	Water	3
		Sanitation	2
	Mechanical Engineer	Motor/ Engine	-
		Electricity	-
Availability of Training Course*			
Community Facilitation/ Sensitization	Water	Technical and Facilitation Capacity Development Water technologies	
	Health	Toilets technologies and Hygiene Education	
Economic Analysis/ Facilitation	-	TOT	
Geologist/ Hydro-geologist	-		
Civil Engineer	Water		
	Sanitation	Toilets and solid waste management	
Mechanical Engineer	Motor/ Engine		
	Electricity		
Remarkable Project Experiences in Water and Health Sectors (directly from the ministries)			
Water	1:NAWAPO workshop in Kitunda and Ukonga Ward in Ilala Districts (WB&DAWASA) 2:Training of 4 water committees in Buguruni and Vingunguti Wards (plan international) 3:Consultation services of water projects in Dar es Salaam and Kibaha areas (Plan International)		
Health	1:Promotion of ecology sanitation (ECOSAN) latrines in Mikese ward of Morogoro (MoWI WD) 2:Training of DHO, extension workers and CBOs in ECOSAN latrine promotion and construction in Mbeya District (MoWI WB) 3:Construction of ecological sanitation in Muungano primary school (CONCERN)		
Other experiences to be described in the attached company profiles*			
Remarks			
Written by Mr. Pius Philip Date 20/November/08'			

*: The description of Training courses, official company profile and other necessary documents should be attached after this profile

Training Resource on Water and Sanitation

P/N 00 00016

Date 03/10/2009

Name of Company/ Institute/ NGO	Centre for Community Initiative (CCI) Not For Profit Company Registered Under Ministry of Industries Certificate of Registration No.....		
Representative	Mr Tim Ndezi		
Year of Establishment	2004		
Total Number of Staff	6		
Address	P.O Box 31515 Dar es Salaam		
TEL	+255-773-157254 +255-786-796795		
FAX			
WEB			
Email(Contact)	cc_tz@yahoo.com		
Area of Operation	Dar es Salaam, Dodoma and Arusha		
Work Partners	Water Aid, DAWASA, UN HABITAT NGO in SA		
Director	Dr. Ndezi		
Programme Manager	Ms. Mwanakombo Ally		
Availability of Staff for Capacity Development (Training)			
Social	Community Facilitation/ Sensitization	Water Sector	Dr. Ndezi
		Health Sector	Ms. Mkangeni
	Economic Analysis/ Facilitation	-	
Engineering	Geologist/ Hydro-geologist	-	
	Civil Engineer	Water	1
		Sanitation	1
	Mechanical Engineer	Motor/ Engine	
Electricity			
Availability of Training Course*			
Community Facilitation/ Sensitization	Water	1	
	Health	2	
Economic Analysis/ Facilitation	-	1	
Geologist/ Hydro-geologist	-	1	
Civil Engineer	Water	1	
	Sanitation	1	
Community Management to LGA's		2	
Mechanical Engineer	Motor/ Engine	-	
	Electricity	-	
Remarkable Project Experiences in Water and Health Sectors (directly from the ministries)			
Water	1. Water and Sanitation 2. Community Empowerment 3. Research on Water Kiosk Management		
Health	1. House and Shelter 2. Training on Community management to LGA in Dodoma and Arusha		
Other experiences to be described in the attached company profiles*			
Written by Date 3 rd October 2009			

*: The description of raining courses, official company profile and other necessary documents should be attached after this profile

Training Resource on Water and Sanitation

P/N 00 000017

Date 31/08/09

Name of Company/ Institute/ NGO	Partners for Water and Sanitation (PAWS) <NGO> * Registered as an associate member of TAWASANET		
Representative	Mr. Pius Mabuba, Country Manager		
Year of Establishment	Head Office in UK: 2002, Tanzania Office: Apr. 2009		
Total Number of Staff	Tanzania Office: 1 (administratively supported by WaterAid Tanzania)		
Address	c/o WaterAid Tanzania, P.O.Box 33759, Plot 438, Old Bagamoyo Road, Michocheni A, DSM		
TEL	+255-22-270 1609 (WaterAid Tanzania) +255-787-654320 (Mobile for Mr. Mabuba)		
FAX	+255-22-2410564		
WEB	www.partnerforwater.org		
Email(Contact)	piusmabuba@wateraid.org		
Availability of Staff for Capacity Development (Training)			
Social	Community Facilitation/ Sensitization	Water Sector	
		Health Sector	
	Economic Analysis/ Facilitation	-	
Engineering	Geologist/ Hydro-geologist	-	
	Civil Engineer	Water	
		Sanitation	
	Mechanical Engineer	Motor/ Engine	
Electricity			
Availability of Training Course*			
Community Facilitation/ Sensitization	Water		
	Health		
Economic Analysis/ Facilitation	-		
Geologist/ Hydro-geologist	-		
Civil Engineer	Water		
	Sanitation		
Mechanical Engineer	Motor/ Engine		
	Electricity		
Remarkable Project Experiences in Water and Health Sectors (directly from the ministries)			

添付書類 5 Training Resources Inventory (研修リソース・インベントリー)

Water	1: 2: 3:
Health	1: 2: 3:
Other experiences to be described in the attached company profiles*	

Remarks

1. Background of the Organization

PAWS is a not-for-profit partnership initiated by the British Government in collaboration with the civil society and private sector in UK to support the water and sanitation sector in Africa to achieve MDG. About 20 organizations/ individuals are registered as partners to PAWS.

2. Operation of the Organization

- PAWS is registered as a UK Company Limited by Guarantee and the secretariat is hosted by the Water, Engineering and Development Centre (WEDC), Loughborough University. Currently, PAWS has country offices in Ethiopia, Nigeria, South Africa and Tanzania.
- The operation of PAWS is featured by matching demand for skills, advice and expertise from their in-country partners with professionals from UK water sector. The organizations who participate as the partners to PAWS in UK include consulting firms, water utilities, NGOs, and academic institutions. (See attached Partners Directory downloaded from their website.)
- The UK partners provide their staff on a voluntary basis while their in-country partners contribute to the local costs. The travel costs including air fare and per diem for the staff from UK partners are to be borne by the British Government.

3. Activities in Water Sector in Tanzania

The on-going/ proposed projects are as follows;

- Support to Dodoma Urban Water and Sewerage Authority (DUWASA) for reduction of non-revenue water losses and monitoring of boreholes
- Support to DAWASCO for reduction of non-revenue water losses
- Capacity building of Wami-Ruvu Basin Water Office
- Capacity building of TAWASANET

4. Possibility to Provide Consulting Services for Training of LGA Staffs

According to the Country Manager, PAWS Tanzania Office can and interested to provide trainings for LGA staff in accordance with the ToR prepared by the RUWASA-CAD Project. It was also suggested by the Country Manager that PAWS can also utilize the human resources in Tanzania as trainers/ facilitators rather than depending only on the external professionals from UK to enhance accumulation of the training resources in the country. In case of use of the local human resources as the trainers/ facilitators, the client is responsible to cover the fees, per diem and travel costs for those staff as well as other local costs.

Written by Mikiko Azuma

Date 31st August 2009

**: The description of training courses, official company profile and other necessary documents should be attached after this profile*